

# 江戸川区 中小企業景況調査

2025(令和7)年 10月~12月期



小岩公園（甲和亭）



江戸川区産業経済部経営支援課調査計画係

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会  
分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター



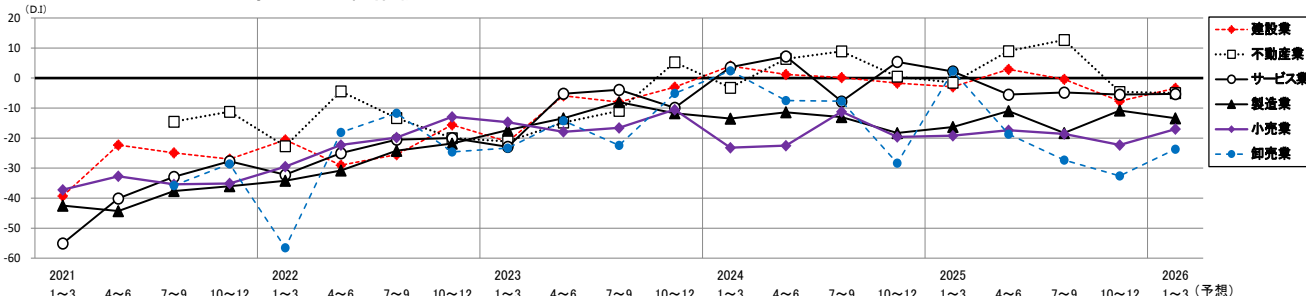
# 江戸川区内の中小企業の景況（2025年10月～12月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

**業況判断DIは前期（-13.2）から1.1ポイント上昇し-12.1となった。**

～製造業が大幅に改善したが、不動産業で大幅に後退し水面下に落ち込んだのをはじめ、建設業と卸売業で大幅に悪化し、小売業も悪化を強めた。～

江戸川区内中小企業の景況・6業種推移(D.I.)



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-12.1（前期-13.2）と前期より1.1ポイント上昇した。

業種別に見ると、製造業が大幅に改善したが、不動産業で大幅に後退し水面下に落ち込んだのをはじめ、建設業と卸売業で大幅に悪化し、小売業も悪化を強めた。

来期は、卸売業で大幅に改善し、小売業と建設業でも持ち直すが、製造業で下降を強めると見ている。

	前期	今期	増減	来期予想	増減
製造業	-18.3	-10.8	7.5	-13.4	-2.6
卸売業	-27.3	-32.6	-5.3	-23.7	8.9
小売業	-18.6	-22.3	-3.7	-17.0	5.3
サービス業	-4.8	-5.5	-0.7	-5.3	0.2
建設業	-0.4	-7.7	-7.3	-3.4	4.3
不動産業	12.7	-4.6	-17.3	-5.0	-0.4
総合	-13.2	-12.1	1.1	-10.9	1.2

※前期(2025年7～9月) 来期(2026年1～3月)

## <製造業>

業況は水面下ながらかなり持ち直した。売上額と受注残は前期並の減少が続いたが、収益は減益傾向が多少弱まった。価格面では、販売価格は再び上昇を強め、原材料価格は前期並の上昇幅で推移した。

来期の業況は悪化傾向がわずかに強まると予想している。売上額は今期並の減少が続くが、受注残と収益は減少・減益傾向が若干弱まると見ている。

## <卸売業>

業況は悪化幅がさらに拡大した。売上額は極端に減少し、収益も減益幅がやや拡大した。価格面では、販売価格と仕入価格は極端に上昇傾向が強まった。

来期の業況は水面下ながら大幅に持ち直すと予想している。売上額と収益も大幅に改善すると見ている。

## <小売業>

業況は悪化傾向が多少強まった。売上額と収益は若干改善した。価格面では、販売価格は大幅に上昇が弱まり、仕入価格も上昇が多少弱まった。

来期の業況は悪化幅がやや縮小すると予想している。売上額は減少傾向が幾分弱まるが、収益は今期並の減益水準が続くと予想している。

## <サービス業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額も前期並の減少が続いたが、収益は減益傾向がやや強まった。価格面では、料金価格は上昇幅がかなり縮小し、材料価格も上昇傾向がわずかに弱まった。

来期の業況は今期並の悪化幅で推移し、売上額も今期同様の減少が続くが、収益は減益傾向が強まると予想している。

## <建設業>

業況は悪化幅がかなり拡大した。売上額と施工高は大きく後退し減少に転じた。受注残は前期並の減少幅が続き、収益は再び減少傾向を大きく強めた。価格面では、請負価格は前期同様の上昇幅で推移し、材料価格はさらに上昇を強めた。

来期の業況は幾分改善すると見ている。売上額は今期並の減少が続くが、受注残と施工高は持ち直して増加に転じると予想している。収益は減益傾向が弱まると見ている。

## <不動産業>

業況は大幅に後退し水面下に落ち込んだ。売上額は増加から減少に極端に転じ、収益も減益幅が大幅に拡大した。価格面では、販売価格と仕入価格は上昇傾向が大幅に弱まった。

来期の業況は今期並の悪化幅で推移すると見ている。売上額は水面下ながら極端に改善し、収益も減益傾向が大幅に弱まると予想している。

# 製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、受注残、収益

業況（△11.0→△18.3→△10.8）は水面下ながらかなり持ち直した。

売上額（△9.1→△12.0→△10.2）と受注残（△10.9→△13.4→△14.5）は前期並の減少が続いたが、収益（△14.0→△15.7→△13.5）は減益傾向が多少弱まった。

来期の見通しについて、業況（△13.4予想）は悪化傾向がわずかに強まると予想している。売上額（△8.7予想）は今期並の減少が続くが、受注残（△12.1予想）と収益（△11.4予想）は減少・減益傾向が若干弱まると見ている。

## （２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（15.2→7.8→15.1）は再び上昇を強め、原材料価格（34.6→30.7→30.1）は前期並の上昇幅で推移した。原材料在庫数量（△3.0→△1.5→0.5）は前期に続いて適正範囲に保たれた。

来期の見通しについて、販売価格（11.4予想）と原材料価格（25.4予想）は上昇傾向が若干弱まると見ている。原材料在庫数量（1.2予想）は引続き適正範囲が保たれると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△10.3→△9.5→△7.1）は窮屈感がわずかに和らぎ、借入難易度（△5.0→0.0→0.0）は前期同様変わらず推移した。

設備投資を「実施した」企業（15.2%→18.3%→13.2%）は前期から5.1ポイント減少した。

来期の見通しについて、資金繰り（△8.4予想）は今期並の窮屈感が続くと予想している。

## （４）残業時間、人手

残業時間（△7.9→△9.9→△5.2）は減少傾向が多少弱まり、人手（△7.9→△11.5→△14.9）は不足感がやや増した。

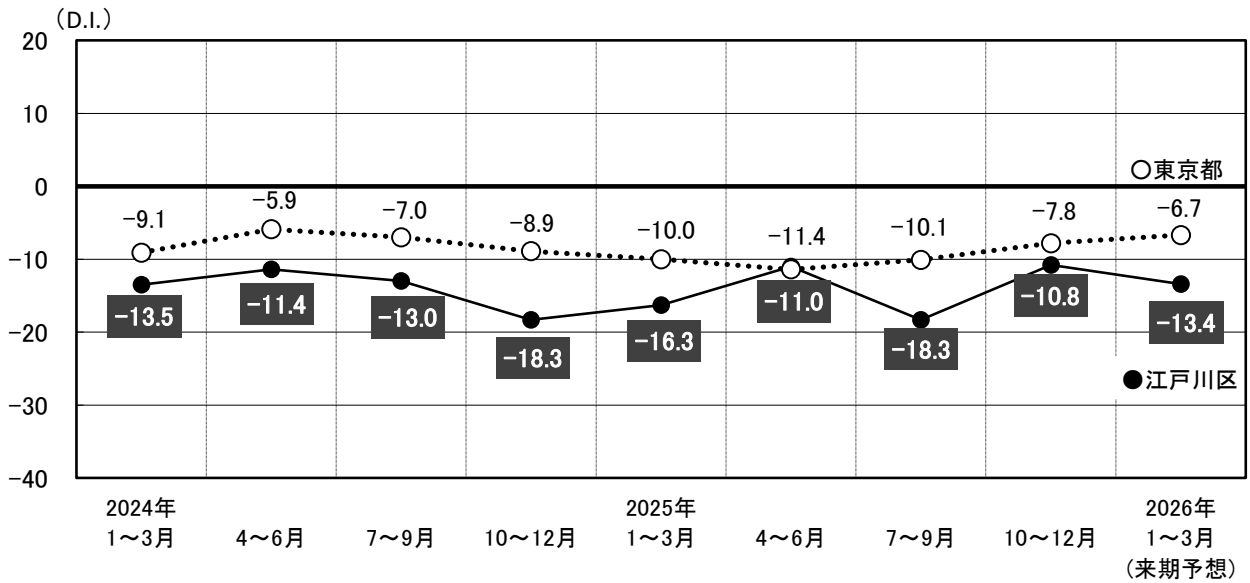
来期の見通しについて、残業時間（△5.2予想）は今期同様の減少傾向が続き、人手（△13.2予想）も今期同様の不足感が続くと予想している。

## （５）経営上の問題点、重点経営施策

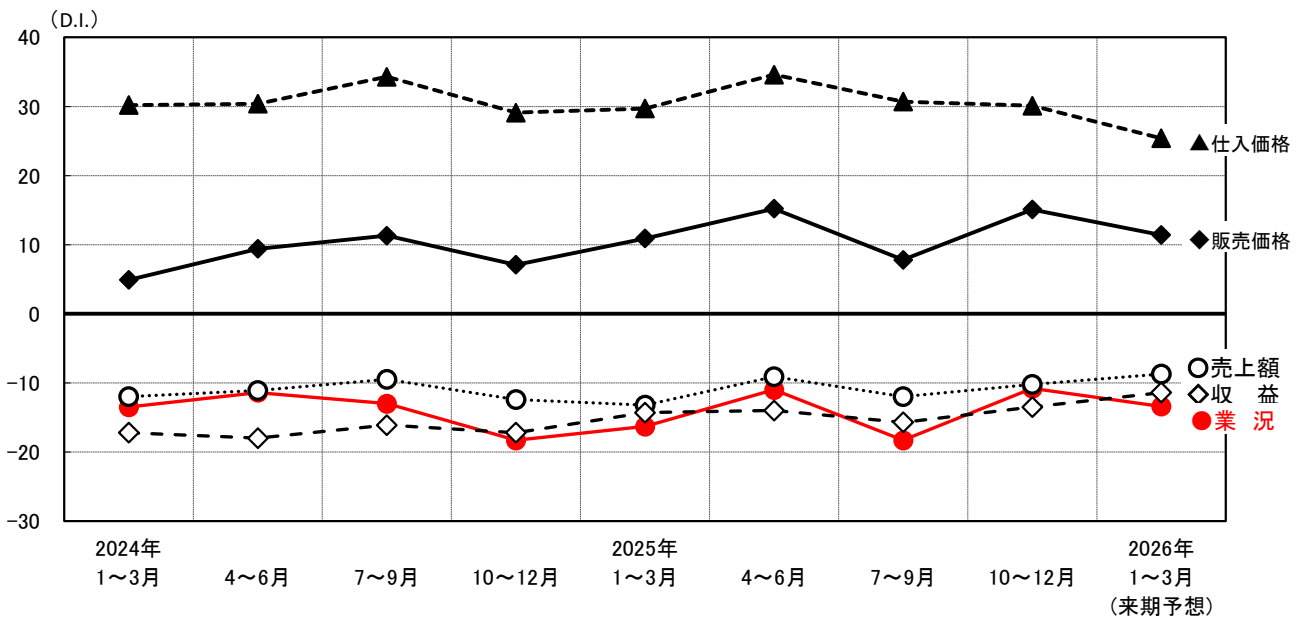
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が33.9%で今期も最多となった。以下、「原材料高」（27.0%）、「人手不足」（16.5%）、「同業者間の競争の激化」（14.8%）、「利幅の縮小」と「工場・機械の狭小・老朽化」（各11.3%）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」が42.6%で今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（38.3%）、「人材を確保する」（18.3%）、「情報力を強化する」（10.4%）、「機械化を推進する」（7.8%）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

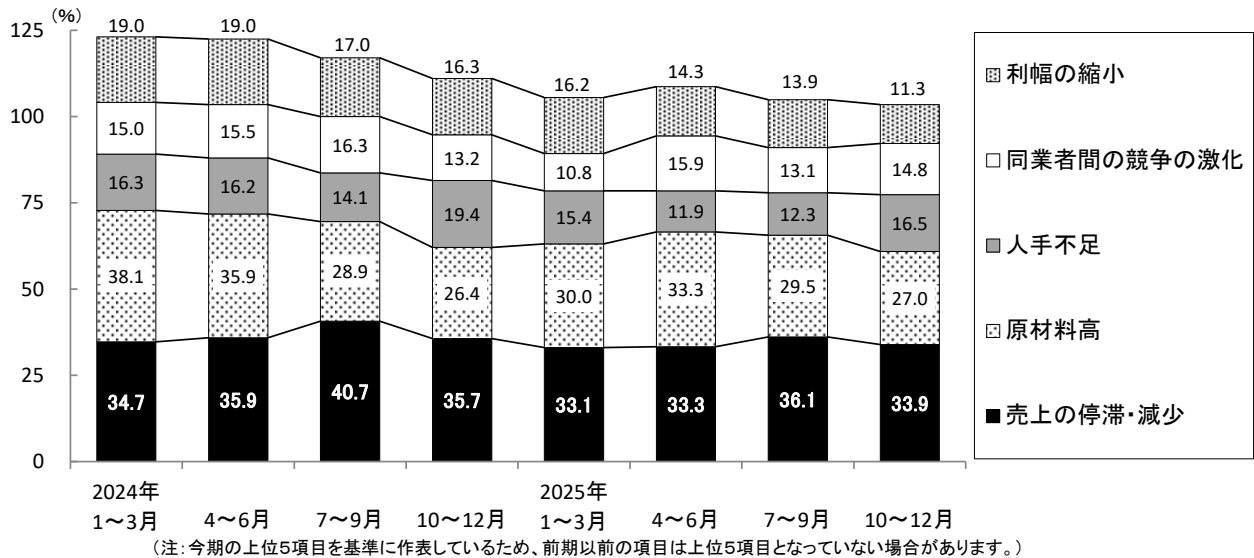


【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移



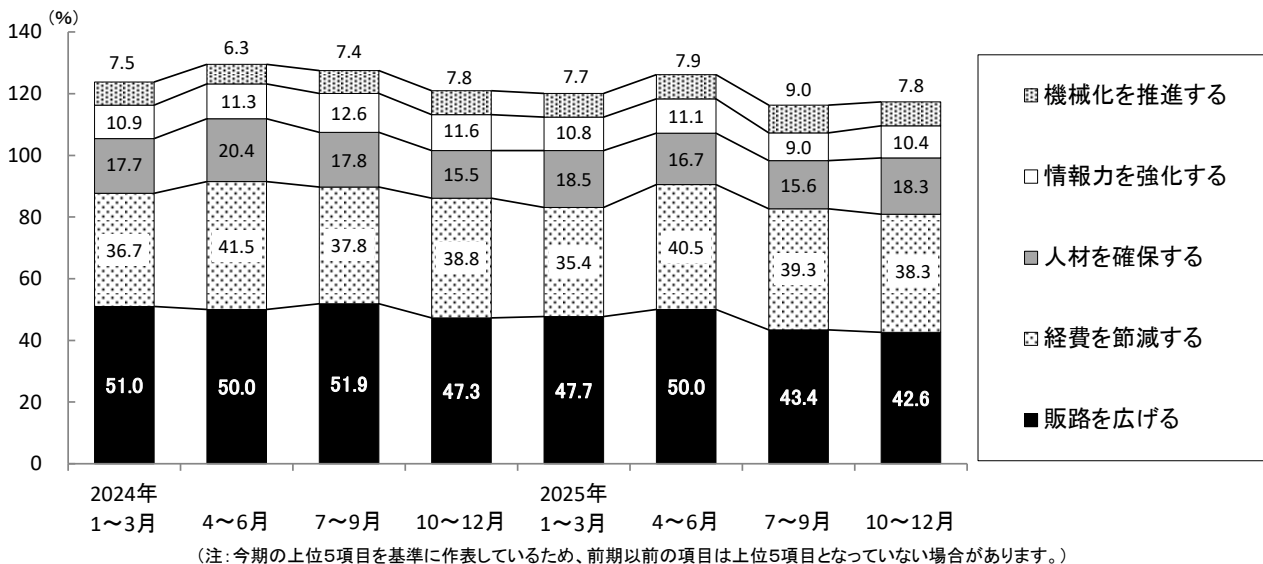
**【製造業】 経営上の問題点** (複数回答)

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
売上の停滞・減少	33.1%	売上の停滞・減少	33.3%	売上の停滞・減少	36.1%	売上の停滞・減少	33.9%
原材料高	30.0%	原材料高	29.5%	原材料高	27.0%	原材料高	27.0%
利幅の縮小	16.2%	同業者間の競争の激化	15.9%	利幅の縮小	13.9%	人手不足	16.5%
人手不足	15.4%	利幅の縮小	14.3%	同業者間の競争の激化	13.1%	同業者間の競争の激化	14.8%
同業者間の競争の激化	10.8%	人手不足	11.9%	人手不足	12.3%	利幅の縮小 工場・機械の狭小・老朽化	11.3%



**【製造業】 重点経営施策** (複数回答)

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
販路を広げる	47.7%	販路を広げる	50.0%	販路を広げる	43.4%	販路を広げる	42.6%
経費を節減する	35.4%	経費を節減する	40.5%	経費を節減する	39.3%	経費を節減する	38.3%
人材を確保する	18.5%	人材を確保する	16.7%	人材を確保する	15.6%	人材を確保する	18.3%
情報力を強化する	10.8%	情報力を強化する	11.1%	新製品・技術を開発する	9.8%	情報力を強化する	10.4%
新製品・技術を開発する	9.2%	機械化を推進する	7.9%	情報力を強化する 機械化を推進する	9.0%	機械化を推進する	7.8%



## 製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

### ① 食料品

業況（ $\Delta 20.5 \rightarrow \Delta 6.9 \rightarrow \Delta 14.5$ ）は再び悪化が大きく強まった。売上額（ $\Delta 21.9 \rightarrow \Delta 19.4 \rightarrow \Delta 11.9$ ）は減少幅が大幅に縮小したが、受注残（ $\Delta 29.4 \rightarrow \Delta 5.7 \rightarrow \Delta 15.5$ ）は減少傾向が大幅に強まった。収益（ $\Delta 15.8 \rightarrow \Delta 6.7 \rightarrow \Delta 7.8$ ）は前期並の減益が続いた。

販売価格（ $11.1 \rightarrow \Delta 2.8 \rightarrow 52.0$ ）は下降から極端に上昇に転じ好調感が強まったが、原材料価格（ $41.4 \rightarrow 25.9 \rightarrow 77.0$ ）も極端に上昇し厳しさは大幅に増した。原材料在庫数量（ $\Delta 11.3 \rightarrow \Delta 12.4 \rightarrow \Delta 1.1$ ）は不足が解消され適正水準となった。

資金繰り（ $\Delta 15.0 \rightarrow \Delta 10.6 \rightarrow \Delta 23.3$ ）は窮屈感が大幅に強まったが、借入難易度（ $\Delta 12.5 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$ ）は落ち着いた状況が続いた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 28.2$  予想）は悪化幅が大きく拡大し、売上額（ $\Delta 19.3$  予想）と収益（ $\Delta 15.3$  予想）は減少・減益傾向が大幅に強まり、受注残（ $\Delta 14.8$  予想）は今期並の減少が続くと見ている。販売価格（ $49.7$  予想）は今期並の好調さが続き、原材料価格（ $54.0$  予想）はきびしい状況に変わらないものの上昇がかなり弱まると見ている。原材料在庫数量（ $\Delta 1.0$  予想）は今期に続いて適正水準が続くと予想している。

### ② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況（ $\Delta 7.0 \rightarrow \Delta 15.7 \rightarrow \Delta 9.9$ ）は悪化幅がかなり縮小した。売上額（ $\Delta 4.1 \rightarrow \Delta 7.6 \rightarrow \Delta 7.1$ ）は前期並の減少幅が続いたが、受注残（ $\Delta 10.1 \rightarrow \Delta 12.2 \rightarrow \Delta 5.2$ ）はかなり改善した。収益（ $\Delta 6.8 \rightarrow 3.2 \rightarrow \Delta 19.1$ ）は後退しマイナスに大きく落込んだ。

販売価格（ $27.7 \rightarrow 6.1 \rightarrow 10.9$ ）は上昇が強まり、原材料価格（ $40.8 \rightarrow 34.5 \rightarrow 22.9$ ）は上昇傾向が大幅に弱まった。原材料在庫数量（ $\Delta 1.4 \rightarrow \Delta 1.4 \rightarrow 12.6$ ）は大幅に積み増した。

資金繰り（ $\Delta 12.1 \rightarrow 3.7 \rightarrow 6.1$ ）と借入難易度（ $\Delta 5.0 \rightarrow 6.3 \rightarrow 10.5$ ）は容易さがさらに増した。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 9.6$  予想）は今期同様の悪化が続くと予想している。売上額（ $\Delta 4.9$  予想）は多少改善し、受注残（ $0.5$  予想）も持ち直して増加に転じると見ている。収益（ $\Delta 4.2$  予想）は減益ながら大幅に改善すると見込んでいる。販売価格（ $7.9$  予想）は上昇が多少弱まるが、原材料価格（ $23.3$  予想）は今期同様の上昇が続くと予想している。原材料在庫数量（ $15.6$  予想）はさらに積み増すと見ている。

### ③ 金属製品、建設用金属製品

業況（ $\Delta 2.4 \rightarrow \Delta 17.7 \rightarrow \Delta 15.5$ ）は悪化がやや弱まった。売上額（ $\Delta 1.7 \rightarrow \Delta 3.8 \rightarrow \Delta 12.3$ ）は減少傾向が大幅に強まり、受注残（ $2.2 \rightarrow \Delta 5.5 \rightarrow \Delta 7.8$ ）も減少が多少強まった。収益（ $\Delta 10.4 \rightarrow \Delta 19.0 \rightarrow \Delta 18.3$ ）は前期並の減益幅で推移した。

販売価格（ $11.6 \rightarrow 5.3 \rightarrow \Delta 2.5$ ）は上昇から下降に大きく落込み、原材料価格（ $37.3 \rightarrow 35.9 \rightarrow 28.2$ ）は上昇傾向がかなり弱まった。原材料在庫数量（ $\Delta 9.1 \rightarrow 4.6 \rightarrow 2.8$ ）は前期並の過剰感で推移した。

資金繰り（ $\Delta 17.3 \rightarrow \Delta 15.3 \rightarrow \Delta 1.7$ ）は窮屈感が大幅に緩和され、借入難易度（ $5.0 \rightarrow 11.1 \rightarrow 12.5$ ）も前期同様の容易さが続いた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 14.0$  予想）は今期並の悪化幅で推移すると見ている。売上額（ $\Delta 9.9$  予想）は多少改善し、収益（ $\Delta 5.8$  予想）も大幅に持ち直すかと予想している。受注残（ $\Delta 6.4$  予想）は今期並の減少幅で推移すると見ている。販売価格（ $0.5$  予想）は持ち直してわずかに好転するが、原材料価格（ $23.4$  予想）は上昇が多少弱まると見ている。原材料在庫数量（ $4.7$  予想）は今期並の過剰感で推移すると予想している。

### ④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（ $\Delta 34.8 \rightarrow \Delta 26.5 \rightarrow \Delta 5.8$ ）は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額（ $\Delta 28.7 \rightarrow \Delta 6.8 \rightarrow \Delta 1.1$ ）は減少に歯止めがかかり、収益（ $\Delta 27.5 \rightarrow \Delta 9.9 \rightarrow 0.5$ ）は大幅に改善しわずかにプラスに転じたが、受注残（ $\Delta 28.1 \rightarrow \Delta 5.1 \rightarrow \Delta 17.0$ ）は減少傾向が大幅に強まった。

販売価格（ $11.0 \rightarrow 11.0 \rightarrow 23.6$ ）と原材料価格（ $31.8 \rightarrow 31.4 \rightarrow 38.3$ ）は大幅に上昇した。原材料在庫数量（ $0.1 \rightarrow \Delta 0.6 \rightarrow \Delta 0.6$ ）は引続き適正範囲に保たれている。

資金繰り（ $\Delta 16.2 \rightarrow \Delta 11.2 \rightarrow \Delta 23.2$ ）は窮屈感がかなり強まったが、借入難易度（ $\Delta 18.8 \rightarrow \Delta 18.8 \rightarrow \Delta 7.1$ ）は厳しさが大幅に和らいだ。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 21.6$  予想）は再び悪化傾向が大きく強まると見ている。売上額（ $\Delta 18.2$  予想）と受注残（ $\Delta 25.4$  予想）は減少傾向が大きく強まり、収益（ $\Delta 17.7$  予想）も減益に大きく落込むと見ている。販売価格（ $13.2$  予想）は上昇が大幅に弱まり、原材料価格（ $33.2$  予想）も上昇が多少弱まると見ている。原材料在庫数量（ $1.4$  予想）は引続き適正範囲が保たれると予想している。

### ⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況（△7.7→△25.9→△20.1）は多少持ち直し、売上額（4.9→△19.8→△8.8）も水面下ながらかなり改善した。受注残（0.7→△33.2→△35.7）は減少傾向をやや強め、収益（△1.7→△12.4→△13.9）は前期並の減益幅で推移した。

販売価格（2.3→15.5→0.6）は大幅に上昇が弱まったが、原材料価格（26.1→17.5→29.8）は大幅に上昇した。原材料在庫数量（△0.1→△4.9→6.0）は品薄から過剰に大きく転じた。

資金繰り（△2.1→△13.1→4.9）は大幅に改善し容易な状況となり、借入難易度（△9.1→△11.1→0.0）も厳しさがなくなった。

来期の見通しは、業況（△25.8 予想）は悪化傾向が多少強まると見ている。売上額（△26.5 予想）と収益（△27.6 予想）は減少・減益傾向を大幅に強め、受注残（△35.9 予想）は今期並の減少幅で推移すると予想している。販売価格（△5.0 予想）は下降に転じて厳しい状況となり、原材料価格（28.1 予想）は今期同様の上昇幅が続くと見ており、原材料在庫数量（4.2 予想）も今期同様の過剰感が続くと予想している。

### ⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況（△18.4→△6.3→△13.5）は再び悪化を強めた。売上額（3.5→△13.6→△32.6）と受注残（△10.9→△11.2→△34.3）は極端に減少し、収益（△18.5→△15.3→△15.9）は前期同様の減益幅で推移した。

販売価格（28.2→0.6→11.8）は大幅に上昇し、原材料価格（30.3→37.0→20.6）は上昇傾向が大幅に弱まった。原材料在庫数量（△8.3→△0.5→△11.9）は不足感が大幅に強まった。

資金繰り（△12.3→△2.2→△16.7）は窮屈感が大幅に強まり、借入難易度（△9.1→△20.0→△20.0）は前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況（△17.5 予想）は悪化傾向が多少強まると予想している。売上額（△21.7 予想）と受注残（△19.2 予想）は大幅に改善するが、収益（△19.4 予想）は減益傾向が若干強まると見ている。販売価格（1.3 予想）は上昇が大幅に弱まり、原材料価格（18.2 予想）も上昇傾向が幾分弱まると見込んでいる。原材料在庫数量（△13.5 予想）は今期並の不足感が続くと予想している。

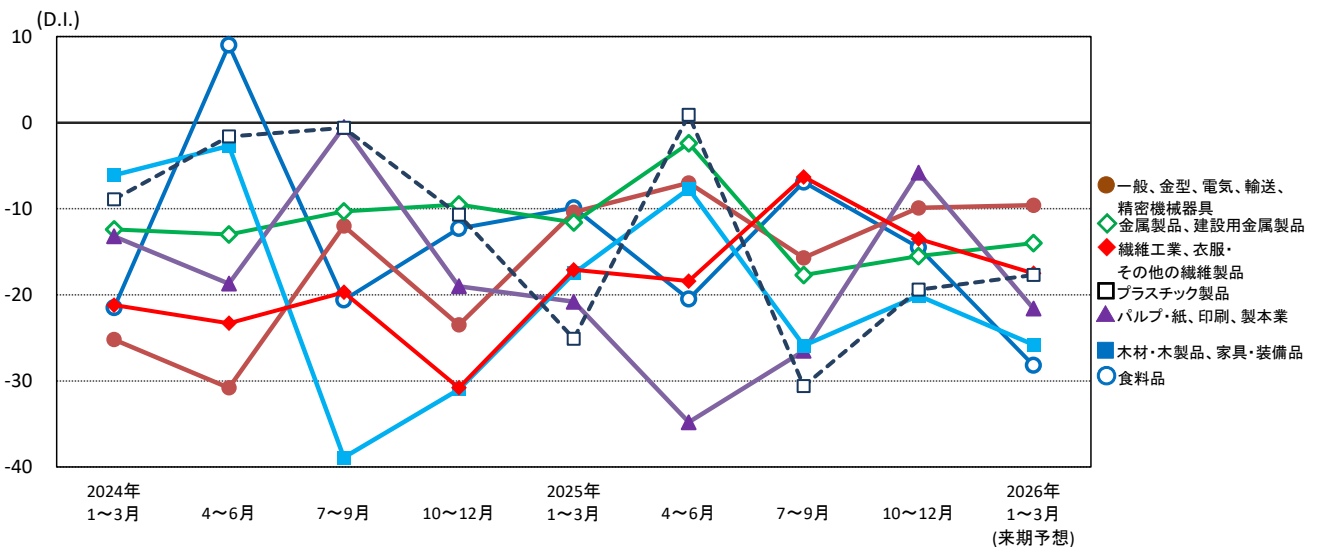
### ⑦ プラスチック製品

業況（0.9→△30.6→△19.4）は水面下ながらかなり改善し、売上額（△12.4→△20.9→△7.1）、受注残（△11.3→△24.3→△8.9）、収益（△13.8→△39.1→△21.3）も減少・減益ながら大幅に持ち直した。

販売価格（10.8→20.1→21.8）は前期並の上昇が続き、原材料価格（31.4→37.8→31.4）は上昇傾向がかなり弱まった。原材料在庫数量（6.7→△1.0→0.2）は前期に続いて適正範囲に保たれた。

資金繰り（3.3→△4.7→△2.2）は窮屈感が若干和らぎ、借入難易度（△8.3→0.0→0.0）は前期同様横這いで推移した。

来期の見通しは、業況（△17.7 予想）は今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額（3.3 予想）は大幅に持ち直しプラスに転じ、受注残（△2.2 予想）と収益（△9.0 予想）は減少・減益傾向が大幅に弱まると見込んでいる。販売価格（21.0 予想）は今期並の上昇が続き、原材料価格（22.9 予想）は上昇傾向がかなり弱まると予想している。原材料在庫数量（0.5 予想）は今期に続いて適正範囲が保たれると予想している。



# 卸 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（△18.7→△27.3→△32.6）は悪化幅がさらに拡大した。

売上額（△3.8→△14.9→△36.0）は極端に減少し、収益（△0.6→△25.8→△28.2）も減益幅がやや拡大した。

来期の見通しについて、業況（△23.7予想）は水面下ながら大幅に持ち直すと予想している。売上額（△26.7予想）と収益（△18.1予想）も大幅に改善すると見ている。

## （２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（10.9→12.8→31.7）と仕入価格（32.2→20.9→51.3）は極端に上昇傾向が強まった。

在庫数量（△8.5→2.6→1.9）は過剰感が緩和され適正範囲となった。

来期の見通しについて、販売価格（27.5予想）と仕入価格（47.7予想）は上昇傾向が多少弱まると見ている。在庫数量（4.4予想）は再び過剰感が現れると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△2.9→△8.0→△10.9）は窮屈感が若干強まったが、借入難易度（6.7→0.0→9.1）は容易な状況となった。

設備投資を「実施した」企業（0.0%→6.7%→35.7%）は前期から29.0ポイント大幅に増加した。

来期の見通しについて、資金繰り（△9.0予想）は今期並の窮屈感が続くと予想している。

## （４）残業時間、人手

残業時間（△11.1→△6.6→0.0）は減少傾向が一服し、人手（△29.4→△28.6→△33.3）は不足感がさらに強まった。

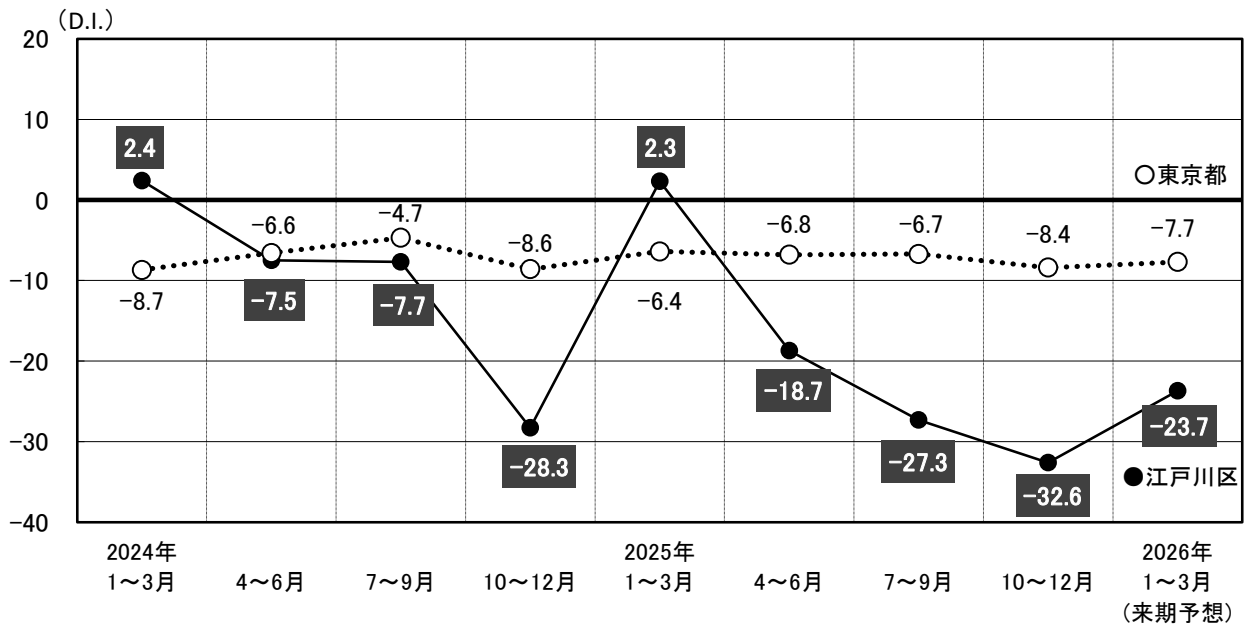
来期の見通しについて、残業時間（0.0予想）は今期同様落ち着いた状況が続き、人手（△33.3予想）も今期並の不足感が続くと予想している。

## （５）経営上の問題点、重点経営施策

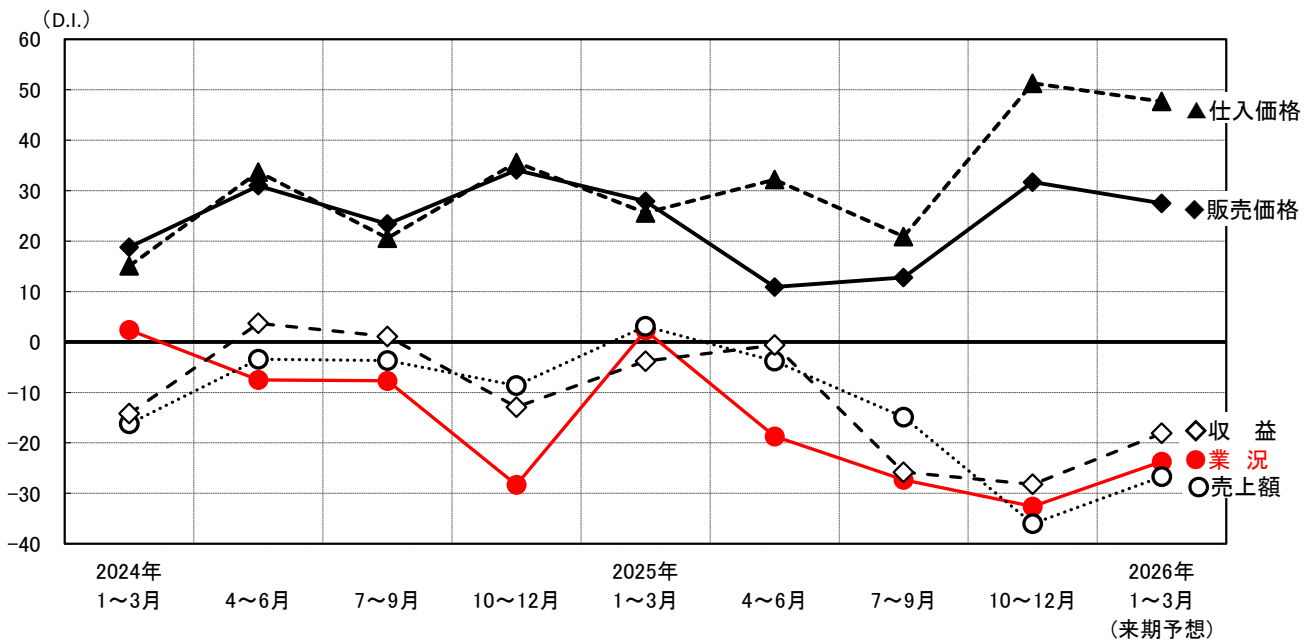
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が31.3%で単独で最多となった。以下、「人手不足」（25.0%）、「同業者間の競争の激化」と「取引先の減少」（各18.8%）、「仕入先からの値上げ要請」と「販売商品の不足」（各12.5%）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」が62.5%で引き続き最多となった。以下、「人材を確保する」（31.3%）、「経費を節減する」（18.8%）、第4位が「新しい事業を始める」、「品揃えを充実する」「提携先を見つける」「労働条件を改善する」（各12.5%）の4項目であった。

【卸売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

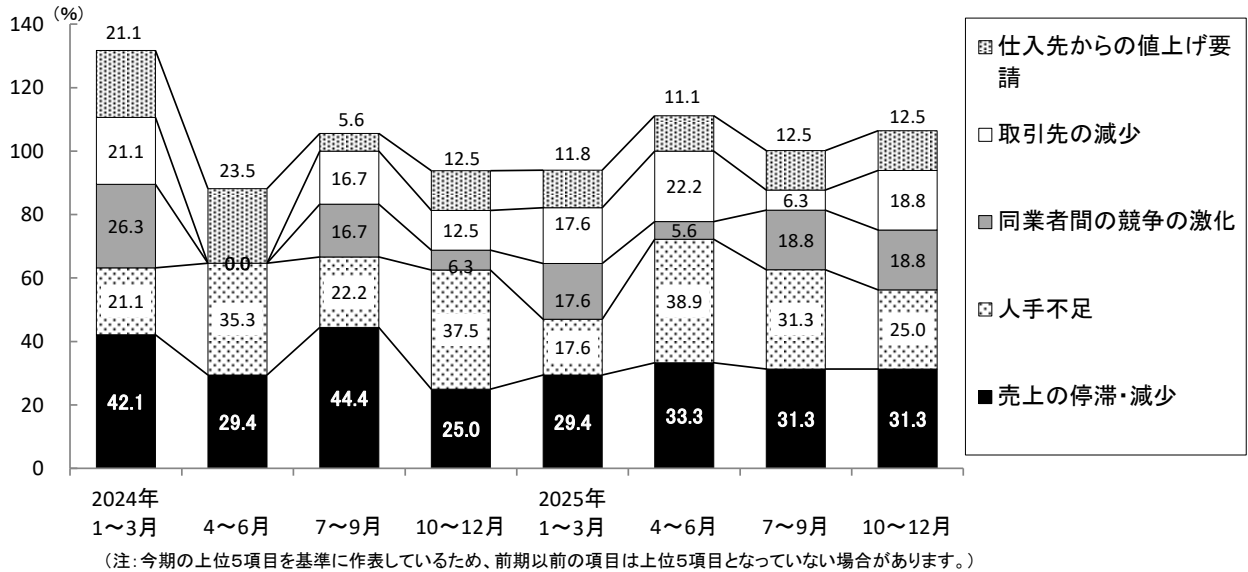


【卸売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



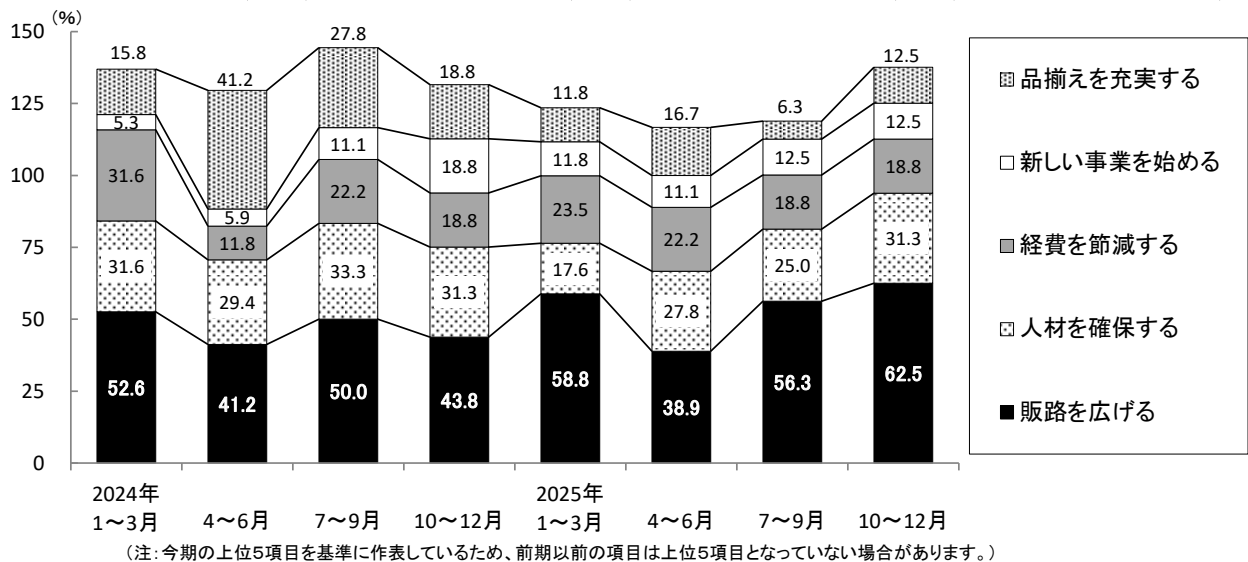
**【卸売業】 経営上の問題点** (複数回答)

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
売上の停滞・減少	29.4%	人手不足	38.9%	人手不足	31.3%	売上の停滞・減少	31.3%
人手不足	17.6%	売上の停滞・減少	33.3%	売上の停滞・減少	18.8%	人手不足	25.0%
取引先の減少		取引先の減少	22.2%	同業者間の競争の激化		18.8%	同業者間の競争の激化
同業者間の競争の激化		人件費の増加	16.7%	人件費の増加	取引先の減少	12.5%	取引先の減少
仕入先からの値上げ要請 為替レートの変動	11.8%	仕入先からの値上げ要請 利幅の縮小 販売商品の不足	11.1%	仕入先からの値上げ要請 販売商品の不足	12.5%		仕入先からの値上げ要請 販売商品の不足



**【卸売業】 重点経営施策** (複数回答)

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
販路を広げる	58.8%	販路を広げる	38.9%	販路を広げる	56.3%	販路を広げる	62.5%
情報力を強化する	29.4%	情報力を強化する	27.8%	人材を確保する	25.0%	人材を確保する	31.3%
経費を節減する	23.5%	人材を確保する		18.8%	経費を節減する	18.8%	経費を節減する
人材を確保する	17.6%	経費を節減する	22.2%	情報力を強化する	12.5%	新しい事業を始める 品揃えを充実する 提携先を見つける 労働条件を改善する	12.5%
品揃えを充実する 新しい事業を始める	11.8%	品揃えを充実する	16.7%	新しい事業を始める			



# 小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（△17.4→△18.6→△22.3）は悪化傾向が多少強まった。

売上額（△13.0→△14.1→△10.9）と収益（△17.9→△17.5→△12.0）は若干改善した。

来期の見通しについて、業況（△17.0予想）は悪化幅がやや縮小すると予想している。売上額（△5.7予想）は減少傾向が幾分弱まるが、収益（△13.5予想）は今期並の減益水準が続くと予想している。

## （２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（20.2→20.0→13.9）は大幅に上昇が弱まり、仕入価格（29.7→30.1→26.8）も上昇が多少弱まった。

在庫数量（3.5→△2.8→5.8）は不足から再び過剰に転じた。

来期の見通しについて、販売価格（11.3予想）と仕入価格（24.8予想）は上昇傾向が幾分弱まると見ている。在庫数量（4.2予想）は今期並の過剰感で推移すると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△19.1→△14.0→△15.5）と借入難易度（△11.3→△14.3→△15.6）は前期同様の窮屈な状況が続いた。

設備投資を「実施した」企業（10.2%→8.5%→6.9%）は前期から1.6ポイント減少した。

来期の見通しについて、資金繰り（△11.2予想）は窮屈感が多少和らぐと予想している。

## （４）残業時間、人手

残業時間（0.0→△8.6→0.0）は再び減少が落ち着き、人手（△8.5→△10.5→△1.8）は不足が大幅に改善した。

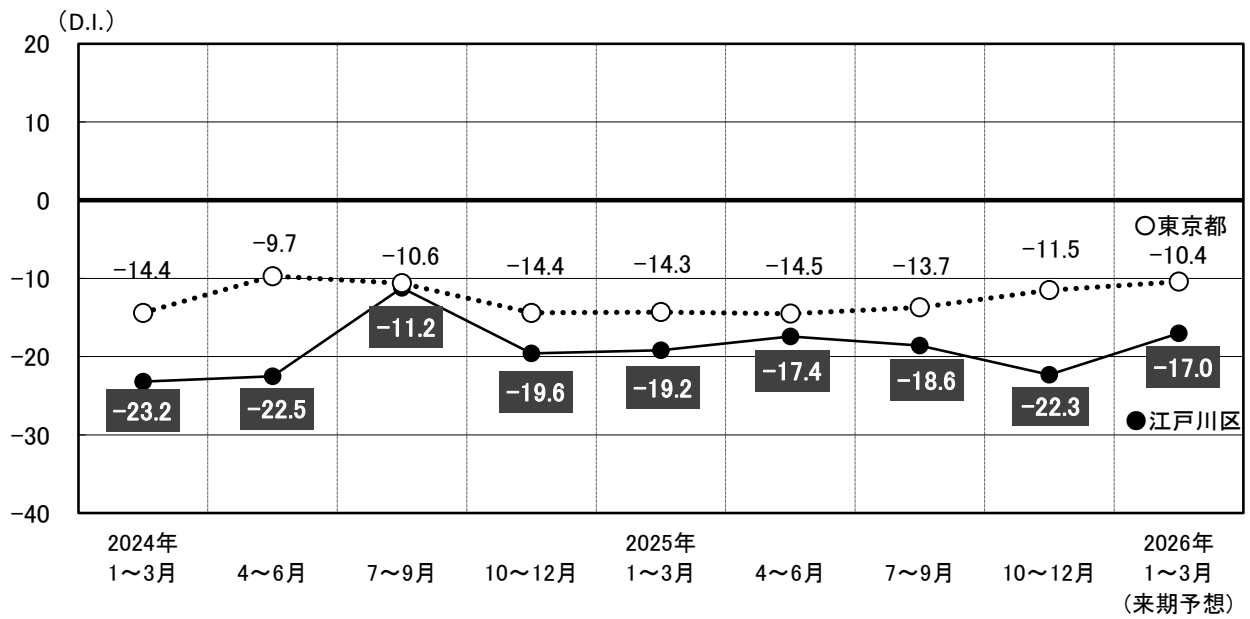
来期の見通しについて、残業時間（△3.5）は減少傾向となり、人手（△3.5）は今期並の不足が続くと予想している。

## （５）経営上の問題点、重点経営施策

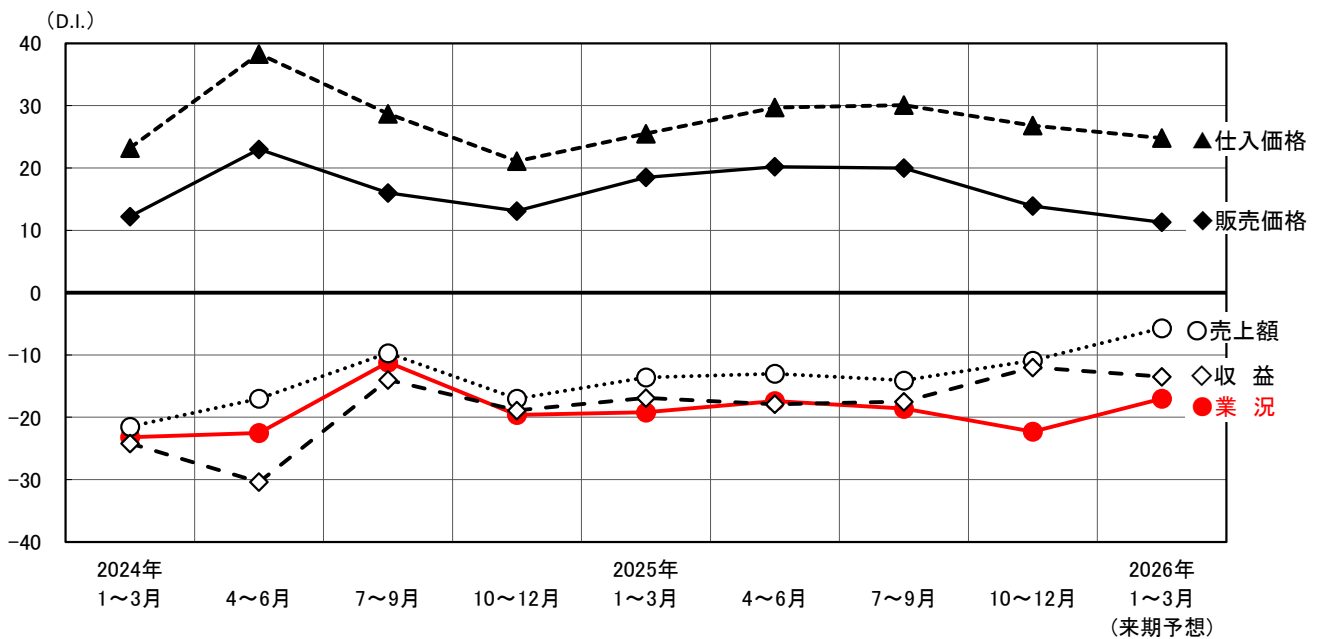
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が32.8%で今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（19.0%）、「利幅の縮小」と「人件費の増加」（各15.5%）、「大型店との競争の激化」（12.1%）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」が37.9%で今期も最多となった。以下、「品揃えを改善する」（17.2%）、「宣伝・広告を強化する」と「売れ筋商品を取り扱う」（各13.8%）、「仕入先を開拓・選別する」（6.9%）の順であった。

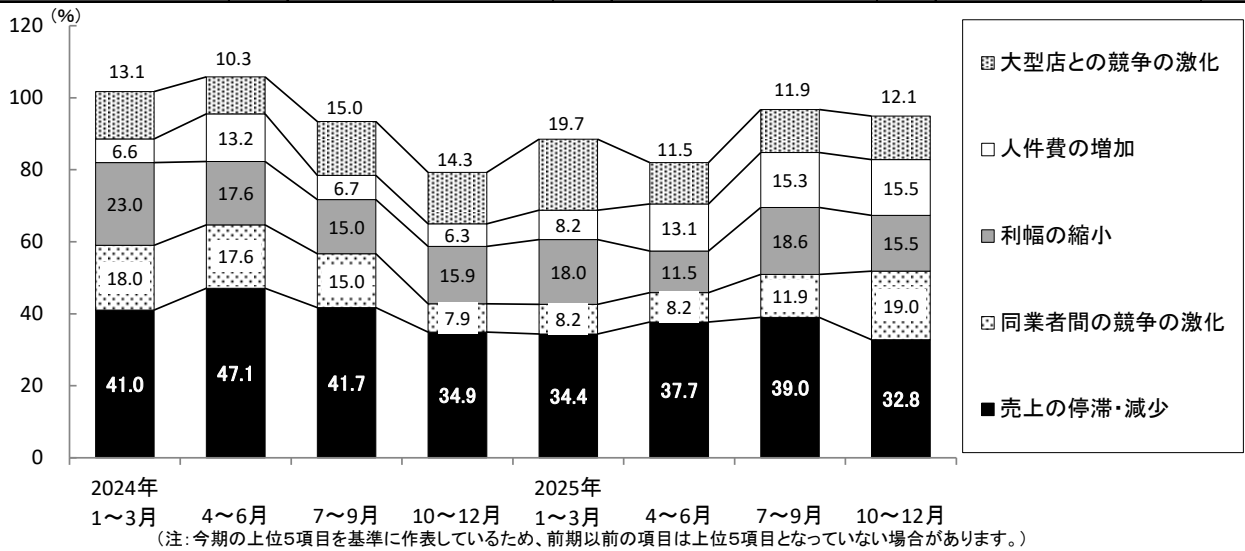
【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



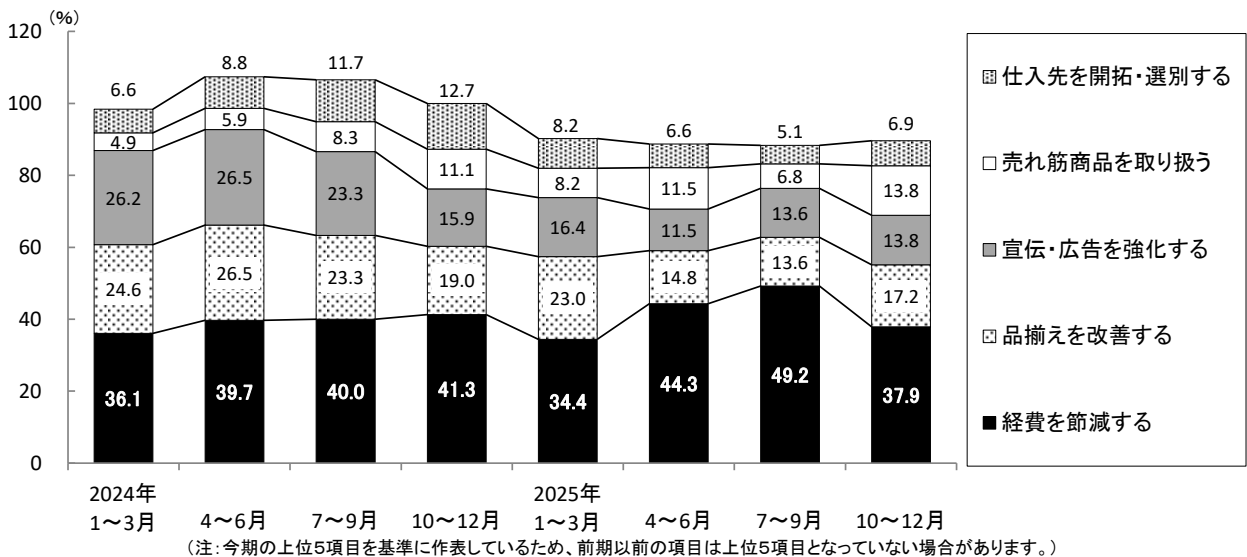
【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



【小売業】		経営上の問題点				(複数回答)	
2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
売上の停滞・減少	34.4%	売上の停滞・減少	37.7%	売上の停滞・減少	39.0%	売上の停滞・減少	32.8%
大型店との競争の激化	19.7%	仕入先からの値上げ要請	16.4%	利幅の縮小	18.6%	同業者間の競争の激化	19.0%
利幅の縮小	18.0%	人件費の増加	13.1%	仕入先からの値上げ要請	15.3%	利幅の縮小	15.5%
仕入先からの値上げ要請	13.1%	大型店との競争の激化	11.5%	人件費の増加	11.9%	人件費の増加	12.1%
取引先の減少	9.8%	利幅の縮小		大型店との競争の激化 同業者間の競争の激化		大型店との競争の激化	



【小売業】		重点経営施策				(複数回答)	
2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
経費を節減する	34.4%	経費を節減する	44.3%	経費を節減する	49.2%	経費を節減する	37.9%
品揃えを改善する	23.0%	品揃えを改善する	14.8%	品揃えを改善する	13.6%	品揃えを改善する	17.2%
宣伝・広告を強化する	16.4%	宣伝・広告を強化する	11.5%	宣伝・広告を強化する	6.8%	宣伝・広告を強化する	13.8%
仕入先を開拓・選別する	8.2%	売れ筋商品を取り扱う	8.2%	売れ筋商品を取り扱う	5.1%	仕入先を開拓・選別する	6.9%
売れ筋商品を取り扱う		人材を確保する		人材を確保する 仕入先を開拓・選別する 機械化を推進する 商店街事業を活性化させる			



## 小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の ( ) 内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

### ① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（△28.2→△20.1→△30.7）は悪化傾向が大幅に強まり、売上額（△28.9→△20.3→△31.8）と収益（△30.7→△19.8→△29.1）も減少・減益傾向が大幅に強まった。

販売価格（△6.1→△0.6→3.3）は下降から上昇に好転し、仕入価格（6.1→1.9→△1.5）は下降に転じて好感が現れた。在庫数量（△0.1→△0.4→5.0）は適正から過剰に転じた。

資金繰り（△28.8→△16.8→△28.5）は再び窮屈感が大きく強まり、借入難易度（△14.3→0.0→△16.7）も厳しさが大幅に増した。

来期の見通しは、業況（△28.6 予想）は悪化幅がわずかに縮小し、売上額（△4.6 予想）と収益（△1.7 予想）は減少・減益ながら大幅に改善すると見ている。販売価格（1.9 予想）は横這いで推移し、仕入価格（△1.7 予想）は今期並の好感が続くと予想している。在庫数量（6.5 予想）は今期同様の過剰感が続くと見ている。

### ② 飲食料品

業況（△24.4→△17.3→△25.7）は悪化傾向が大幅に強まった。売上額（△16.9→△10.1→△9.2）は前期並の減少が続いたが、収益（△22.5→△18.3→△10.0）は大幅に改善した。

販売価格（37.8→32.6→32.2）は前期同様の上昇が続き、仕入価格（47.0→37.7→42.4）は再び上昇し厳しい状況が続いた。在庫数量（△0.3→△10.7→△0.9）は不足感が大幅に改善し適正範囲となった。

資金繰り（△28.2→△21.6→△22.2）は前期同様の窮屈感が続き、借入難易度（△14.2→△10.5→△16.6）は厳しさが増した。

来期の見通しは、業況（△23.3 予想）は悪化傾向がわずかに弱まると予想している。売上額（△10.0 予想）は今期並の減少が続き、収益（△12.6 予想）は減益幅がやや拡大すると予想している。販売価格（19.4 予想）と仕入価格（31.3 予想）は上昇傾向が大幅に弱まると予想しており、在庫数量（△0.9 予想）は今期に続いて適正範囲が保たれると見ている。

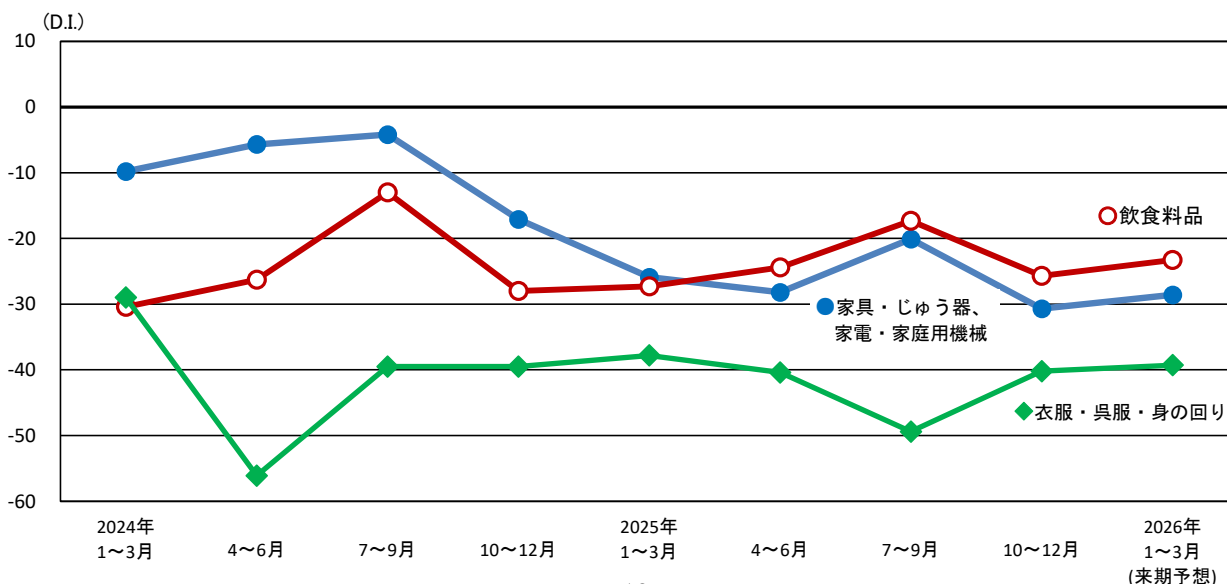
### ③ 衣服、呉服、身の回り品

業況（△40.4→△49.4→△40.2）は厳しさは続くものの大幅に改善し、売上額（△17.3→△34.2→△20.9）と収益（△18.4→△33.7→△21.3）も水面下ながら大幅に持ち直した。

販売価格（△0.7→17.6→△17.6）は極端に下降に転じて厳しい状況となった。仕入価格（17.8→40.6→36.1）は厳しい状況は続くものの上昇が幾分弱まった。在庫数量（33.7→26.6→34.2）は再び過剰感が増した。

資金繰り（△17.9→△17.9→△2.2）は窮屈感が大幅に和らいだが、借入難易度（△66.7→△50.0→△66.7）はさらに厳しさが増し深刻な状況が続いている。

来期の見通しは、業況（△39.3 予想）は今期並の悪化幅で推移すると見ている。売上額（△21.3 予想）と収益（△22.6 予想）は今期並の減少・減益が続くと予想している。販売価格（△17.6 予想）と仕入価格（34.9 予想）は今期並の上昇幅で推移すると予想している。在庫数量（34.2 予想）も今期同様の過剰感が続くと予想している。



# サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（△5.5→△4.8→△5.5）は前期並の悪化幅で推移した。売上額（△0.1→△4.0→△2.7）も前期並の減少が続いたが、収益（△6.5→△1.9→△4.8）は減益傾向がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（△5.3予想）は今期並の悪化幅で推移し、売上額（△3.8予想）も今期同様の減少が続くが、収益（△10.2予想）は減益傾向が強まると予想している。

## （２）料金、材料価格

料金価格（24.1→16.4→10.2）は上昇幅がかなり縮小し、材料価格（39.4→30.6→27.9）も上昇傾向がわずかに弱まった。

来期の見通しについて、料金価格（14.4予想）は再び上昇し、材料価格（31.4予想）も上昇傾向が多少強まると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△7.6→△10.8→△6.8）は窮屈感が若干緩和し、借入難易度（△5.2→△13.9→△11.7）も厳しさがわずかに和らいだ。

設備投資を「実施した」企業（26.7%→27.3%→26.7%）は前期から0.6ポイント減少した。

来期の見通しについて、資金繰り（△7.4予想）は今期同様の窮屈感が続く予想している。

## （４）残業時間、人手

残業時間（△15.3→△8.9→△10.8）は今期並の減少が続く、人手（△28.9→△22.7→△17.8）はさらに不足が緩和された。

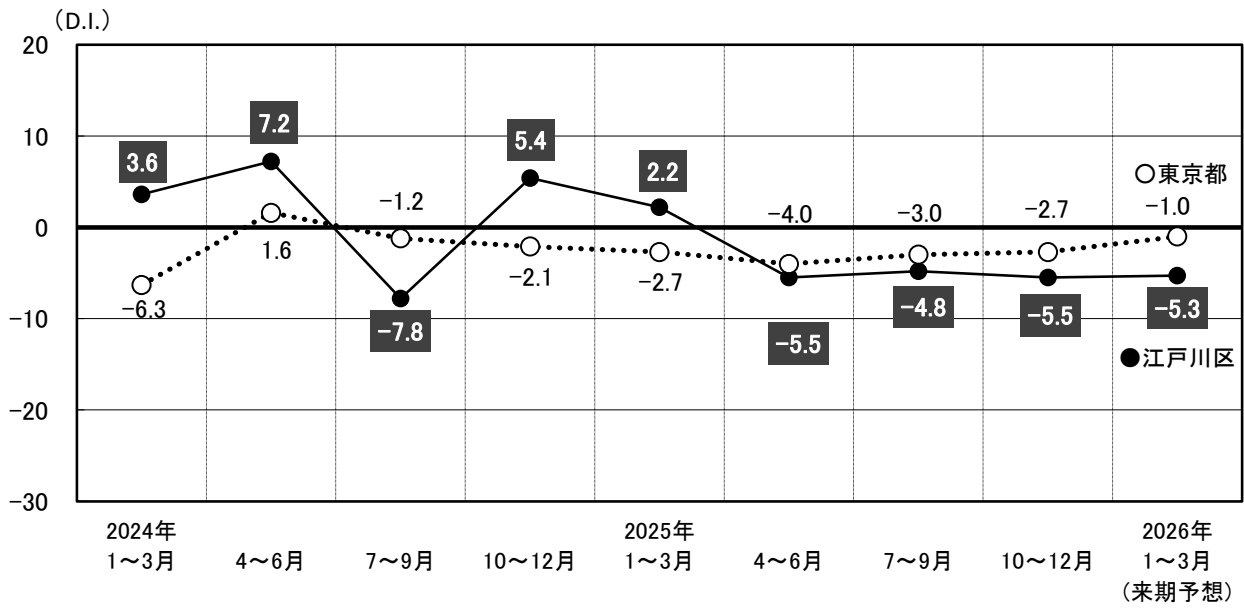
来期の見通しについて、残業時間（△8.7予想）は減少傾向が幾分弱まり、人手（△17.8予想）は今期同様の不足感が続く予想している。

## （５）経営上の問題点、重点経営施策

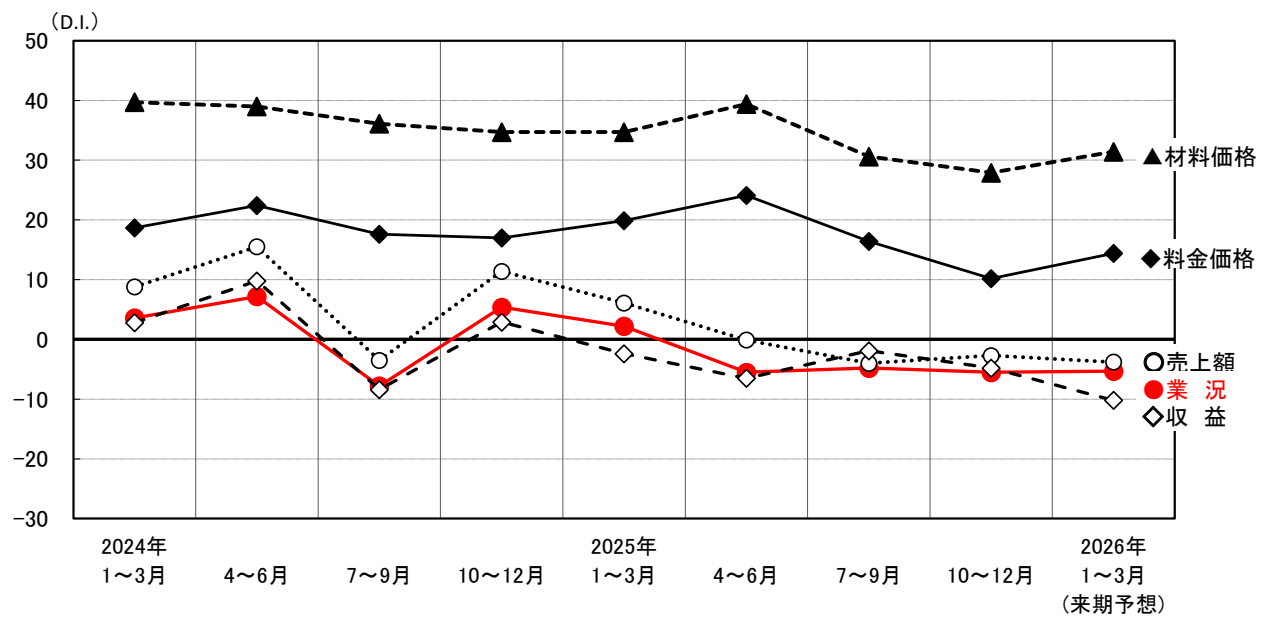
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が30.4%で今期は最多となった。以下、「人手不足」(23.9%)、「売上の停滞・減少」(21.7%)、「同業者間の競争の激化」(17.4%)、「利幅の縮小」(15.2%)の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」が28.3%で今期は最多となった。以下、「人材を確保する」と「販路を広げる」(各21.7%)、「宣伝・広告を強化する」(17.4%)、「教育訓練を強化する」(10.9%)の順であった。

【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

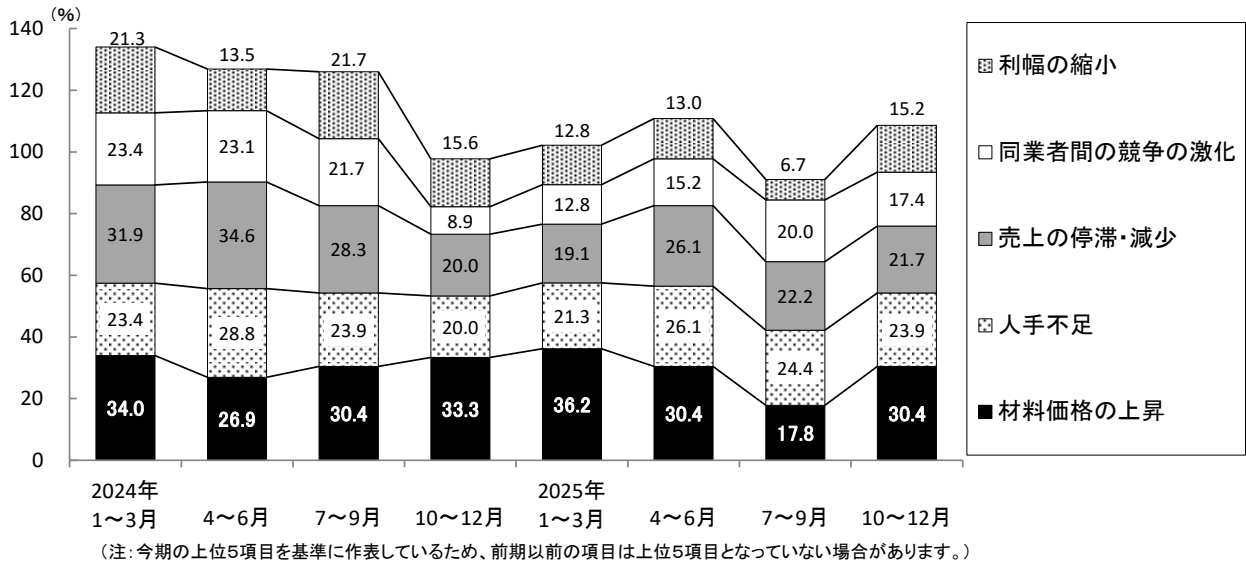


【サービス業】 売上額・収益・料金価格・材料価格の推移



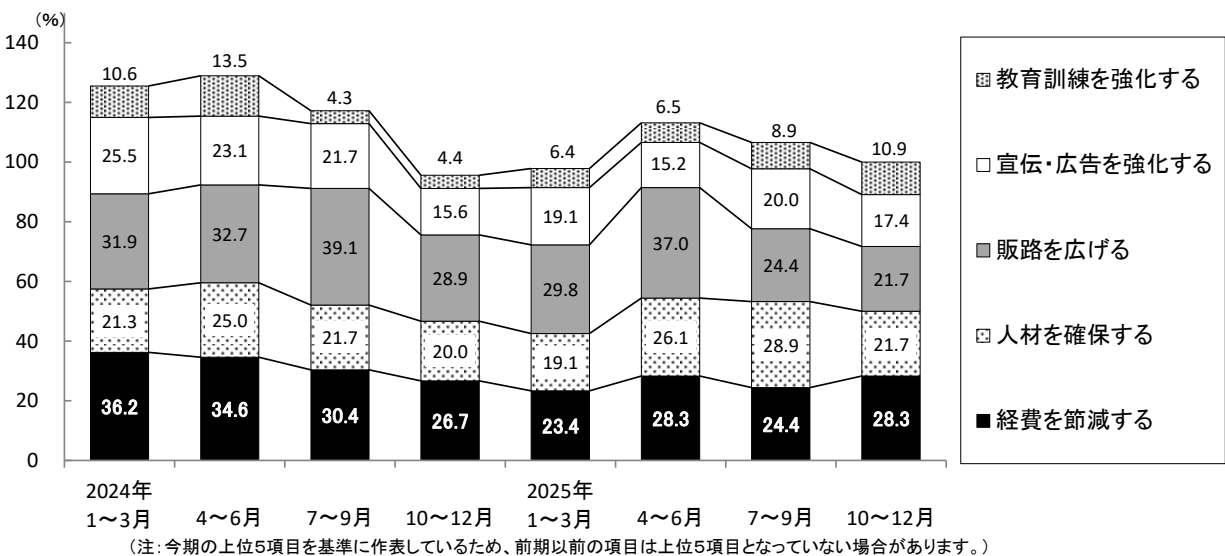
**【サービス業】 経営上の問題点** (複数回答)

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
材料価格の上昇	36.2%	材料価格の上昇	30.4%	人手不足	24.4%	材料価格の上昇	30.4%
人手不足	21.3%	人手不足	26.1%	売上の停滞・減少	22.2%	人手不足	23.9%
売上の停滞・減少	19.1%	売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化	20.0%	売上の停滞・減少	21.7%
利幅の縮小 同業者間の競争の激化 人件費の増加	12.8%	同業者間の競争の激化	15.2%	材料価格の上昇	17.8%	同業者間の競争の激化	17.4%
		利幅の縮小	13.0%	人件費の増加	11.1%	利幅の縮小	15.2%



**【サービス業】 重点経営施策** (複数回答)

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
販路を広げる	29.8%	販路を広げる	37.0%	人材を確保する	28.9%	経費を節減する	28.3%
経費を節減する	23.4%	経費を節減する	28.3%	販路を広げる	24.4%	人材を確保する	21.7%
人材を確保する	19.1%	人材を確保する	26.1%	経費を節減する		販路を広げる	
宣伝・広告を強化する		15.2%	宣伝・広告を強化する	20.0%	宣伝・広告を強化する	17.4%	
技術力を強化する 提携先を見つける 教育訓練を強化する	6.4%	技術力を強化する	8.7%	教育訓練を強化する	8.9%	教育訓練を強化する	10.9%



# 建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（2.9→△0.4→△7.7）は悪化幅がかなり拡大した。

売上額（△4.1→4.5→△5.4）と施工高（9.8→4.8→△3.8）は大きく後退し減少に転じた。受注残（4.5→△8.3→△6.9）は前期並の減少幅が続き、収益（△4.8→△0.3→△10.4）は再び減益傾向を大きく強めた。

来期の見通しについて、業況（△3.4予想）は幾分改善すると見ている。売上額（△4.8予想）は今期並の減少が続くが、受注残（4.2予想）と施工高（1.5予想）は持ち直して増加に転じると予想している。収益（△5.3予想）は減益傾向が弱まると見ている。

## （２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（15.6→6.4→6.1）は前期同様の上昇幅で推移し、材料価格（51.4→37.1→41.5）はさらに上昇を強めた。

在庫数量（2.8→△4.3→△2.8）は前期並の不足感で推移した。

来期の見通しについて、請負価格（8.3予想）はわずかに上昇し、材料価格（36.2予想）は上昇が多少弱まると見ている。在庫数量（△2.5予想）は今期同様の不足感で推移すると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（7.4→△4.7→3.1）は大幅に改善し容易な状況となり、借入難易度（△11.9→△17.1→△7.7）は厳しさが大幅に和らいだ。

設備投資を「実施した」企業（21.7%→13.2%→28.9%）は前期から15.7ポイント大幅に増加した。

来期の見通しについて、資金繰り（△1.8予想）は後退し窮屈感が現れると予想している。

## （４）残業時間、人手

残業時間（△4.3→△5.3→△6.7）は前期並の減少が続くが、人手（△32.6→△26.3→△36.4）はさらに不足し厳しさが増した。

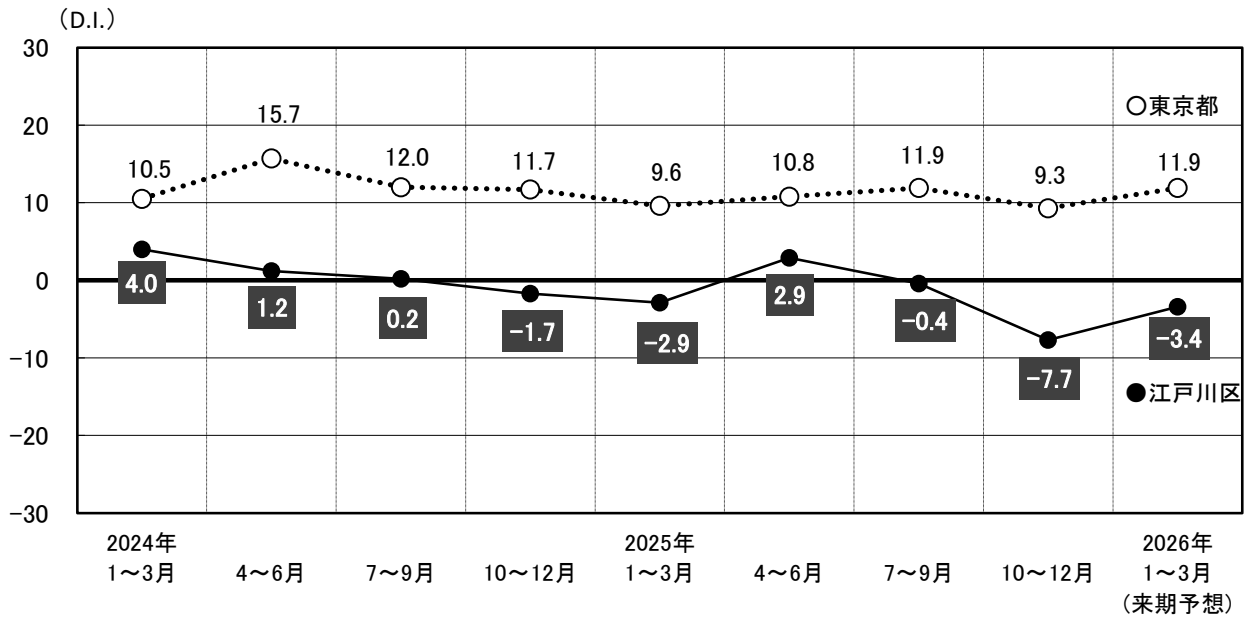
来期の見通しについて、残業時間（△4.6予想）は減少傾向がわずかに弱まり、人手（△37.8予想）は今期同様の不足で厳しい状況が続くと予想している。

## （５）経営上の問題点、重点経営施策

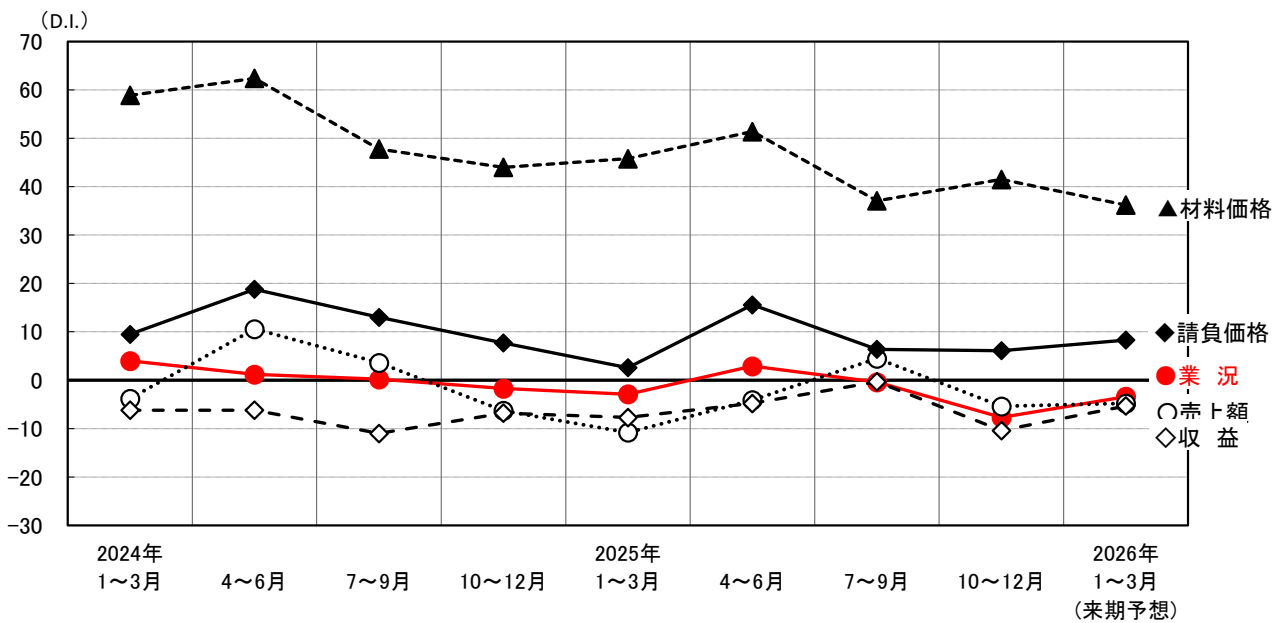
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が46.7%で今期も最多となった。以下、「人手不足」(37.8%)、「売上の停滞・減少」(24.4%)、「人件費の増加」(20.0%)、「利幅の縮小」と「同業者間の競争の激化」(各11.1%)の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」が48.9%で今期も最多となった。以下、「販路を広げる」(40.0%)、「人材を確保する」(35.6%)、「技術力を高める」(24.4%)、「情報力を強化する」(11.1%)の順であった。

【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

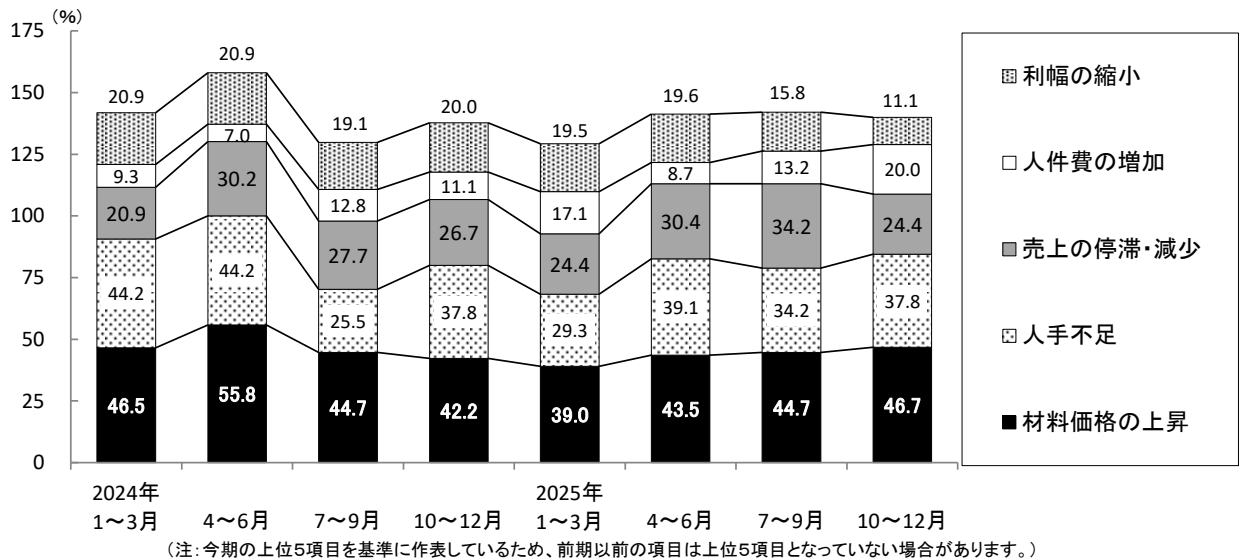


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



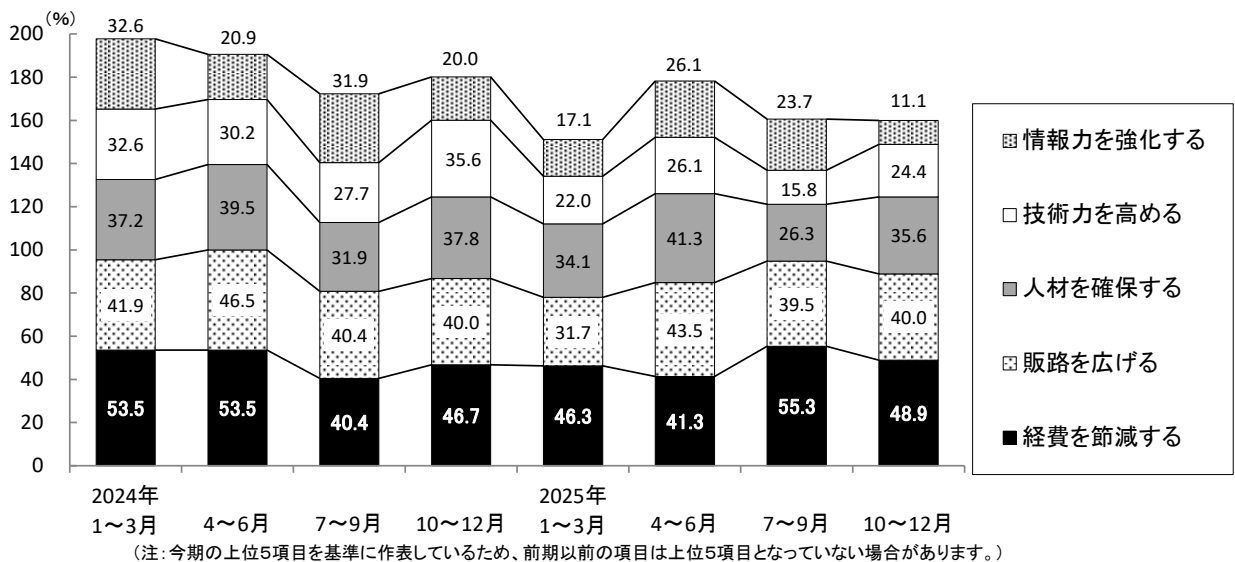
**【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)**

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
材料価格の上昇	39.0%	材料価格の上昇	43.5%	材料価格の上昇	44.7%	材料価格の上昇	46.7%
人手不足	29.3%	人手不足	39.1%	人手不足	34.2%	人手不足	37.8%
売上の停滞・減少	24.4%	売上の停滞・減少	30.4%			売上の停滞・減少	24.4%
利幅の縮小	19.5%	利幅の縮小	19.6%	利幅の縮小	15.8%	人件費の増加	20.0%
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		利幅の縮小 同業者間の競争の激化	11.1%



**【建設業】 重点経営施策 (複数回答)**

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
経費を節減する	46.3%	販路を広げる	43.5%	経費を節減する	55.3%	経費を節減する	48.9%
人材を確保する	34.1%	経費を節減する	41.3%	販路を広げる	39.5%	販路を広げる	40.0%
販路を広げる	31.7%			人材を確保する	26.3%	人材を確保する	35.6%
技術力を高める	22.0%	技術力を高める	26.1%	情報を強化する	23.7%	技術力を高める	24.4%
情報を強化する	17.1%	情報を強化する		15.8%	情報を強化する	11.1%	



# 不動産業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（9.0→12.7→△4.6）は大幅に後退し水面下に落込んだ。

売上額（7.0→3.3→△26.9）は増加から減少に極端に転じ、収益（△0.4→△5.5→△19.4）も減益幅が大幅に拡大した。

来期の見通しについて、業況（△5.0予想）は今期並の悪化幅で推移すると見ている。売上額（△3.8予想）は水面下ながら極端に改善し、収益（△9.1予想）も減益傾向が大幅に弱まると予想している。

## （２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（34.1→39.0→29.5）と仕入価格（34.1→47.0→36.4）は上昇傾向が大幅に弱まった。

在庫数量（△2.1→△6.5→4.2）は不足から過剰に転じた。

来期の見通しについて、販売価格（17.7予想）と仕入価格（24.7予想）はさらに上昇が弱まると見ている。在庫数量（3.6予想）は今期並の過剰感で推移すると予想している。

## （３）資金繰り、借入難易度

資金繰り（0.9→3.6→△3.1）は大幅に後退し窮屈感が現れたが、借入難易度（△9.1→△4.8→0.0）は厳しさがなくなった。

来期の見通しについて、資金繰り（△6.4予想）は窮屈感が多少強まると予想している。

## （４）残業時間、人手

残業時間（4.2→△4.3→0.0）は減少がなくなり落ち着いた。人手（△4.2→△4.3→△13.6）は不足感が大きく強まった。

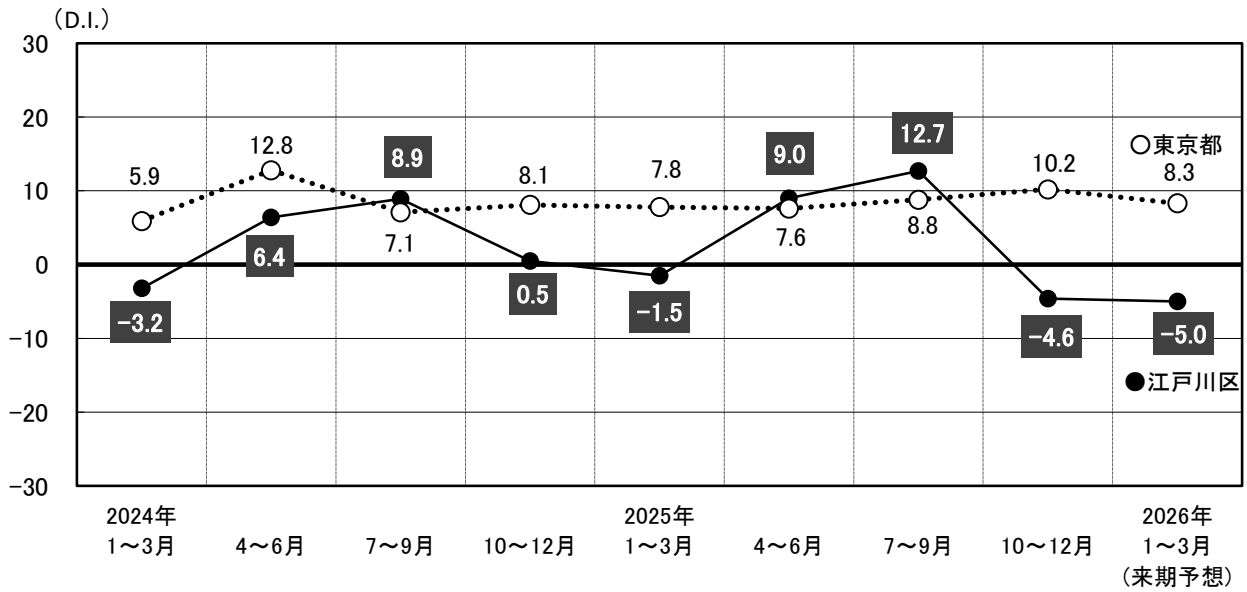
来期の見通しについて、残業時間（0.0予想）は今期同様落ち着いた状況が続き、人手（△13.6予想）も今期同様の不足感で推移すると予想している。

## （５）経営上の問題点、重点経営施策

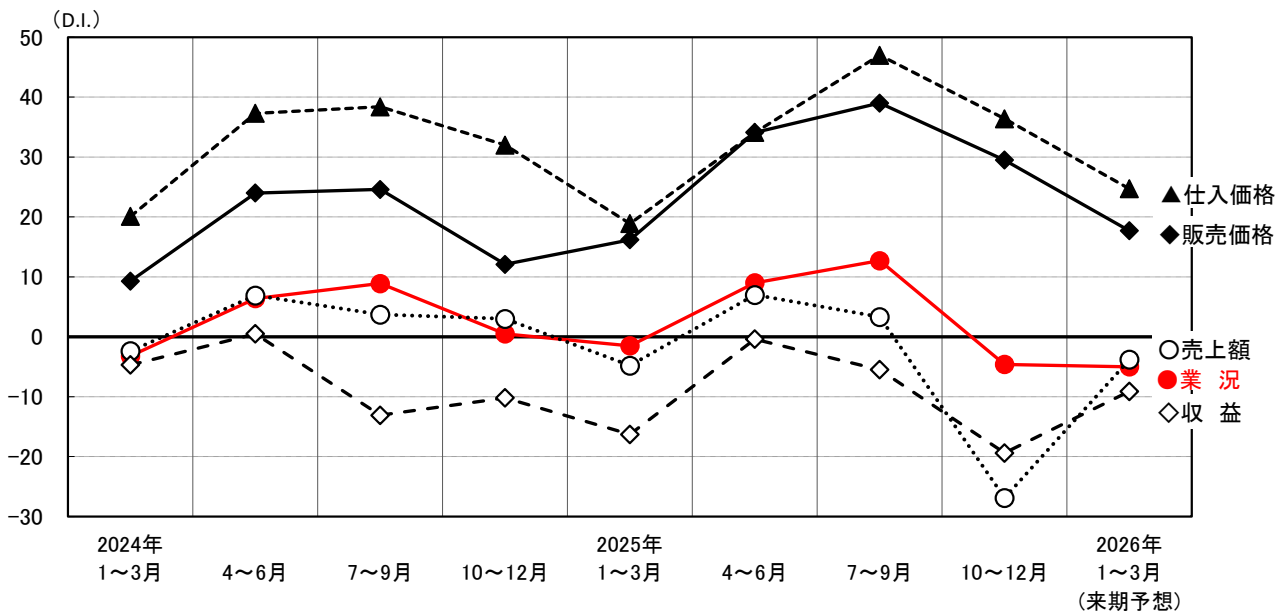
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が31.8%で今期も最多となった。以下、「商品物件の高騰」（27.3%）、「大手企業との競争の激化」と「売上の停滞・減少」（各18.2%）、「商品物件の不足」（13.6%）の順であった。

重点経営施策では、「情報力を強化する」と「宣伝・広告を強化する」が27.3%で同率で最多となった。以下、「販路を広げる」（22.7%）、「経費を節減する」（13.6%）、「不動産の有効活用を図る」と「提携先を見つける」（各9.1%）の順であった。

【不動産業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

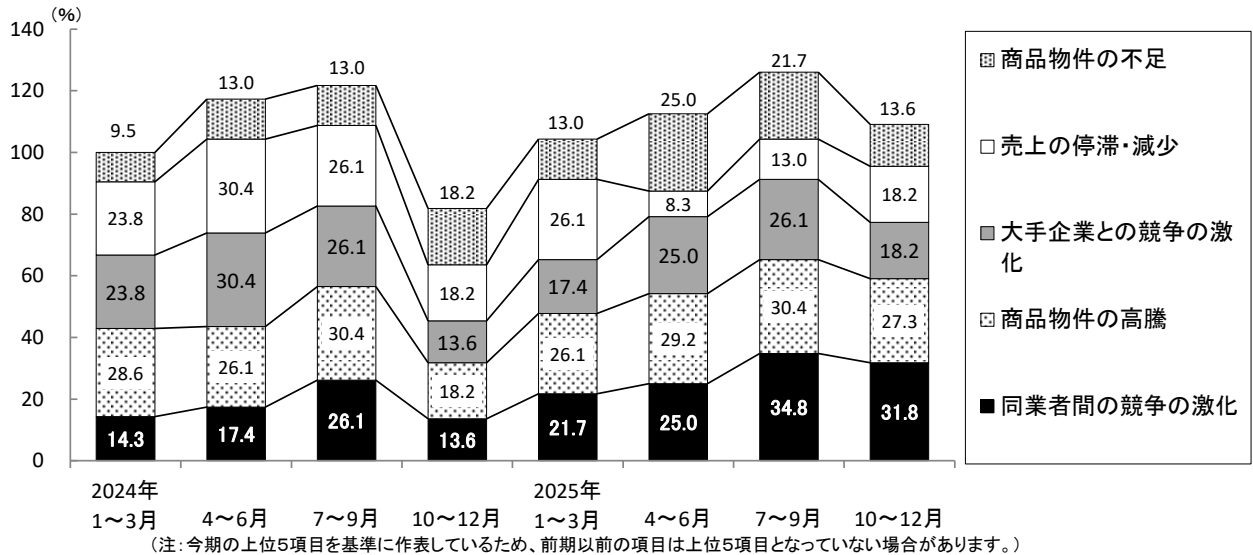


【不動産業】 売上額、収益、販売価格、仕入価格の推移



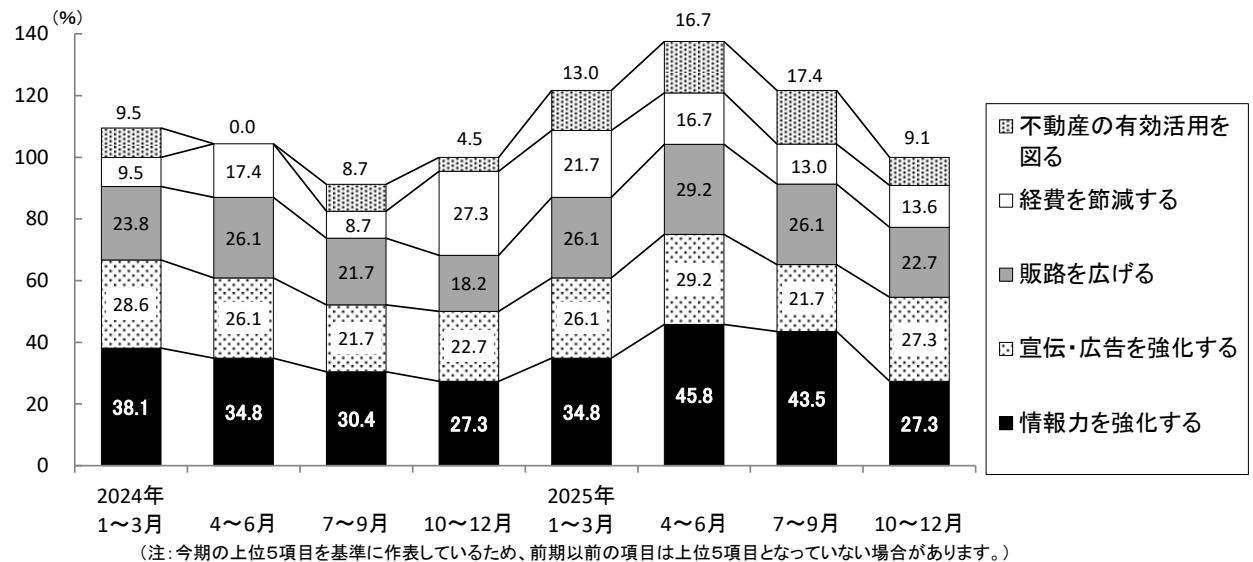
**【不動産業】 経営上の問題点** (複数回答)

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
商品物件の高騰	26.1%	商品物件の高騰	29.2%	同業者間の競争の激化	34.8%	同業者間の競争の激化	31.8%
売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化	25.0%	商品物件の高騰	30.4%	商品物件の高騰	27.3%
同業者間の競争の激化	21.7%	大手企業との競争の激化		25.0%	大手企業との競争の激化	26.1%	大手企業との競争の激化
大手企業との競争の激化	17.4%	商品物件の不足	商品物件の不足	21.7%	売上の停滞・減少		
利幅の縮小			利幅の縮小	12.5%	利幅の縮小 売上の停滞・減少	13.0%	商品物件の不足



**【不動産業】 重点経営施策** (複数回答)

2025年1～3月期		2025年4～6月期		2025年7～9月期		2025年10～12月期	
情報力を強化する	34.8%	情報力を強化する	45.8%	情報力を強化する	43.5%	情報力を強化する	27.3%
宣伝・広告を強化する	26.1%	宣伝・広告を強化する	29.2%	販路を広げる	26.1%	宣伝・広告を強化する	
販路を広げる		販路を広げる		21.7%	販路を広げる	22.7%	
経費を節減する	21.7%	経費を節減する	16.7%	不動産の有効活用を図る	17.4%	経費を節減する	13.6%
提携先を見つける 不動産の有効活用を図る	13.0%	不動産の有効活用を図る		13.0%	提携先を見つける	9.1%	



## 江戸川区の企業倒産動向

（2025年10月～12月）

2025年10～12月期の江戸川区の倒産件数は、前期比43.8%減の9件（前期16件）、負債総額は前期比35.9%減の4億67百万円（前期7億29百万円）であった。業種別にみると、件数では“卸売業”と“小売業”がともに3件で最も多く、“建設業”“宿泊業,飲食サービス業”“その他”が1件ずつであった。負債総額は“卸売業”が2億8百万円で最も多く、次いで“小売業”（1億3百万円）であった。

### 江戸川区の業種別倒産動向

	(単位：件・百万円)					
	前年同期 2024年10～12月		前期 2025年7～9月		今期 2025年10～12月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	3	488	1	30	0	0
卸売業	2	690	3	304	3	208
小売業	0	0	2	50	3	103
サービス業	4	1,080	0	0	0	0
建設業	2	79	3	147	1	70
不動産業	0	0	1	40	0	0
情報通信業・運輸業	1	86	2	97	0	0
宿泊業,飲食サービス業	2	50	3	51	1	58
その他	1	20	1	10	1	28
合計	15	2,493	16	729	9	467

## 東京都の企業倒産動向

（2025年10月～12月）

2025年10～12月期の東京都の倒産件数は、前期比8.9%増の476件（前期437件）、負債総額は前期比88.5%増の2,307億円（前期1,224億円）であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が125件で今期も最も多く、次いで“情報通信業・運輸業”が71件、“卸売業”が64件などであった。負債総額は“卸売業”が1,664億円で最も多く、以下“建設業”が140億円、“情報通信業・運輸業”が92億円で続いた。

### 1. 概況

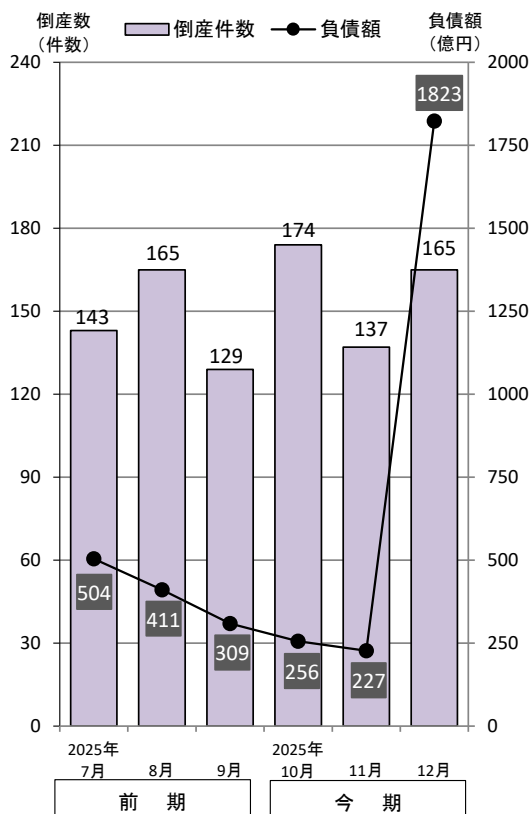
	(単位：件・百万円)				
	前年同期 2024年 10～12月	前期 2025年 7～9月	今期 2025年 10～12月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
件数	439	437	476	8.9%	8.4%
負債総額	288,513	122,376	230,675	88.5%	-20.0%

### 2. 原因別倒産動向

	(単位：件)				
	前年同期 2024年 10～12月	前期 2025年 7～9月	今期 2025年 10～12月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
販売不振	291	283	304	7.4%	4.5%
既往のしわよせ	53	53	64	20.8%	20.8%
売掛金等回収難	2	6	4	-33.3%	100.0%
(不況型計)	346	342	372	8.8%	7.5%
放漫経営	51	48	46	-4.2%	-9.8%
過小資本	8	3	5	66.7%	-37.5%
他社倒産の余波	21	32	30	-6.3%	42.9%
信用性低下	5	2	0	-100.0%	-100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	1	0	0	-	-100.0%
その他	7	10	23	130.0%	228.6%
合計	439	437	476	8.9%	8.4%

### 3. 業種別倒産動向

	(単位：件・百万円)					
	前年同期 2024年10～12月		前期 2025年7～9月		今期 2025年10～12月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	26	3,188	22	17,627	29	8,260
卸売業	68	18,320	73	21,506	64	166,382
小売業	51	88,348	49	7,121	53	5,023
サービス業	109	36,214	103	39,022	125	9,430
建設業	42	3,097	59	5,444	45	14,006
不動産業	15	7,549	23	12,909	25	6,669
情報通信業・運輸業	61	7,909	58	15,875	71	9,191
宿泊業,飲食サービス業	36	5,676	32	1,582	40	3,423
その他	31	118,212	18	1,290	24	8,291
合計	439	288,513	437	122,376	476	230,675



注1. 以下に示す割合は区内の中小企業（全6業種＝301事業所）の回答を集計したものです。  
 注2. 割合については小数点2位を四捨五入しているため、単数回答における割合の合計は100.0%にならないことがあります。  
 注3. 選択肢の表記が『……』となっているものは、幾つかの選択肢を合わせた合計であり、各選択肢の合計実数値で再計算しているため、グラフに表記された値の単純合計値と異なる場合があります。  
 注4. また、今回調査については東京都全体の結果も併せて図表化しています。

本調査結果の特徴	① 2026年の日本の景気見通し	『良い』 10.7%（前年比0.7ポイント減） 『悪い』 39.0%（前年比0.2ポイント増）
	② 2026年の自社の業況（景気）見通し	『良い』 9.3%（前年比1.4ポイント減） 『悪い』 28.6%（前年比2.3ポイント減）
	③ 2026年の売上額の伸び率の見通し	『増加』 20.0%（前年比増減なし） 『減少』 15.0%（前年比4.0ポイント減）
	④ 自社の業況が上向く転換点の見通し	『短期』 29.1%（前年比5.3ポイント減） 『中期』 19.9%（前年比5.6ポイント減） 『長期』 51.0%（前年比10.9ポイント増）
	⑤ 紙の手形・小切手の利用状況と現在の決済手段について	【紙の手形・小切手を使っている】 25.9% ・「取引先との慣行で使わざるを得ない」 14.1% ・「でんさい、IB*等の操作面に懸念」 3.7% ・「経理事務の変更が困難」 2.7% 【使っていたがやめた】 13.5% 「使っていない」 60.6% ※IB=インターネットバンキング

問1. 2026年の日本の景気見通し

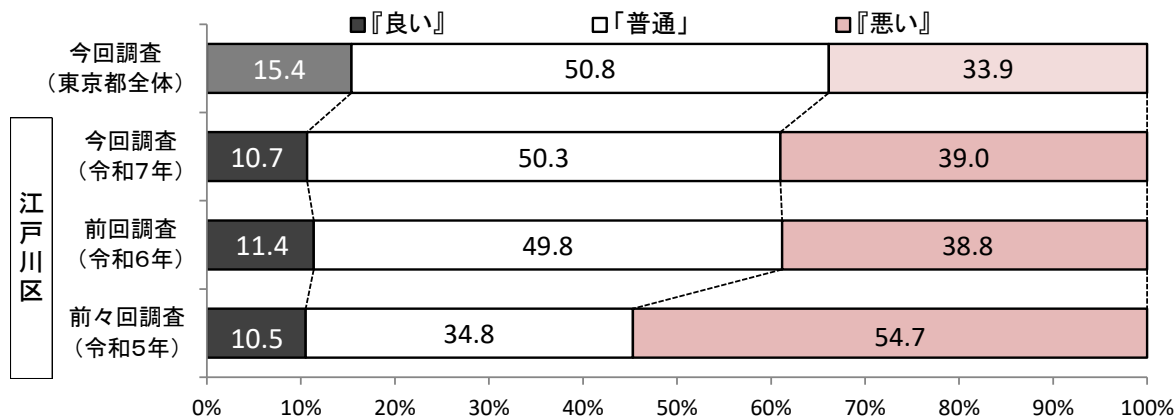
2026年の日本の景気見通しについて伺った。

その結果は図表の通りとなり、『良い』と回答した割合は10.7%、『悪い』と回答した割合は39.0%と前期から特に大きな増減はなく、足踏み状況となっている。また、東京都全体との比較では、『良い』と回答した割合は4.7ポイント下回り、『悪い』と回答した割合は5.1ポイント上回っている。

業種別では、『良い』との回答は“不動産業”が22.7%で最も高く、次いで“卸売業”（18.8%）であった。一方、『悪い』との回答は“建設業”が60.0%で特に高く、他の業種は3割台以下であった。

（注）『良い』は「非常に良い」「良い」「やや良い」の和。『悪い』は「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和。

図表1 2026年の日本の景気見通し



## 問2. 2025年の自社の業況（景気）見通し

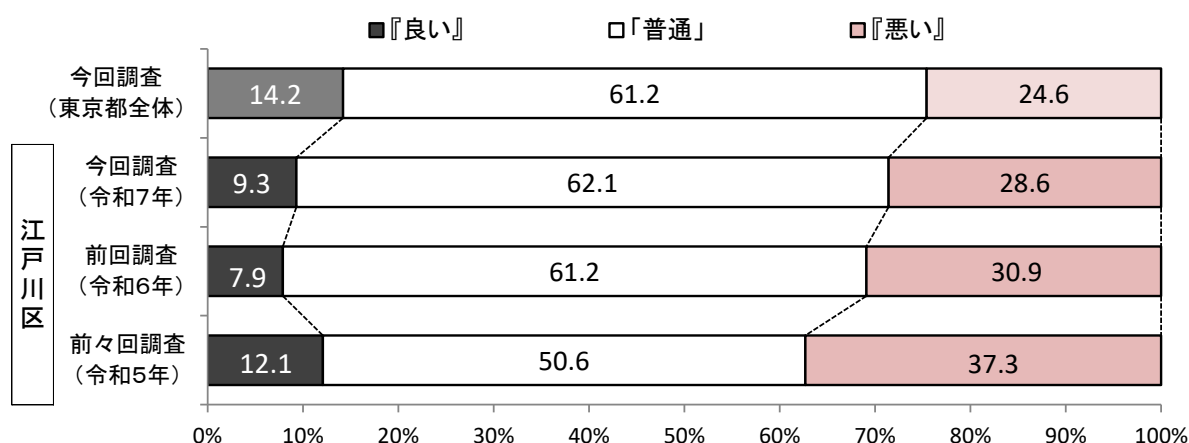
2025年の自社の業況（景気）見通しについて伺った。

その結果、『良い』との回答は全体の9.3%で、前年度調査の7.9%より1.4ポイントの増加となった。一方、『悪い』との回答は28.6%で前年度調査の30.9%より2.3ポイントとの減少となった。

業種別では、『良い』との回答は“卸売業”が25.0%で最も高く、次いで“建設業”と“サービス業”が1割強であった。一方、『悪い』との回答は“建設業”が40.0%で最も高く、次いで“小売業”と“卸売業”が3割台であった。

(注)『良い』は「非常に良い」「良い」「やや良い」の和。『悪い』は「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和。

図表2 2025年の自社の業況（景気）見通し



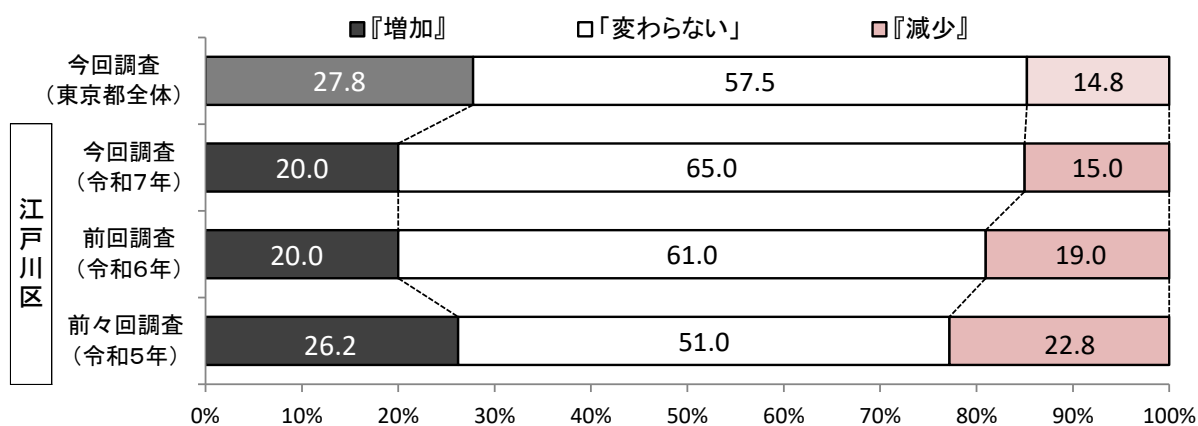
## 問3. 2026年の売上額の伸び率（対前年比）

2025年の自社の売上額対前年度比伸び率について伺った。

その結果、『増加』を予想している企業が20.0%と前年度調査(20.0%)からの増減はなかった。一方、『減少』を予想している企業は15.0%となり、前年度調査の19.0%より4.0ポイント減少した。また、『変わらない』とした企業は65.0%で前年度調査の61.0%より4.0ポイントの増加となった。

業種別では、『増加』との回答は“卸売業”が31.3%で最も高く、次いで“サービス業”と“建設業”が2割台半ばであった。一方、『悪い』との回答は“建設業”が22.2%で最も高く、次いで“不動産業”と“小売業”が1割台後半であった。

図表3 2026年の売上額の伸び率（対前年比）



#### 問4. 自社の業況が上向く転換点の見通し

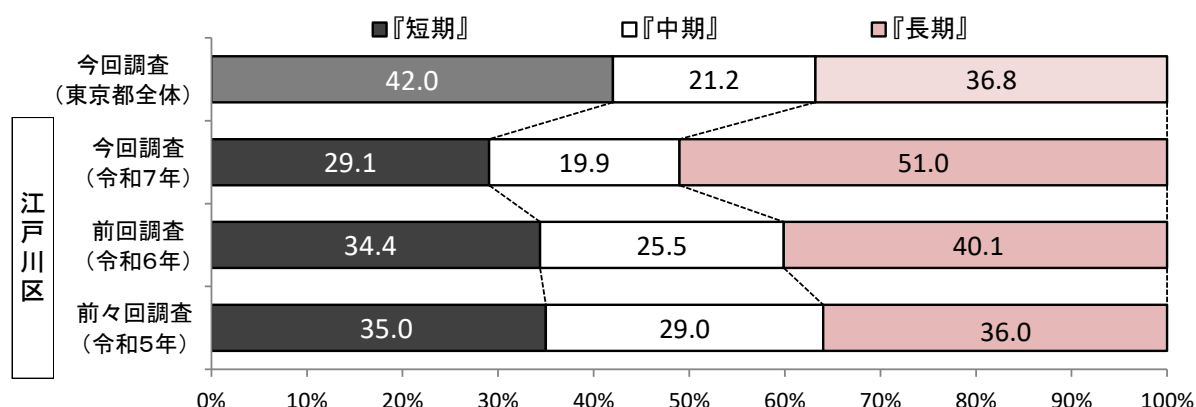
更に、自社の業況が上向く転換点の見通しについて伺った。

その結果、『短期』で上向くと予想した企業が29.1%で前年度調査の34.4%から5.3ポイントの減少となった。内訳は「すでに上向いている」(13.2%)、「1年後」(13.2%)、「6か月以内」(2.7%)であった。また、2年後、3年後の『中期』とみる企業は19.9%と前年度の25.5%より5.6ポイント減少し、3年超の『長期』とする企業は「業況改善の見通しが立たない」とする回答と併せて51.0%で前年度(40.1%)より10.9ポイント増加した。

業種別では、『短期』との回答は“サービス業”が41.3%で最も高く、次いで“卸売業”と“不動産業”が3割台であった。一方、『長期』との回答は“小売業”が62.5%で最も高く、次いで“製造業”と“卸売業”が5割台半ばであった。

(注)『短期』は「既に上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の和。『中期』は「2年後」「3年後」の和。『長期』は「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の和。

図表4 自社の業況が上向く転換点の見通し



#### 問5. 紙の手形・小切手の利用状況と現在の決済手段について

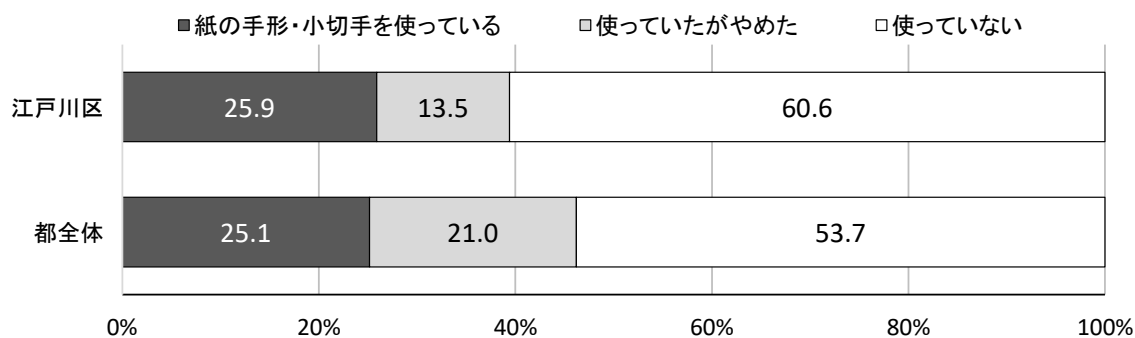
紙の手形・小切手は、2027年3月末までに利用が廃止される予定となっている。そこで、自社では現時点で企業間の資金決済手段として、紙の手形・小切手を使っているか。また、使っている場合はその理由について、もともと使っていたがやめた場合は現在の主な資金決済手段について、その他、もともと使っていないかについて伺った。

その結果、紙の手形・小切手を『使っている』との回答が全体の25.9%で、その内訳は「取引先との慣行で使わざるを得ない」が14.1%、「でんさい、IB等の操作面に懸念」が3.7%、「経理事務の変更が困難」が2.7%であった。

一方、紙の手形・小切手の使用を『やめた』が13.5%で、現在の主な資金決済手段として「インターネットバンキング」が6.7%、「でんさい」が5.7%であった。また、「そもそも使っていない」との回答が60.6%と過半数を占めた。

業種別では、『使っている』との回答は“卸売業”が40.0%で最も高く、次いで“建設業”(36.4%)であった。一方、『やめた』との回答は“製造業”が21.1%で最も高く、次いで“卸売業”(20.0%)であった。

図表5 紙の手形・小切手の利用状況と現在の決済手段について



		問1 2026年(令和8年)の景気見通し							問2 2026年の自社の業況(景気)見通し								
		『良い』			普通	『悪い』					『良い』			普通	『悪い』		
回答数		非常に良い	良い	やや良い		やや悪い	悪い	非常に悪い	非常に良い	良い	やや良い	やや悪い	悪い		非常に悪い		
全業種	300	0.7	2.0	8.0	50.3	31.3	5.3	2.3	301	0.7	2.3	6.3	62.1	23.3	3.0	2.3	
製造業	114	-	0.9	5.3	57.9	28.9	3.5	3.5	115	-	2.6	7.0	65.2	20.0	1.7	3.5	
従業者規模	1人~4人	57	-	-	3.5	61.4	26.3	3.5	53	-	1.7	5.2	60.3	25.9	1.7	5.2	
	5人~19人	44	-	-	6.8	54.5	34.1	2.3	44	-	2.3	9.1	70.5	13.6	2.3	2.3	
	20人~49人	8	-	-	12.5	62.5	25.0	-	8	-	12.5	-	75.0	12.5	-	-	
	50人~99人	4	-	25.0	-	25.0	25.0	25.0	4	-	-	25.0	50.0	25.0	-	-	
	100人~300人	1	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	
業況	良い	13	-	-	15.4	53.8	23.1	7.7	13	-	15.4	30.8	53.8	-	-	-	
	普通	81	-	-	3.7	64.2	25.9	3.7	82	-	1.2	3.7	75.6	14.6	2.4	2.4	
	悪い	20	-	5.0	5.0	35.0	45.0	-	20	-	-	5.0	30.0	55.0	-	10.0	
卸売業	16	-	6.3	12.5	56.3	25.0	-	-	16	-	6.3	12.5	56.3	25.0	-	-	
従業者規模	1人~4人	9	-	-	-	77.8	22.2	-	9	-	-	-	77.8	22.2	-	-	
	5人~19人	3	-	-	66.7	33.3	-	-	3	-	-	66.7	33.3	-	-	-	
	20人~49人	2	-	-	-	100.0	-	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-	
	50人~99人	2	-	50.0	-	50.0	-	-	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	1	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	
	普通	8	-	-	25.0	37.5	37.5	-	8	-	-	25.0	37.5	37.5	-	-	
	悪い	6	-	-	-	83.3	16.7	-	6	-	-	-	83.3	16.7	-	-	
小売業	57	1.8	-	3.5	57.9	26.3	8.8	1.8	57	-	3.5	-	61.4	26.3	7.0	1.8	
従業者規模	1人~4人	45	-	-	2.2	57.8	26.7	11.1	2.2	45	-	-	-	55.6	33.3	8.9	2.2
	5人~19人	9	11.1	-	-	55.6	33.3	-	9	-	22.2	-	77.8	-	-	-	
	20人~49人	2	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	-	100.0	-	-	-	
	50人~99人	1	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	普通	46	2.2	-	4.3	67.4	17.4	8.7	46	-	4.3	-	73.9	17.4	4.3	-	
	悪い	11	-	-	-	18.2	63.6	9.1	11	-	-	-	9.1	63.6	18.2	9.1	
サービス業	46	-	4.3	13.0	47.8	26.1	6.5	2.2	46	-	4.3	6.5	63.0	19.6	4.3	2.2	
従業者規模	1人~4人	28	-	-	7.1	53.6	28.6	7.1	3.6	28	-	-	-	64.3	25.0	7.1	3.6
	5人~19人	10	-	10.0	30.0	40.0	20.0	-	10	-	10.0	10.0	60.0	20.0	-	-	
	20人~49人	5	-	-	20.0	40.0	20.0	20.0	5	-	-	40.0	60.0	-	-	-	
	50人~99人	2	-	50.0	-	-	50.0	-	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	
	100人~300人	1	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	-	
業況	良い	8	-	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5	8	-	25.0	25.0	37.5	12.5	-	-	
	普通	31	-	-	12.9	64.5	16.1	6.5	31	-	-	3.2	80.6	12.9	3.2	-	
	悪い	7	-	-	14.3	-	71.4	-	14.3	7	-	-	14.3	57.1	14.3	14.3	
建設業	45	2.2	-	11.1	26.7	53.3	4.4	2.2	45	2.2	-	8.9	48.9	35.6	2.2	2.2	
従業者規模	1人~4人	13	-	-	7.7	23.1	61.5	-	7.7	13	-	-	-	46.2	46.2	-	7.7
	5人~19人	25	4.0	-	16.0	28.0	48.0	4.0	-	25	4.0	-	16.0	44.0	32.0	4.0	-
	20人~49人	7	-	-	-	28.6	57.1	14.3	-	7	-	-	-	71.4	28.6	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
業況	良い	8	-	-	12.5	12.5	75.0	-	8	-	-	25.0	37.5	37.5	-	-	
	普通	27	3.7	-	14.8	37.0	37.0	3.7	3.7	27	3.7	-	3.7	66.7	22.2	-	3.7
	悪い	9	-	-	-	11.1	77.8	11.1	-	9	-	-	11.1	11.1	66.7	11.1	-
不動産業	22	-	9.1	13.6	40.9	27.3	9.1	-	22	-	-	4.5	86.4	9.1	-	-	
従業者規模	1人~4人	17	-	11.8	17.6	35.3	29.4	5.9	-	17	-	-	-	94.1	5.9	-	-
	5人~19人	5	-	-	-	60.0	20.0	20.0	-	5	-	-	20.0	60.0	20.0	-	-
	20人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
業況	良い	2	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	
	普通	17	-	-	5.9	47.1	35.3	11.8	-	17	-	-	-	88.2	11.8	-	-
	悪い	3	-	66.7	33.3	-	-	-	-	3	-	-	-	100.0	-	-	-

		問3 2026年の売上額伸び率見通し										問4 自社の業況が上向き転換点の見通し							
		増加				変わらない	減少				回数	短期			中期		長期		
回数		30%以上の増加	20%～29%の増加	10%～19%の増加	10%未満の増加		10%未満の減少	10%～19%の減少	20%～29%の減少	30%以上の減少		すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立	
全業種	300	-	1.0	5.0	14.0	65.0	9.3	2.7	0.3	2.7	296	13.2	2.7	13.2	11.1	8.8	7.8	43.2	
製造業	115	-	0.9	3.5	12.2	70.4	8.7	0.9	-	3.5	113	8.0	2.7	15.0	8.0	8.8	12.4	45.1	
従業者規模	1人～4人	58	-	1.7	-	6.9	75.9	10.3	-	-	58	5.2	1.7	12.1	6.9	12.1	10.3	51.7	
	5人～19人	44	-	-	4.5	13.6	68.2	9.1	2.3	-	43	14.0	2.3	20.9	9.3	7.0	11.6	34.9	
	20人～49人	8	-	-	-	37.5	62.5	-	-	-	7	-	-	14.3	-	-	14.3	71.4	
	50人～99人	4	-	-	25.0	25.0	50.0	-	-	-	4	-	25.0	-	25.0	-	25.0	25.0	
	100人～300人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	100.0	-	
業況	良い	13	-	-	15.4	23.1	61.5	-	-	-	12	66.7	-	8.3	8.3	-	8.3	8.3	
	普通	82	-	-	2.4	12.2	74.4	7.3	1.2	-	81	1.2	2.5	16.0	7.4	9.9	13.6	49.4	
	悪い	20	-	5.0	-	5.0	60.0	20.0	-	-	20	-	5.0	15.0	10.0	10.0	10.0	50.0	
卸売業	16	-	-	18.8	12.5	62.5	6.3	-	-	-	16	6.3	6.3	25.0	-	6.3	6.3	50.0	
従業者規模	1人～4人	9	-	-	22.2	-	66.7	11.1	-	-	9	11.1	-	11.1	-	11.1	-	66.7	
	5人～19人	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-	-	3	-	-	66.7	-	-	-	33.3	
	20人～49人	2	-	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0	
	50人～99人	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	
	100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	
	普通	8	-	-	12.5	25.0	62.5	-	-	-	8	-	-	37.5	-	-	12.5	50.0	
	悪い	6	-	-	16.7	-	66.7	16.7	-	-	6	-	-	16.7	-	16.7	-	66.7	
小売業	56	-	-	1.8	17.9	64.3	8.9	3.6	1.8	1.8	56	7.1	3.6	12.5	5.4	8.9	5.4	57.1	
従業者規模	1人～4人	45	-	-	-	11.1	68.9	11.1	4.4	2.2	2.2	44	6.8	-	11.4	4.5	9.1	6.8	61.4
	5人～19人	8	-	-	12.5	50.0	37.5	-	-	-	9	11.1	11.1	22.2	11.1	11.1	-	33.3	
	20人～49人	2	-	-	-	-	100.0	-	-	-	2	-	50.0	-	-	-	-	50.0	
	50人～99人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	100.0	
	100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	普通	45	-	-	2.2	22.2	66.7	4.4	4.4	-	45	8.9	4.4	11.1	6.7	11.1	2.2	55.6	
	悪い	11	-	-	-	-	54.5	27.3	-	9.1	9.1	11	-	-	18.2	-	-	18.2	63.6
サービス業	46	-	-	6.5	19.6	60.9	8.7	2.2	-	2.2	46	30.4	2.2	8.7	8.7	10.9	6.5	32.6	
従業者規模	1人～4人	28	-	-	-	7.1	71.4	14.3	3.6	-	3.6	28	14.3	3.6	3.6	10.7	14.3	10.7	42.9
	5人～19人	10	-	-	10.0	20.0	70.0	-	-	-	10	30.0	-	20.0	10.0	10.0	-	30.0	
	20人～49人	5	-	-	40.0	40.0	20.0	-	-	-	5	100.0	-	-	-	-	-	-	
	50人～99人	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	
	100人～300人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	8	-	-	25.0	50.0	25.0	-	-	-	8	62.5	-	12.5	12.5	-	-	12.5	
	普通	31	-	-	3.2	16.1	74.2	3.2	3.2	-	31	29.0	-	6.5	9.7	12.9	9.7	32.3	
	悪い	7	-	-	-	-	42.9	42.9	-	-	7	-	14.3	14.3	-	14.3	-	57.1	
建設業	45	-	2.2	8.9	13.3	53.3	11.1	6.7	-	4.4	44	18.2	2.3	6.8	25.0	9.1	4.5	34.1	
従業者規模	1人～4人	13	-	-	-	7.7	61.5	7.7	15.4	-	7.7	13	-	-	7.7	30.8	7.7	7.7	46.2
	5人～19人	25	-	4.0	16.0	8.0	52.0	12.0	4.0	-	4.0	24	25.0	4.2	8.3	20.8	8.3	4.2	29.2
	20人～49人	7	-	-	-	42.9	42.9	14.3	-	-	-	7	28.6	-	-	28.6	14.3	-	28.6
	50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	8	-	-	25.0	25.0	37.5	-	12.5	-	8	50.0	-	12.5	-	12.5	-	25.0	
	普通	27	-	3.7	3.7	14.8	66.7	7.4	-	-	3.7	26	11.5	-	7.7	26.9	3.8	7.7	42.3
	悪い	9	-	-	11.1	-	33.3	22.2	22.2	-	11.1	9	-	11.1	-	44.4	22.2	-	22.2
不動産業	22	-	4.5	-	4.5	72.7	13.6	4.5	-	-	21	14.3	-	19.0	28.6	4.8	-	33.3	
従業者規模	1人～4人	17	-	5.9	-	-	76.5	17.6	-	-	16	18.8	-	12.5	31.3	-	-	37.5	
	5人～19人	5	-	-	-	20.0	60.0	-	20.0	-	5	-	-	40.0	20.0	20.0	-	20.0	
	20人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
	100人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	
	普通	17	-	-	-	-	82.4	11.8	5.9	-	17	11.8	-	17.6	35.3	5.9	-	29.4	
	悪い	3	-	33.3	-	-	66.7	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	100.0	

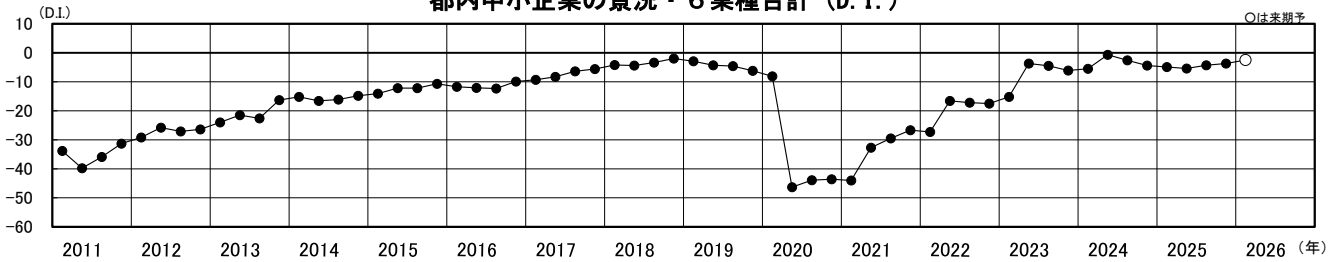
問5 紙手形・小切手の利用状況と現在の決済手段												
	業種	回答数	紙の手形・小切手を使っている					使っていたがやめた			そもそも使っていない	
			取引先との償行で使わざるを得ない	経理事務の変更が困難	コスト面で現状のままが最適	リでんさい、I B等の懸念	でんさい、I B等の操作面に懸念	その他	でんさい	インターネットバンキング		その他
全	業種	297	14.1	2.7	2.0	1.3	3.7	2.0	5.7	6.7	1.0	60.6
製	造業	114	18.4	1.8	4.4	0.9	6.1	1.8	11.4	7.9	1.8	45.6
	従業員規模											
	1人~4人	57	19.3	-	1.8	-	7.0	3.5	3.5	5.3	1.8	57.9
	5人~19人	44	20.5	2.3	6.8	2.3	6.8	-	11.4	6.8	2.3	40.9
	20人~49人	8	-	12.5	-	-	-	-	37.5	37.5	-	12.5
	50人~99人	4	25.0	-	25.0	-	-	-	50.0	-	-	-
	100人~300人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	業況											
	良い	13	23.1	-	15.4	-	-	-	15.4	-	7.7	38.5
	普通	81	18.5	2.5	2.5	1.2	8.6	2.5	7.4	8.6	1.2	46.9
	悪い	20	15.0	-	5.0	-	-	-	25.0	10.0	-	45.0
卸	売業	15	20.0	13.3	-	-	6.7	-	20.0	-	-	40.0
	従業員規模											
	1人~4人	9	11.1	22.2	-	-	-	-	22.2	-	-	44.4
	5人~19人	2	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-
	20人~49人	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	50人~99人	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況											
	良い	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	普通	7	42.9	-	-	-	14.3	-	14.3	-	-	28.6
	悪い	6	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	33.3
小	売業	56	8.9	5.4	1.8	1.8	-	-	-	3.6	1.8	76.8
	従業員規模											
	1人~4人	45	4.4	4.4	2.2	-	-	-	-	2.2	2.2	84.4
	5人~19人	8	25.0	-	-	12.5	-	-	-	12.5	-	50.0
	20人~49人	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	50人~99人	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況											
	良い	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通	45	8.9	6.7	-	2.2	-	-	-	4.4	2.2	75.6
	悪い	11	9.1	-	9.1	-	-	-	-	-	-	81.8
サ	ービス業	46	6.5	-	-	2.2	-	2.2	2.2	8.7	-	78.3
	従業員規模											
	1人~4人	28	7.1	-	-	-	-	3.6	-	7.1	-	82.1
	5人~19人	10	-	-	-	10.0	-	-	-	10.0	-	80.0
	20人~49人	5	20.0	-	-	-	-	-	-	20.0	-	60.0
	50人~99人	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
	100人~300人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	業況											
	良い	8	-	-	-	-	-	-	12.5	25.0	-	62.5
	普通	31	6.5	-	-	3.2	-	3.2	-	6.5	-	80.6
	悪い	7	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	85.7
建	設業	44	20.5	2.3	-	2.3	4.5	6.8	-	6.8	-	56.8
	従業員規模											
	1人~4人	13	23.1	-	-	7.7	7.7	-	-	-	-	61.5
	5人~19人	24	20.8	4.2	-	-	4.2	8.3	-	8.3	-	54.2
	20人~49人	7	14.3	-	-	-	-	14.3	-	14.3	-	57.1
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況											
	良い	8	12.5	-	-	-	12.5	25.0	-	12.5	-	37.5
	普通	26	19.2	-	-	3.8	3.8	3.8	-	3.8	-	65.4
	悪い	9	33.3	-	-	-	-	-	-	11.1	-	55.6
不	動産業	22	4.5	-	-	-	4.5	-	-	9.1	-	81.8
	従業員規模											
	1人~4人	17	-	-	-	-	5.9	-	-	11.8	-	82.4
	5人~19人	5	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	80.0
	20人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況											
	良い	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	普通	17	-	-	-	-	5.9	-	-	5.9	-	88.2
	悪い	3	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7

# 東京都全体の中小企業の景況

(2025年10月～12月期)

## 業況は前期同様の厳しさ続く

### 都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、△3.7(前期△4.3)と前期同様の厳しさが続いた。

業種別で見ると、卸売業は前期同様の厳しさが続き、建設業はわずかに好調感が後退した。製造業・小売業は水面下ながらわずかに改善し、不動産業は前期並の良好感が続いている。一方、サービス業においては前期同様変化なく推移した。

来期は、製造業、卸売業、小売業において前期同様の厳しさが続き、サービス業は今年同様変化なく推移すると見ている。一方、建設業はわずかに上向き、不動産業は今年並の良好感が続く予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	増減
製造業	-10.1	-7.8	2.3	-6.7	1.1
卸売業	-6.7	-8.4	-1.7	-7.7	0.7
小売業	-13.7	-11.5	2.2	-10.4	1.1
サービス業	-3.0	-2.7	0.3	-1.0	1.7
建設業	11.9	9.3	-2.6	11.9	2.6
不動産業	8.8	10.2	1.4	8.3	-1.9
総合	-4.3	-3.7	0.6	-2.5	1.2

※前期(2025年7～9月) 来期(2026年1～3月)

#### <製造業>

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額・受注残収益はいずれも前期並の減少が続いた。業種別では、化学工業、建設用金属が大幅に好調に転じた。一方、ゴム製品においては大幅に悪化を強めた。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。資金繰りは前期並の苦しさで、人手はわずかに不足感が強まった。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「原材料高」(38%)、「売上の停滞・減少」(33%)、「人手不足」(19%)が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(52%)、「経費を節減する」(43%)、「人材を確保する」(20%)の順となった。

来期の業況は今年同様の厳しさが続く予想している。売上額・受注残はわずかに持ち直し、収益は今年並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・原材料価格ともにやや上昇を弱めると予想している。

#### <卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は水面下に落ち込み、収益はやや減少を強めた。業種別では鉱物・金属材料が水面下ながら大幅に改善し、化学製品もわずかに持ち直した。一方、食品・飲料品においては大幅に悪化を強めた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさで、在庫は前期同様の過剰感が続いた。人手はわずかに不足感を強めた。

経営上の問題点の上位項目は「売上の停滞・減少」(35%)、2位に「仕入先からの値上げ要請」(24%)が上昇し、3位に「利幅の縮小」(22%)と続いている。重点経営施策は前期同様に「販路を広げる」(58%)、「経費を節減する」(41%)、「人材を確保する」(22%)が上位を占めた。

来期の業況は今年同様の厳しさが続く予想している。売上額は好転し、収益はやや改善すると予想している。価格面では販売価格はわずかに落ち着きを見せ、仕入価格は大幅に上昇を弱めると見ている。

#### <小売業>

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額はやや持ち直し、収益は前期並の減少が続いた。業種別ではスポーツ用品・玩具が非常に大きく好調に転じ、家具・建具・じゅう器は大幅に上向いた。価格面では販売価格はやや上昇傾向を強め、仕入価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさで、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(30%)、「仕入先からの値上げ要請」(21%)、「利幅の縮小」(19%)が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「経費を節減する」(44%)、「品揃えを改善する」(25%)、「宣伝・広告を強化する」(20%)と続いている。

来期の業況は今年同様の厳しさが続く予想している。売上額は増減なく推移し、収益は今年並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに上昇を弱めると予想している。

#### <サービス業>

業況は前期同様変化なく推移した。売上額・収益は増減なく推移した。業種別では娯楽が大幅に好調に転じ、自動車整備・駐車場はわずかに改善した。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさで、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は1位に「人件費の増加」が上昇し「人手不足」と同率の29%となった。2位に「売上の停滞・減少」(24.1%)が上昇し、3位に「材料価格の上昇」(23%)と続いている。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」(39%)、「販路を広げる」(37%)、「人材を確保する」(29%)が上位を占めた。

来期の業況は今年同様変化なく推移すると予想している。売上額・収益は増減なく推移すると見ている。価格面では料金価格・材料価格ともにわずかに上昇を弱めると予想している。

#### <建設業>

業況はわずかに好調感が後退した。売上額はやや増加傾向が一服し、受注残は前期同様の増加が続いた。施工高・収益はわずかに増加幅を小さくさせた。業種別では職別工事がやや悪化した。一方、設備工事はわずかに上向いた。価格面では請負価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いている。資金繰りはやや苦しさを強め、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「材料価格の上昇」(51%)、「人手不足」(42%)、3位に「人件費の増加」が上昇し「売上の停滞・減少」と同率の17%となった。重点経営施策は前期同様に「人材を確保する」(43%)、「経費を節減する」(40%)、「販路を広げる」(36%)の順となった。

来期の業況はわずかに上向くと予想している。売上額・収益はわずかに増加傾向を強め、受注残・施工高は今年同様の増加が続くと見ている。価格面では請負価格は今年並の上昇が続き、材料価格はわずかに上昇を弱めると予想している。

#### <不動産業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額は前期同様の増加が続き、収益はわずかに増加傾向を強めた。業種別では不動産代理・仲介がわずかに上向いた。価格面では販売価格・仕入価格ともにやや上昇傾向を強めた。在庫は前期並の不足感が続き、資金繰りはわずかに窮屈感を脱した。人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「商品物件の高騰」(36%)、2位に「商品物件の不足」が上昇し「同業者間の競争の激化」と同率の27%となった。重点経営施策は「情報力を強化する」(37%)、2位に「販路を広げる」が上昇し「経費を節減する」と同率の28%、3位に「宣伝・広告を強化する」(22%)と続いている。

来期の業況は今年並の良好感が続く予想している。売上額は今年同様の増加が続き、収益は増加傾向がやや一服すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにわずかに上昇を弱めると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

# 江戸川区と東京都全体の比較表

(2025年10月～12月期)

## 製造業

### 【今期実績の比較】

	全体		食料品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		パルプ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製版業、製本業		パルプ・紙、印刷、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品	
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況	-11	-8	-15	-1	-10	-2	-16	-7	-6	-16	-6	-16	-20	-16	-14	-18	-19	-16
売上額	-10	-3	-12	5	-7	-1	-12	0	-1	-9	-1	-9	-9	-19	-33	-18	-7	-8
受注残	-15	-4	-16	3	-5	0	-8	-2	-17	-13	-17	-13	-36	-18	-34	-19	-9	-9
収益	-14	-7	-8	-5	-19	-4	-18	-5	1	-15	1	-15	-14	-19	-16	-18	-21	-8
販売価格	15	20	52	42	11	22	-3	16	24	14	24	13	1	14	12	15	22	23
原材料価格	30	42	77	57	23	45	28	39	38	42	38	40	30	35	21	42	31	46
原材料在庫	1	2	-1	0	13	4	3	2	-1	0	-1	-1	6	2	-12	4	0	5
資金繰り	-7	-9	-23	-10	6	-5	-2	-8	-23	-11	-23	-11	5	-12	-17	-18	-2	-16
雇用																		
残業時間	-5	1	-13	1	0	2	0	1	-7	-2	-7	-2	-18	-3	0	4	-9	2
人手	-15	-18	13	-24	-26	-20	-11	-15	-7	-13	-7	-12	-27	-23	0	-17	-9	-20
同期比																		
売上額	-6	4	-25	12	0	8	0	4	13	-5	13	-4	-18	-11	-30	-8	-9	4
収益	-11	-3	-25	1	-11	1	0	4	7	-13	7	-14	-9	-11	-20	-10	-18	-5
経営上の問題点																		
① 売上の停滞・減少	34	33	13	15	32	32	28	33	33	39	33	39	55	39	60	38	18	32
② 原材料高	27	38	38	54	21	37	50	38	27	33	27	34	27	42	20	40	27	42
③ 人手不足	17	19	-	25	26	24	17	16	13	13	13	14	9	17	10	18	9	18
④ 同業者間の競争の激化	15	15	-	12	21	14	33	15	20	21	20	22	-	10	10	10	18	15
⑤ 工場・機械の狭小・老朽化	11	9	-	13	5	9	17	8	20	7	20	7	9	10	-	7	27	11
重点経営施策																		
① 販路を広げる	43	52	63	59	53	52	22	49	53	58	53	58	36	47	60	48	18	53
② 経費を節減する	38	43	38	51	26	41	56	41	27	44	27	45	55	51	20	46	46	42
③ 人材を確保する	18	20	-	17	26	24	11	16	13	13	13	14	27	21	20	23	18	24
④ 情報力を強化する	10	12	13	9	-	12	11	12	13	12	13	11	9	10	20	10	9	10
⑤ 機械化を推進する	8	8	13	12	5	10	17	11	7	5	7	5	-	4	10	7	9	7
借入の難易度	0	-2	0	-7	11	4	13	2	-7	-9	-7	-9	0	-7	-20	3	0	-8

### 【来期見通しの比較】

業況	-13	-7	-28	-5	-10	1	-14	-5	-22	-17	-22	-17	-26	-18	-18	-23	-18	-15
売上額	-9	-1	-19	3	-5	5	-10	1	-18	-7	-18	-7	-27	-14	-22	-17	3	-6
受注残	-12	-2	-15	3	1	3	-6	-2	-25	-9	-25	-9	-36	-13	-19	-17	-2	-10
収益	-11	-6	-15	-11	-4	-2	-6	-4	-18	-14	-18	-15	-28	-14	-19	-18	-9	-14
販売価格	11	17	50	34	8	20	1	12	13	12	13	10	-5	14	1	18	21	19
原材料価格	25	36	54	49	23	41	23	33	33	35	33	33	28	33	18	35	23	39
原材料在庫	1	2	-1	-3	16	3	5	2	1	1	1	0	4	5	-14	3	1	1
資金繰り	-8	-9	-34	-15	2	-6	1	-7	-26	-10	-26	-11	-3	-11	-7	-14	-3	-15
雇用																		
残業時間	-5	0	-13	0	0	2	0	1	-13	-4	-13	-4	-27	-3	0	-4	0	-2
人手	-13	-17	13	-19	-26	-20	-17	-16	0	-11	0	-11	-27	-20	0	-14	0	-17

\* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 卸売業

### 【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-33	-8
売上額		-36	-1
収益		-28	-6
販売価格		32	32
仕入価格		51	48
在庫		2	8
資金繰り		-11	-7
雇用	残業時間	0	2
	人手	-33	-19
同期比	売上額	-27	10
	収益	-33	0
経営上の問題点		47	40
	① 売上の停滞・減少	31	35
	② 人手不足	25	18
	③ 取引先の減少	19	6
	④ 同業者間の競争の激化	19	21
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	13	24
重点経営施策			
	① 販路を広げる	63	58
	② 人材を確保する	31	22
	③ 経費を節減する	19	41
	④ 労働条件を改善する	13	4
⑤ 提携先を見つける	13	7	
借入の難易度		9	-1

## 小売業

### 【今期実績の比較】

		全 体		家具・じゅう器、家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況		-22	-12	-31	-5	-26	-11	-40	-19
売上額		-11	-2	-32	0	-9	2	-21	-10
収益		-12	-11	-29	-6	-10	-9	-21	-17
販売価格		14	29	3	26	32	38	-18	21
仕入価格		27	43	-2	39	42	50	36	39
在庫		6	3	5	2	-1	1	34	10
資金繰り		-16	-10	-29	1	-22	-11	-2	-12
雇用	残業時間	0	1	0	0	0	1	0	1
	人手	-2	-11	0	-7	-5	-13	20	-8
同期比	売上額	2	5	-29	3	14	11	-20	-10
	収益	-7	-7	-29	-1	0	-6	-40	-14
経営上の問題点		26	35	0	30	57	45	-20	24
	① 売上の停滞・減少	33	30	29	21	38	29	60	37
	② 同業者間の競争の激化	19	17	14	18	19	18	20	12
	③ 人件費の増加	16	14	14	6	14	14	-	8
	④ 利幅の縮小	16	19	29	17	19	19	-	14
	⑤ 大型店との競争の激化	12	13	-	20	14	16	-	13
重点経営施策									
	① 経費を節減する	38	44	43	43	52	43	40	41
	② 品揃えを改善する	17	25	14	14	19	26	20	37
	③ 売れ筋商品を取り扱う	14	16	-	11	29	22	-	15
	④ 宣伝・広告を強化する	14	20	14	17	10	18	20	26
⑤ 仕入先を開拓・選別する	7	8	-	5	19	9	-	7	
借入の難易度		-16	-6	-17	1	-17	-7	-67	-15

### 【来期見通しの比較】

業況		-24	-8
売上額		-27	1
収益		-18	-2
販売価格		28	28
仕入価格		48	41
在庫		4	6
資金繰り		-9	-7
雇用	残業時間	0	2
	人手	-33	-18

### 【来期見通しの比較】

業況		-17	-10	-29	-6	-23	-8	-39	-18
売上額		-6	-2	-5	-5	-10	3	-21	-6
収益		-14	-10	-2	-6	-13	-9	-23	-10
販売価格		11	26	2	20	19	35	-18	22
仕入価格		25	38	-2	32	31	44	35	36
在庫		4	3	7	1	-1	0	34	12
資金繰り		-11	-9	-1	2	-17	-10	-2	-10
雇用	残業時間	-4	1	0	-1	0	1	0	2
	人手	-4	-12	0	-7	-5	-13	20	-6

\* 季節変動調整済D・Eを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純D・Eを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策



# 江戸川区の業種別転記表

(2025年10月～12月期)

## 製造業

## 転記表 No.1

2025年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業 況	良 い	11.6	10.8	10.1	12.1	10.5	7.3	6.2	12.3	9.2	6.3	7.9	10.3	6.6	8.1	11.3	5.8		8.2
	普 通	63.9	63.3	61.1	63.1	68.4	65.0	71.3	71.5	68.5	74.0	71.5	73.0	73.7	69.9	71.3	80.0		74.5
	悪 い	24.5	25.9	28.8	24.8	21.1	27.7	22.5	16.2	22.3	19.7	20.6	16.7	19.7	22.0	17.4	14.2		17.3
	D・I	-12.9	-15.1	-18.7	-12.7	-10.6	-20.4	-16.3	-3.9	-13.1	-13.4	-12.7	-6.4	-13.1	-13.9	-6.1	-8.4		-9.1
	<b>修正値</b>	<b>-13.5</b>	<b>-17.7</b>	<b>-11.4</b>	<b>-11.6</b>	<b>-13.0</b>	<b>-14.8</b>	<b>-18.3</b>	<b>-8.0</b>	<b>-16.3</b>	<b>-17.4</b>	<b>-11.0</b>	<b>-8.3</b>	<b>-18.3</b>	<b>-12.2</b>	<b>-10.8</b>	<b>-14.8</b>	<b>7.5</b>	<b>-13.4</b>
	傾 向 値	-12.2		-11.9		-12.5		-13.8		-14.7		-13.9		-13.5		-12.5			
売 上 額	増 加	8.2	8.4	10.0	10.4	10.4	3.6	9.3	11.2	6.9	7.0	11.1	6.9	9.8	6.4	10.4	7.4		7.0
	変 ら ず	70.0	69.2	65.7	72.2	71.7	74.1	70.5	74.6	73.1	76.7	72.2	81.6	74.6	76.8	71.3	80.3		80.0
	減 少	21.8	22.4	24.3	17.4	17.9	22.3	20.2	14.2	20.0	16.3	16.7	11.5	15.6	16.8	18.3	12.3		13.0
	D・I	-13.6	-14.0	-14.3	-7.0	-7.5	-18.7	-10.9	-3.0	-13.1	-9.3	-5.6	-4.6	-5.8	-10.4	-7.9	-4.9		-6.0
	<b>修正値</b>	<b>-12.0</b>	<b>-15.1</b>	<b>-11.1</b>	<b>-4.8</b>	<b>-9.5</b>	<b>-15.4</b>	<b>-12.4</b>	<b>-6.7</b>	<b>-13.2</b>	<b>-11.5</b>	<b>-9.1</b>	<b>-5.4</b>	<b>-12.0</b>	<b>-11.0</b>	<b>-10.2</b>	<b>-10.5</b>	<b>1.8</b>	<b>-8.7</b>
	傾 向 値	-7.1		-8.6		-9.9		-11.1		-11.5		-10.4		-9.1		-8.5			
受 注 残	増 加	5.4	7.7	6.5	6.9	6.8	3.6	7.0	6.0	6.2	3.9	7.9	5.4	4.9	4.8	4.3	4.9		5.2
	変 ら ず	72.8	72.7	70.5	73.7	75.2	75.4	77.5	78.2	76.0	82.1	75.4	83.0	80.3	80.0	80.9	84.4		81.8
	減 少	21.8	19.6	23.0	19.4	18.0	21.0	15.5	15.8	17.8	14.0	16.7	11.6	14.8	15.2	14.8	10.7		13.0
	D・I	-16.4	-11.9	-16.5	-12.5	-11.2	-17.4	-8.5	-9.8	-11.6	-10.1	-8.8	-6.2	-9.9	-10.4	-10.5	-5.8		-7.8
	<b>修正値</b>	<b>-15.2</b>	<b>-14.6</b>	<b>-12.6</b>	<b>-10.0</b>	<b>-11.3</b>	<b>-14.2</b>	<b>-12.5</b>	<b>-10.8</b>	<b>-12.2</b>	<b>-14.5</b>	<b>-10.9</b>	<b>-6.0</b>	<b>-13.4</b>	<b>-11.3</b>	<b>-14.5</b>	<b>-9.2</b>	<b>-1.1</b>	<b>-12.1</b>
	傾 向 値	-10.6		-11.6		-12.6		-13.2		-12.6		-11.0		-9.9		-10.0			
収 益	増 加	6.1	11.2	7.9	6.9	9.0	3.6	7.0	7.5	6.2	6.2	7.1	6.2	7.4	4.0	8.7	6.6		7.0
	変 ら ず	68.0	65.7	62.1	71.6	67.1	70.5	72.1	73.8	73.0	74.4	73.1	79.2	74.6	79.2	73.9	77.8		78.2
	減 少	25.9	23.1	30.0	21.5	23.9	25.9	20.9	18.7	20.8	19.4	19.8	14.6	18.0	16.8	17.4	15.6		14.8
	D・I	-19.8	-11.9	-22.1	-14.6	-14.9	-22.3	-13.9	-11.2	-14.6	-13.2	-12.7	-8.4	-10.6	-12.8	-8.7	-9.0		-7.8
	<b>修正値</b>	<b>-17.2</b>	<b>-13.3</b>	<b>-18.0</b>	<b>-12.8</b>	<b>-16.1</b>	<b>-18.0</b>	<b>-17.2</b>	<b>-13.7</b>	<b>-14.3</b>	<b>-16.1</b>	<b>-14.0</b>	<b>-9.2</b>	<b>-15.7</b>	<b>-12.7</b>	<b>-13.5</b>	<b>-13.3</b>	<b>2.2</b>	<b>-11.4</b>
	傾 向 値	-13.4		-14.6		-15.6		-16.8		-17.0		-15.2		-13.5		-12.3			
価 格 動 向	販 売 価 格	7.5	2.8	7.9	4.9	11.9	6.5	7.8	7.4	14.6	8.5	16.8	13.8	9.8	12.9	16.5	8.2		12.1
	〃 修正値	<b>4.9</b>	<b>2.5</b>	<b>9.4</b>	<b>3.0</b>	<b>11.3</b>	<b>7.5</b>	<b>7.1</b>	<b>6.4</b>	<b>10.9</b>	<b>7.9</b>	<b>15.2</b>	<b>10.4</b>	<b>7.8</b>	<b>11.1</b>	<b>15.1</b>	<b>7.4</b>	<b>7.3</b>	<b>11.4</b>
	〃 傾向値	8.9		7.9		8.0		8.5		9.7		11.7		12.5		13.3			
	原 材 料 価 格	34.1	29.4	31.7	29.8	34.4	25.4	28.1	28.4	34.1	22.7	39.2	31.7	32.8	30.7	28.7	23.9		24.4
	〃 修正値	<b>30.2</b>	<b>29.8</b>	<b>30.4</b>	<b>26.3</b>	<b>34.3</b>	<b>25.5</b>	<b>29.1</b>	<b>27.4</b>	<b>29.7</b>	<b>23.3</b>	<b>34.6</b>	<b>27.1</b>	<b>30.7</b>	<b>28.4</b>	<b>30.1</b>	<b>23.3</b>	<b>-0.6</b>	<b>25.4</b>
	〃 傾向値	37.7		34.3		32.9		32.5		32.1		33.0		33.8		33.6			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	0.0	-1.4	-1.5	-1.4	0.0	-0.7	-1.6	-0.7	-0.7	-2.4	-3.2	0.0	-0.8	-2.4	0.0	-0.8		0.9
	〃 修正値	<b>0.0</b>	<b>-0.8</b>	<b>-1.6</b>	<b>-0.8</b>	<b>-0.3</b>	<b>-0.5</b>	<b>-0.7</b>	<b>-1.3</b>	<b>-1.0</b>	<b>-2.0</b>	<b>-3.0</b>	<b>0.0</b>	<b>-1.5</b>	<b>-2.4</b>	<b>0.5</b>	<b>-1.0</b>	<b>2.0</b>	<b>1.2</b>
	資金繰り	-8.2	-11.2	-7.9	-7.6	-10.4	-9.3	-10.0	-8.9	-5.4	-7.8	-9.5	-4.6	-9.0	-8.0	-7.0	-9.0		-8.7
〃 修正値	<b>-9.0</b>	<b>-11.4</b>	<b>-5.1</b>	<b>-7.5</b>	<b>-9.7</b>	<b>-6.6</b>	<b>-11.5</b>	<b>-10.3</b>	<b>-7.5</b>	<b>-8.8</b>	<b>-10.3</b>	<b>-6.1</b>	<b>-9.5</b>	<b>-8.8</b>	<b>-7.1</b>	<b>-10.0</b>	<b>2.4</b>	<b>-8.4</b>	
前 年 同 期 比	売 上 額	-7.5		-9.2		-4.5		-7.7		-3.9		-4.8		-4.9		-6.1			
	収 益	-11.5		-16.4		-10.5		-13.1		-6.2		-8.0		-10.7		-11.3			
雇 用	残 業 時 間	<b>-4.8</b>	<b>-4.2</b>	<b>-7.9</b>	<b>-4.3</b>	<b>-8.2</b>	<b>-8.8</b>	<b>-8.5</b>	<b>-5.3</b>	<b>-10.0</b>	<b>-7.8</b>	<b>-7.9</b>	<b>-8.4</b>	<b>-9.9</b>	<b>-3.2</b>	<b>-5.2</b>	<b>-7.5</b>		<b>-5.2</b>
	人 手	<b>-12.2</b>	<b>-8.5</b>	<b>-10.0</b>	<b>-11.3</b>	<b>-9.7</b>	<b>-10.2</b>	<b>-10.1</b>	<b>-8.3</b>	<b>-9.2</b>	<b>-10.3</b>	<b>-7.9</b>	<b>-11.5</b>	<b>-11.5</b>	<b>-7.2</b>	<b>-14.9</b>	<b>-16.0</b>		<b>-13.2</b>
借 入 金	借入をし/借入の予定あり(%)	9.5	7.0	12.3	6.9	13.5	5.8	12.5	9.8	7.8	6.3	8.9	7.8	7.4	5.7	7.8	5.1		6.1
	借入しない/借入の予定なし(%)	90.5	93.0	87.7	93.1	86.5	94.2	87.5	90.2	92.2	93.7	91.1	92.2	92.6	94.3	92.2	94.9		93.9
	借入難易度	<b>-7.9</b>		<b>-10.7</b>		<b>-8.0</b>		<b>-5.7</b>		<b>-9.2</b>		<b>-5.0</b>		<b>0.0</b>		<b>0.0</b>			
有効回答事業所数		147		142		135		129		130		126		122		115			

# 製造業

## 転記表 No.2

2025年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
現在の設備		-4.1	-0.7	-1.4	-2.7	-0.7	-1.5	0.8	-1.5	0.8	0.8	1.6	-5.7	0.8	-2.7	-5.8		-3.5	
<b>実施した・予定あり</b>		<b>13.2</b>	<b>9.3</b>	<b>13.7</b>	<b>15.5</b>	<b>15.7</b>	<b>16.7</b>	<b>12.5</b>	<b>14.5</b>	<b>16.3</b>	<b>10.2</b>	<b>15.2</b>	<b>14.3</b>	<b>18.3</b>	<b>10.7</b>	<b>13.2</b>	<b>13.7</b>	<b>11.6</b>	
投資内容																			
事業用土地・建物		26.3	23.1	15.8	9.1	14.3	4.3	6.3	10.5	14.3	-	5.3	-	9.1	7.7	13.3	6.3	15.4	
機械・設備の新・増設		21.1	15.4	36.8	27.3	33.3	34.8	31.3	42.1	33.3	38.5	31.6	22.2	31.8	30.8	33.3	31.3	30.8	
機械・設備の更改		63.2	38.5	31.6	50.0	33.3	26.1	43.8	26.3	52.4	46.2	31.6	44.4	40.9	23.1	53.3	31.3	46.2	
事務機器		15.8	15.4	31.6	18.2	23.8	30.4	12.5	26.3	19.0	7.7	31.6	27.8	36.4	15.4	20.0	31.3	15.4	
車両		10.5	30.8	26.3	18.2	28.6	39.1	25.0	42.1	23.8	30.8	42.1	38.9	27.3	38.5	26.7	37.5	23.1	
その他		-	-	10.5	-	4.8	8.7	-	-	-	-	5.6	9.1	7.7	-	6.3	-	-	
実施しない・予定なし		86.8	90.7	86.3	84.5	84.3	83.3	87.5	85.5	83.7	89.8	84.8	85.7	81.7	89.3	86.8	86.3	88.4	
経営上の問題点(%)																			
売上の停滞・減少		34.7		35.9		40.7		35.7		33.1		33.3		36.1		33.9			
人手不足		16.3		16.2		14.1		19.4		15.4		11.9		12.3		16.5			
大手企業との競争の激化		4.8		3.5		5.2		4.7		4.6		4.8		5.7		7.0			
同業者間の競争の激化		15.0		15.5		16.3		13.2		10.8		15.9		13.1		14.8			
親企業による選別の強化		0.7		0.7		0.7		1.6		0.8		-		-		-			
輸入製品との競争の激化		1.4		2.8		2.2		3.1		3.8		3.2		3.3		2.6			
合理化の不足		4.8		4.2		1.5		3.9		3.8		0.8		4.1		2.6			
利幅の縮小		19.0		19.0		17.0		16.3		16.2		14.3		13.9		11.3			
原材料高		38.1		35.9		28.9		26.4		30.0		33.3		29.5		27.0			
販売納入先からの値下げ要請		4.1		2.8		3.0		3.1		2.3		3.2		1.6		2.6			
仕入先からの値上げ要請		10.2		9.9		8.9		10.9		7.7		8.7		9.0		7.8			
人件費の増加		4.1		10.6		10.4		10.1		9.2		11.1		11.5		7.8			
人件費以外の経費増加		0.7		-		1.5		1.6		1.5		3.2		2.5		2.6			
工場・機械の狭小・老朽化		8.2		6.3		7.4		5.4		4.6		6.3		6.6		11.3			
生産能力の不足		1.4		4.9		2.2		1.6		1.5		4.0		3.3		5.2			
下請の確保難		2.0		3.5		3.7		2.3		3.8		2.4		2.5		4.3			
代金回収の悪化		0.7		0.7		0.7		0.8		0.8		1.6		0.8		1.7			
地価の高騰		0.7		0.7		-		-		-		0.8		-		-			
天候の不順		-		0.7		1.5		2.3		1.5		1.6		1.6		1.7			
地場産業の衰退		1.4		1.4		0.7		-		0.8		0.8		0.8		-			
大手企業・工場の縮小・撤退		0.7		0.7		0.7		2.3		0.8		0.8		0.8		1.7			
為替レートの変動		1.4		0.7		0.7		-		0.8		0.8		-		0.9			
その他		0.7		0.7		0.7		1.6		0.8		1.6		-		0.9			
問題なし		11.6		12.0		11.1		17.1		17.7		15.1		15.6		20.0			
重点経営施策(%)																			
販路を広げる		51.0		50.0		51.9		47.3		47.7		50.0		43.4		42.6			
経費を節減する		36.7		41.5		37.8		38.8		35.4		40.5		39.3		38.3			
情報力を強化する		10.9		11.3		12.6		11.6		10.8		11.1		9.0		10.4			
新製品・技術を開発する		8.8		7.0		5.9		7.8		9.2		7.1		9.8		5.2			
不採算部門を整理・縮小する		2.0		1.4		2.2		1.6		2.3		2.4		3.3		1.7			
提携先を見つける		6.8		4.2		5.9		6.2		6.9		4.8		1.6		3.5			
機械化を推進する		7.5		6.3		7.4		7.8		7.7		7.9		9.0		7.8			
人材を確保する		17.7		20.4		17.8		15.5		18.5		16.7		15.6		18.3			
パート化を図る		1.4		2.1		0.7		0.8		1.5		1.6		0.8		2.6			
教育訓練を強化する		1.4		2.8		2.2		2.3		3.1		4.0		3.3		3.5			
労働条件を改善する		2.0		2.8		3.0		2.3		6.2		4.8		4.1		2.6			
工場・機械を増設・移転する		1.4		1.4		2.2		2.3		2.3		3.2		3.3		4.3			
不動産の有効活用を図る		0.7		0.7		0.7		-		0.8		-		-		1.7			
その他		0.7		2.1		2.2		2.3		1.5		1.6		1.6		-			
特になし		12.2		14.1		13.3		16.3		20.0		15.9		18.0		24.3			
有効回答事業所数		147		142		135		129		130		126		122		115			

# 卸売業

## 転記表 No.1

2025年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業 況	良 い	33.4	29.4	17.6	16.7	23.5	17.6	13.3	17.6	18.8	7.1	12.5	12.5	6.3	6.3	6.7	18.8		13.3
	普 通	33.3	47.1	53.0	33.3	47.1	53.0	46.7	58.9	68.7	57.2	62.5	68.7	62.4	81.2	53.3	56.2		46.7
	悪 い	33.3	23.5	29.4	50.0	29.4	29.4	40.0	23.5	12.5	35.7	25.0	18.8	31.3	12.5	40.0	25.0		40.0
	D・I	0.1	5.9	-11.8	-33.3	-5.9	-11.8	-26.7	-5.9	6.3	-28.6	-12.5	-6.3	-25.0	-6.2	-33.3	-6.2		-26.7
	<b>修正値</b>	<b>2.4</b>	<b>4.5</b>	<b>-7.5</b>	<b>-24.2</b>	<b>-7.7</b>	<b>-14.9</b>	<b>-28.3</b>	<b>-10.9</b>	<b>2.3</b>	<b>-29.1</b>	<b>-18.7</b>	<b>0.6</b>	<b>-27.3</b>	<b>-17.3</b>	<b>-32.6</b>	<b>-15.9</b>	<b>-5.3</b>	<b>-23.7</b>
	傾 向 値	-13.4		-9.3		-6.4		-7.7		-10.3		-9.6		-12.1		-15.3			
売 上 額	増 加	21.1	33.3	17.6	10.5	23.5	23.5	33.4	17.6	18.8	33.4	33.3	25.0	12.5	27.8	13.3	25.0		13.3
	変 ら ず	36.8	38.9	58.9	42.1	47.1	47.1	33.3	53.0	62.4	33.3	38.9	62.5	62.5	55.5	40.0	62.5		46.7
	減 少	42.1	27.8	23.5	47.4	29.4	29.4	33.3	29.4	18.8	33.3	27.8	12.5	25.0	16.7	46.7	12.5		40.0
	D・I	-21.0	5.5	-5.9	-36.9	-5.9	-5.9	0.1	-11.8	0.0	0.1	5.5	12.5	-12.5	11.1	-33.4	12.5		-26.7
	<b>修正値</b>	<b>-16.2</b>	<b>-0.3</b>	<b>-3.4</b>	<b>-29.6</b>	<b>-3.7</b>	<b>-6.0</b>	<b>-8.6</b>	<b>-13.5</b>	<b>3.1</b>	<b>-8.2</b>	<b>-3.8</b>	<b>17.9</b>	<b>-14.9</b>	<b>0.1</b>	<b>-36.0</b>	<b>5.4</b>	<b>-21.1</b>	<b>-26.7</b>
	傾 向 値	-1.3		-5.7		-8.2		-8.2		-5.6		-1.5		-0.9		-5.9			
収 益	増 加	21.1	27.8	17.6	5.3	23.5	17.6	26.7	5.9	18.8	26.7	27.8	25.0	6.3	16.7	13.3	18.8		13.3
	変 ら ず	42.1	38.9	64.8	52.6	53.0	58.9	40.0	70.6	56.2	40.0	55.5	56.2	62.4	61.1	46.7	68.7		60.0
	減 少	36.8	33.3	17.6	42.1	23.5	23.5	33.3	23.5	25.0	33.3	16.7	18.8	31.3	22.2	40.0	12.5		26.7
	D・I	-15.7	-5.5	0.0	-36.8	0.0	-5.9	-6.6	-17.6	-6.2	-6.6	11.1	6.2	-25.0	-5.5	-26.7	6.3		-13.4
	<b>修正値</b>	<b>-14.2</b>	<b>-11.4</b>	<b>3.7</b>	<b>-27.1</b>	<b>1.1</b>	<b>-6.6</b>	<b>-12.9</b>	<b>-19.1</b>	<b>-3.8</b>	<b>-13.8</b>	<b>-0.6</b>	<b>16.1</b>	<b>-25.8</b>	<b>-14.2</b>	<b>-28.2</b>	<b>-2.2</b>	<b>-2.4</b>	<b>-18.1</b>
	傾 向 値	-17.6		-15.4		-12.3		-8.2		-4.4		-1.8		-3.6		-9.2			
価 格 動 向	販 売 価 格	21.1	16.6	29.4	21.0	29.4	23.5	33.3	17.6	31.2	33.3	11.1	31.2	18.7	11.1	33.3	12.5		26.6
	〃 修正値	<b>18.8</b>	<b>21.1</b>	<b>31.0</b>	<b>20.4</b>	<b>23.4</b>	<b>23.3</b>	<b>34.1</b>	<b>11.7</b>	<b>27.9</b>	<b>35.3</b>	<b>10.9</b>	<b>28.4</b>	<b>12.8</b>	<b>8.3</b>	<b>31.7</b>	<b>7.8</b>	<b>18.9</b>	<b>27.5</b>
	〃 傾向値	34.9		29.9		26.0		26.2		29.6		28.5		24.9		23.6			
	仕 入 価 格	21.0	5.5	29.4	21.0	23.5	17.6	33.3	23.5	31.2	33.3	33.3	31.2	25.0	22.2	53.3	18.7		46.7
	〃 修正値	<b>15.1</b>	<b>10.9</b>	<b>33.7</b>	<b>17.1</b>	<b>20.6</b>	<b>19.6</b>	<b>35.6</b>	<b>18.9</b>	<b>25.6</b>	<b>37.0</b>	<b>32.2</b>	<b>27.5</b>	<b>20.9</b>	<b>21.0</b>	<b>51.3</b>	<b>14.5</b>	<b>30.4</b>	<b>47.7</b>
〃 傾向値	36.3		32.4		28.7		26.1		28.1		29.8		30.5		33.2				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	10.6	-16.7	0.0	0.0	0.0	-11.7	6.6	-11.8	0.0	0.0	-5.5	0.0	0.0	-5.5	0.0	0.0		0.0
	〃 修正値	<b>10.6</b>	<b>-11.9</b>	<b>-0.8</b>	<b>0.2</b>	<b>1.3</b>	<b>-13.2</b>	<b>9.2</b>	<b>-10.0</b>	<b>-1.6</b>	<b>4.8</b>	<b>-8.5</b>	<b>-2.1</b>	<b>2.6</b>	<b>-10.3</b>	<b>1.9</b>	<b>1.8</b>	<b>-0.7</b>	<b>4.4</b>
	資 金 繰 り	0.0	5.6	11.7	-5.3	11.7	11.7	-6.7	5.9	-6.2	13.4	0.0	-6.2	-6.3	0.0	-13.4	0.0		-6.7
〃 修正値	<b>-1.2</b>	<b>1.0</b>	<b>13.5</b>	<b>-4.7</b>	<b>9.4</b>	<b>13.6</b>	<b>-7.7</b>	<b>4.2</b>	<b>-6.1</b>	<b>7.1</b>	<b>-2.9</b>	<b>-3.5</b>	<b>-8.0</b>	<b>-1.8</b>	<b>-10.9</b>	<b>-2.6</b>	<b>-2.9</b>	<b>-9.0</b>	
前 年 同 期 比	売 上 額	-10.5		-5.9		-17.7		-13.3		25.0		0.0		0.0		-26.6			
	収 益	-15.8		0.0		0.0		-13.3		18.7		-11.1		-25.0		-33.4			
	販 売 価 格	21.0		29.4		23.5		26.6		43.6		27.8		18.7		46.6			
雇 用	残 業 時 間	-5.2	-11.1	-23.5	-15.8	-5.8	-5.9	-6.7	0.0	-6.2	0.0	-11.1	-6.2	-6.6	-22.2	0.0	-6.6		0.0
	人 手	-21.1	-22.2	-17.6	-26.3	-6.3	-35.3	-40.0	-12.5	-26.7	-40.0	-29.4	-26.7	-28.6	-35.3	-33.3	-28.6		-33.3
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	11.1	5.9	25.0	11.1	11.8	12.5	20.0	5.9	37.5	0.0	22.2	12.5	13.3	0.0	26.7	0.0		13.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	88.9	94.1	75.0	88.9	88.2	87.5	80.0	94.1	62.5	100.0	77.8	87.5	86.7	100.0	73.3	100.0		86.7
	借入難易度	<b>6.7</b>		<b>21.5</b>		<b>7.7</b>		<b>0.0</b>		<b>0.0</b>		<b>6.7</b>		<b>0.0</b>		<b>9.1</b>			
有効回答事業所数		19		17		18		16		17		18		16		16			

# 卸売業

## 転記表 No.2

2025年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	11月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期			
現在の設備	-10.5	-11.7	0.0	-15.8	0.0	-12.5	-20.0	0.0	-6.3	-14.3	-11.1	-6.3	-6.7	-11.1	-6.7	-6.7			0.0	
<b>実施した・予定あり</b>	<b>11.1</b>	<b>23.5</b>	<b>23.5</b>	<b>11.1</b>	<b>18.8</b>	<b>23.5</b>	<b>30.8</b>	<b>20.0</b>	<b>20.0</b>	<b>15.4</b>	<b>0.0</b>	<b>7.1</b>	<b>6.7</b>	<b>0.0</b>	<b>35.7</b>	<b>20.0</b>			<b>21.4</b>	
設備投資動向(%)																				
事業用土地・建物	-	25.0	25.0	-	33.3	-	-	33.3	-	-	-	100.0	-	-	20.0	-			-	
機械・設備の新・増設	50.0	-	75.0	50.0	33.3	75.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	20.0	-			66.7	
機械・設備の更改	50.0	25.0	50.0	50.0	-	75.0	-	-	33.3	-	-	100.0	-	-	60.0	-			66.7	
事務機器	-	25.0	-	50.0	33.3	-	75.0	33.3	33.3	100.0	-	-	100.0	-	20.0	33.3			33.3	
車両	50.0	25.0	50.0	50.0	-	50.0	25.0	33.3	66.7	-	-	100.0	-	-	40.0	66.7			33.3	
その他	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	
実施しない・予定なし	88.9	76.5	76.5	88.9	81.2	76.5	69.2	80.0	80.0	84.6	100.0	92.9	93.3	100.0	64.3	80.0			78.6	
経営上の問題点(%)																				
売上の停滞・減少	42.1		29.4		44.4		25.0		29.4		33.3		31.3		31.3					
人手不足	21.1		35.3		22.2		37.5		17.6		38.9		31.3		25.0					
同業者間の競争の激化	26.3		-		16.7		6.3		17.6		5.6		18.8		18.8					
輸入品との競争の激化	-		-		-		-		5.9		-		-		-					
流通経路の変化による競争の激化	-		-		-		-		-		-		6.3		-					
合理化の不足	-		-		5.6		6.3		-		5.6		6.3		-					
小口注文・多頻度配送の増加	10.5		5.9		-		6.3		-		-		-		6.3					
利幅の縮小	10.5		5.9		-		6.3		5.9		11.1		-		6.3					
取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		-		-		6.3		6.3					
販売商品の不足	10.5		17.6		11.1		-		5.9		11.1		12.5		12.5					
販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		5.6		-		6.3					
仕入先からの値上げ要請	21.1		23.5		5.6		12.5		11.8		11.1		12.5		12.5					
人件費の増加	5.3		5.9		-		6.3		5.9		16.7		12.5		6.3					
人件費以外の経費の増加	10.5		-		-		6.3		5.9		-		-		-					
取引先の減少	21.1		-		16.7		12.5		17.6		22.2		6.3		18.8					
店舗の狭小・老朽化	-		11.8		-		-		-		5.6		6.3		6.3					
代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰	-		-		-		-		5.9		-		-		-					
駐車場の確保難	5.3		17.6		5.6		-		5.9		-		-		-					
天候の不順	-		-		-		6.3		-		-		-		6.3					
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	-		11.8		11.1		6.3		11.8		5.6		6.3		6.3					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		6.3		-					
その他	5.3		-		-		-		5.9		5.6		-		-					
問題なし	5.3		23.5		27.8		31.3		17.6		16.7		6.3		12.5					
重点経営施策(%)																				
販路を広げる	52.6		41.2		50.0		43.8		58.8		38.9		56.3		62.5					
経費を節減する	31.6		11.8		22.2		18.8		23.5		22.2		18.8		18.8					
品揃えを充実する	15.8		41.2		27.8		18.8		11.8		16.7		6.3		12.5					
情報力を強化する	10.5		11.8		16.7		25.0		29.4		27.8		12.5		-					
新しい事業を始める	5.3		5.9		11.1		18.8		11.8		11.1		12.5		12.5					
提携先を見つける	15.8		-		5.6		6.3		-		5.6		6.3		12.5					
機械化を推進する	-		11.8		-		-		5.9		11.1		6.3		6.3					
人材を確保する	31.6		29.4		33.3		31.3		17.6		27.8		25.0		31.3					
パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
教育訓練を強化する	5.3		-		-		-		-		-		-		6.3					
流通経路の見直しをする	-		-		5.6		-		-		5.6		-		-					
取引先を支援する	5.3		-		-		-		-		-		-		-					
輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-					
労働条件を改善する	5.3		17.6		-		6.3		5.9		-		6.3		12.5					
不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		5.9		5.6		6.3		-					
その他	5.3		-		5.6		-		-		-		-		-					
特になし	-		23.5		22.2		31.3		17.6		22.2		6.3		12.5					
有効回答事業所数	19		17		18		16		17		18		16		16					

# 小売業

## 転記表 No.1

2025年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業 況	良 い	6.6	3.2	7.6	6.6	11.9	8.1	4.8	6.9	3.3	1.7	8.2	1.6	6.8	1.6	-	3.4		3.5
	普 通	62.3	76.2	63.6	72.1	67.8	64.5	73.0	72.4	72.1	76.3	68.8	78.7	71.2	77.1	79.3	72.5		77.2
	悪 い	31.1	20.6	28.8	21.3	20.3	27.4	22.2	20.7	24.6	22.0	23.0	19.7	22.0	21.3	20.7	24.1		19.3
	D・I	-24.5	-17.4	-21.2	-14.7	-8.4	-19.3	-17.4	-13.8	-21.3	-20.3	-14.8	-18.1	-15.2	-19.7	-20.7	-20.7		-15.8
	<b>修正値</b>	<b>-23.2</b>	<b>-17.2</b>	<b>-22.5</b>	<b>-15.0</b>	<b>-11.2</b>	<b>-23.1</b>	<b>-19.6</b>	<b>-14.1</b>	<b>-19.2</b>	<b>-20.1</b>	<b>-17.4</b>	<b>-19.3</b>	<b>-18.6</b>	<b>-23.7</b>	<b>-22.3</b>	<b>-21.6</b>	<b>-3.7</b>	<b>-17.0</b>
	傾 向 値	-15.1		-16.9		-16.7		-16.9		-17.5		-16.3		-16.3		-17.6			
売 上 額	増 加	4.9	4.6	10.6	4.9	10.0	6.1	6.3	8.3	6.6	9.5	6.6	4.9	8.6	6.6	10.3	6.9		7.0
	変 ら ず	68.9	76.9	59.1	77.1	71.7	68.1	73.1	76.7	73.7	69.9	75.4	80.3	72.4	75.4	72.5	72.4		82.5
	減 少	26.2	18.5	30.3	18.0	18.3	25.8	20.6	15.0	19.7	20.6	18.0	14.8	19.0	18.0	17.2	20.7		10.5
	D・I	-21.3	-13.9	-19.7	-13.1	-8.3	-19.7	-14.3	-6.7	-13.1	-11.1	-11.4	-9.9	-10.4	-11.4	-6.9	-13.8		-3.5
	<b>修正値</b>	<b>-21.5</b>	<b>-12.9</b>	<b>-17.0</b>	<b>-13.1</b>	<b>-9.7</b>	<b>-18.2</b>	<b>-17.0</b>	<b>-10.5</b>	<b>-13.6</b>	<b>-10.3</b>	<b>-13.0</b>	<b>-11.1</b>	<b>-14.1</b>	<b>-12.5</b>	<b>-10.9</b>	<b>-18.5</b>	<b>3.2</b>	<b>-5.7</b>
	傾 向 値	-11.0		-14.0		-14.6		-15.1		-14.9		-12.8		-12.0		-11.4			
収 益	増 加	3.3	4.7	3.0	3.3	11.7	3.0	6.3	3.3	4.9	6.3	6.6	3.3	8.6	3.3	8.6	5.2		3.5
	変 ら ず	66.7	73.4	62.2	73.4	65.0	68.2	69.9	76.7	72.1	71.5	70.4	78.7	70.7	78.7	74.2	72.4		82.5
	減 少	30.0	21.9	34.8	23.3	23.3	28.8	23.8	20.0	23.0	22.2	23.0	18.0	20.7	18.0	17.2	22.4		14.0
	D・I	-26.7	-17.2	-31.8	-20.0	-11.6	-25.8	-17.5	-16.7	-18.1	-15.9	-16.4	-14.7	-12.1	-14.7	-8.6	-17.2		-10.5
	<b>修正値</b>	<b>-24.2</b>	<b>-18.9</b>	<b>-30.4</b>	<b>-17.5</b>	<b>-14.0</b>	<b>-24.7</b>	<b>-18.9</b>	<b>-17.6</b>	<b>-16.9</b>	<b>-17.0</b>	<b>-17.9</b>	<b>-14.5</b>	<b>-17.5</b>	<b>-16.2</b>	<b>-12.0</b>	<b>-20.4</b>	<b>5.5</b>	<b>-13.5</b>
	傾 向 値	-19.3		-22.0		-23.3		-22.5		-20.8		-17.8		-16.0		-14.9			
価 格 動 向	販 売 価 格	13.3	1.5	22.8	11.7	16.7	18.2	14.3	10.0	21.3	12.7	24.6	16.4	22.0	16.4	13.8	20.3		10.5
	〃 <b>修正値</b>	<b>12.2</b>	<b>1.0</b>	<b>23.0</b>	<b>10.8</b>	<b>16.0</b>	<b>18.1</b>	<b>13.1</b>	<b>8.9</b>	<b>18.5</b>	<b>13.3</b>	<b>20.2</b>	<b>14.1</b>	<b>20.0</b>	<b>12.2</b>	<b>13.9</b>	<b>16.9</b>	<b>-6.1</b>	<b>11.3</b>
	〃 傾 向 値	13.8		13.3		15.4		16.5		17.8		19.0		19.9		20.5			
	仕 入 価 格	26.7	15.3	36.4	25.0	28.4	30.3	23.8	16.7	29.5	17.4	32.8	22.9	32.2	24.6	29.3	27.1		26.3
	〃 <b>修正値</b>	<b>23.2</b>	<b>13.2</b>	<b>38.3</b>	<b>23.8</b>	<b>28.7</b>	<b>30.4</b>	<b>21.1</b>	<b>16.9</b>	<b>25.5</b>	<b>16.9</b>	<b>29.7</b>	<b>21.0</b>	<b>30.1</b>	<b>19.7</b>	<b>26.8</b>	<b>24.4</b>	<b>-3.3</b>	<b>24.8</b>
	〃 傾 向 値	26.8		26.6		29.4		29.7		29.2		29.1		29.1		30.3			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-3.3	-1.5	0.0	-3.3	-1.6	-6.1	-3.1	-1.7	-3.2	-3.1	6.5	-6.5	-3.4	3.3	5.2	0.0		5.3
	〃 <b>修正値</b>	<b>-2.6</b>	<b>-1.6</b>	<b>-0.3</b>	<b>-2.1</b>	<b>-1.3</b>	<b>-5.2</b>	<b>-1.8</b>	<b>-1.4</b>	<b>-2.9</b>	<b>-3.6</b>	<b>3.5</b>	<b>-5.4</b>	<b>-2.8</b>	<b>1.6</b>	<b>5.8</b>	<b>-0.3</b>	<b>8.6</b>	<b>4.2</b>
	資 金 繰 り	-20.0	-12.3	-16.7	-18.4	-10.0	-15.2	-15.8	-11.7	-11.4	-15.9	-16.4	-9.9	-13.5	-13.1	-17.3	-15.3		-12.2
	〃 <b>修正値</b>	<b>-18.9</b>	<b>-12.1</b>	<b>-17.6</b>	<b>-17.5</b>	<b>-10.4</b>	<b>-15.9</b>	<b>-15.2</b>	<b>-11.6</b>	<b>-10.6</b>	<b>-15.8</b>	<b>-19.1</b>	<b>-10.0</b>	<b>-14.0</b>	<b>-15.5</b>	<b>-15.5</b>	<b>-15.0</b>	<b>-1.5</b>	<b>-11.2</b>
前 年 同 期 比	売 上 額	-16.4		-18.2		-6.7		-8.0		-3.3		-4.9		0.0		1.7			
	収 益	-21.7		-25.8		-10.0		-12.7		-21.3		-13.2		-13.5		-6.9			
	販 売 価 格	15.0		18.2		20.0		11.1		21.3		26.2		24.2		25.9			
雇 用	残 業 時 間	-11.5	-6.3	-4.5	-8.2	-1.7	-7.5	-9.5	-3.3	-9.8	-7.9	0.0	-8.3	-8.6	0.0	0.0	-5.3		-3.5
	人 手	-5.0	-4.7	-1.5	-3.4	0.0	-3.1	-8.1	-1.7	-11.6	-9.7	-8.5	-13.6	-10.5	-5.2	-1.8	-10.9		-3.5
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	11.5	7.7	16.4	9.8	6.7	7.5	6.5	8.3	14.8	3.2	5.0	8.2	5.1	1.7	3.4	3.4		1.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	88.5	92.3	83.6	90.2	93.3	92.5	93.5	91.7	85.2	96.8	95.0	91.8	94.9	98.3	96.6	96.6		98.2
	<b>借入難易度</b>	<b>-8.2</b>		<b>-2.1</b>		<b>-12.7</b>		<b>-15.1</b>		<b>-9.3</b>		<b>-11.3</b>		<b>-14.3</b>		<b>-15.6</b>			
有効回答事業所数		61		68		60		63		61		61		59		58			

# 小売業

## 転記表 No.2

2025年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対前期比	2026年1～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.9	-3.2	-6.0	-3.3	3.3	-4.5	0.0	3.3	-1.6	1.6	-1.7	-1.6	-5.1	-1.7	0.0	-5.3		0.0
	<b>実施した・予定あり</b>	<b>10.0</b>	<b>7.9</b>	<b>7.7</b>	<b>6.7</b>	<b>11.9</b>	<b>10.9</b>	<b>11.1</b>	<b>8.8</b>	<b>9.8</b>	<b>11.3</b>	<b>10.2</b>	<b>6.7</b>	<b>8.5</b>	<b>3.6</b>	<b>6.9</b>	<b>5.5</b>		<b>5.4</b>
	事業用土地・建物	16.7	40.0	60.0	25.0	14.3	42.9	28.6	20.0	-	14.3	16.7	-	20.0	50.0	50.0	33.3		33.3
	事務機器	33.3	20.0	-	50.0	14.3	14.3	-	20.0	66.7	-	33.3	50.0	40.0	50.0	-	66.7		33.3
	車両	16.7	40.0	20.0	-	28.6	14.3	28.6	20.0	-	28.6	33.3	-	40.0	-	50.0	33.3		-
	その他	33.3	-	40.0	25.0	42.9	42.9	42.9	40.0	50.0	57.1	16.7	75.0	20.0	-	-	-		33.3
	実施しない・予定なし	90.0	92.1	92.3	93.3	88.1	89.1	88.9	91.2	90.2	88.7	89.8	93.3	91.5	96.4	93.1	94.5		94.6
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	41.0		47.1		41.7		34.9		34.4		37.7		39.0		32.8			
	人手不足	4.9		5.9		3.3		6.3		8.2		6.6		8.5		6.9			
	同業者間の競争の激化	18.0		17.6		15.0		7.9		8.2		8.2		11.9		19.0			
	大型店との競争の激化	13.1		10.3		15.0		14.3		19.7		11.5		11.9		12.1			
	輸入製品との競争の激化	-		1.5		1.7		1.6		1.6		-		-		1.7			
	利幅の縮小	23.0		17.6		15.0		15.9		18.0		11.5		18.6		15.5			
	取扱商品の陳腐化	-		1.5		1.7		1.6		1.6		3.3		3.4		1.7			
	販売商品の不足	6.6		2.9		-		-		3.3		3.3		-		-			
	販売納入先からの値下げ要請	1.6		2.9		3.3		-		1.6		3.3		-		3.4			
	仕入先からの値上げ要請	11.5		8.8		15.0		12.7		13.1		16.4		15.3		10.3			
	人件費の増加	6.6		13.2		6.7		6.3		8.2		13.1		15.3		15.5			
	人件費以外の経費の増加	6.6		2.9		1.7		6.3		6.6		1.6		1.7		1.7			
	取引先の減少	6.6		5.9		8.3		11.1		9.8		8.2		5.1		5.2			
	商圏人口の減少	4.9		4.4		6.7		4.8		4.9		3.3		5.1		6.9			
	商店街の集客力の低下	13.1		8.8		8.3		4.8		6.6		9.8		10.2		8.6			
	店舗の狭小・老朽化	1.6		4.4		3.3		-		-		1.6		1.7		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		1.6		-		-		-		-			
	地価の高騰	1.6		1.5		-		3.2		1.6		1.6		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		1.6		-		-		-			
	天候の不順	-		-		1.7		-		1.6		-		-		-			
地場産業の衰退	1.6		1.5		1.7		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	3.3		1.5		1.7		1.6		1.6		1.6		1.7		-				
問題なし	16.4		16.2		16.7		28.6		21.3		23.0		18.6		24.1				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	24.6		26.5		23.3		19.0		23.0		14.8		13.6		17.2			
	経費を節減する	36.1		39.7		40.0		41.3		34.4		44.3		49.2		37.9			
	宣伝・広報を強化する	26.2		26.5		23.3		15.9		16.4		11.5		13.6		13.8			
	新しい事業を始める	1.6		1.5		-		1.6		-		3.3		1.7		1.7			
	店舗・設備を改装する	3.3		4.4		3.3		7.9		3.3		1.6		3.4		3.4			
	仕入先を開拓・選別する	6.6		8.8		11.7		12.7		8.2		6.6		5.1		6.9			
	営業時間を延長する	-		-		-		1.6		1.6		1.6		1.7		1.7			
	売れ筋商品を取り扱う	4.9		5.9		8.3		11.1		8.2		11.5		6.8		13.8			
	商店街事業を活性化させる	11.5		11.8		8.3		6.3		1.6		1.6		5.1		5.2			
	機械化を推進する	1.6		2.9		-		3.2		3.3		3.3		5.1		1.7			
	人材を確保する	4.9		2.9		1.7		3.2		3.3		8.2		5.1		1.7			
	パート化を図る	-		-		1.7		-		-		-		1.7		-			
	教育訓練を強化する	-		1.5		-		-		-		-		-		3.4			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		1.6		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	1.6		1.5		3.3		-		1.6		-		-		1.7			
	その他	-		-		-		-		1.6		-		1.7		-			
	特になし	32.8		26.5		25.0		27.0		32.8		27.9		35.6		34.5			
有効回答事業所数	61		68		60		63		61		61		59		58				

# サービス業

## 転記表 No.1

2025年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業 況	良 い	14.9	7.7	15.4	10.6	8.7	15.7	20.0	8.7	17.0	15.6	10.9	19.1	13.3	6.5	17.4	6.7		13.3
	普 通	70.2	69.2	71.1	76.6	78.3	68.6	73.3	78.3	66.0	73.3	76.1	63.9	75.6	80.5	67.4	84.4		71.1
	悪 い	14.9	23.1	13.5	12.8	13.0	15.7	6.7	13.0	17.0	11.1	13.0	17.0	11.1	13.0	15.2	8.9		15.6
	D・I	0.0	-15.4	1.9	-2.2	-4.3	0.0	13.3	-4.3	0.0	4.5	-2.1	2.1	2.2	-6.5	2.2	-2.2		-2.3
	<b>修正値</b>	<b>3.6</b>	<b>-16.9</b>	<b>7.2</b>	<b>-0.9</b>	<b>-7.8</b>	<b>4.4</b>	<b>5.4</b>	<b>-9.6</b>	<b>2.2</b>	<b>1.4</b>	<b>-5.5</b>	<b>1.1</b>	<b>-4.8</b>	<b>-8.2</b>	<b>-5.5</b>	<b>-9.8</b>	<b>-0.7</b>	<b>-5.3</b>
	傾 向 値	-6.1		-1.7		-1.2		0.4		2.7		2.2		2.5		2.0			
売 上 額	増 加	19.1	13.5	21.2	14.9	15.2	13.5	26.7	6.5	19.1	13.6	19.6	17.4	20.0	10.9	21.7	11.4		19.6
	変 ら ず	70.3	73.0	67.3	72.3	71.8	76.9	64.4	87.0	68.1	75.0	63.0	63.0	64.4	73.9	60.9	77.2		60.8
	減 少	10.6	13.5	11.5	12.8	13.0	9.6	8.9	6.5	12.8	11.4	17.4	19.6	15.6	15.2	17.4	11.4		19.6
	D・I	8.5	0.0	9.7	2.1	2.2	3.9	17.8	0.0	6.3	2.2	2.2	-2.2	4.4	-4.3	4.3	0.0		0.0
	<b>修正値</b>	<b>8.8</b>	<b>-4.9</b>	<b>15.5</b>	<b>1.9</b>	<b>-3.5</b>	<b>10.2</b>	<b>11.4</b>	<b>-5.2</b>	<b>6.1</b>	<b>-2.9</b>	<b>-0.1</b>	<b>-2.9</b>	<b>-4.0</b>	<b>-5.5</b>	<b>-2.7</b>	<b>-6.9</b>	<b>1.3</b>	<b>-3.8</b>
	傾 向 値	1.9		7.2		8.1		8.0		9.3		8.1		7.4		6.0			
収 益	増 加	17.0	5.8	17.3	10.6	13.0	11.5	22.2	6.5	17.0	11.4	17.4	15.2	20.0	8.7	15.2	11.4		13.0
	変 ら ず	68.1	78.8	71.2	70.3	69.6	78.9	62.2	80.5	63.9	72.7	63.0	60.9	66.7	76.1	69.6	77.2		65.3
	減 少	14.9	15.4	11.5	19.1	17.4	9.6	15.6	13.0	19.1	15.9	19.6	23.9	13.3	15.2	15.2	11.4		21.7
	D・I	2.1	-9.6	5.8	-8.5	-4.4	1.9	6.6	-6.5	-2.1	-4.5	-2.2	-8.7	6.7	-6.5	0.0	0.0		-8.7
	<b>修正値</b>	<b>2.8</b>	<b>-13.2</b>	<b>9.8</b>	<b>-8.3</b>	<b>-8.4</b>	<b>6.5</b>	<b>2.9</b>	<b>-11.0</b>	<b>-2.4</b>	<b>-7.9</b>	<b>-6.5</b>	<b>-8.1</b>	<b>-1.9</b>	<b>-9.7</b>	<b>-4.8</b>	<b>-7.9</b>	<b>-2.9</b>	<b>-10.2</b>
	傾 向 値	-3.1		2.1		2.7		1.7		2.0		0.5		0.9		1.4			
価 格 動 向	料 金 価 格	21.3	21.2	17.3	17.0	19.6	7.7	22.2	10.9	23.4	11.3	23.9	15.2	17.8	15.2	13.1	15.9		17.4
	<b>" 修正値</b>	<b>18.7</b>	<b>16.5</b>	<b>22.4</b>	<b>16.7</b>	<b>17.6</b>	<b>10.7</b>	<b>17.0</b>	<b>8.8</b>	<b>19.9</b>	<b>7.5</b>	<b>24.1</b>	<b>13.9</b>	<b>16.4</b>	<b>14.5</b>	<b>10.2</b>	<b>14.2</b>	<b>-6.2</b>	<b>14.4</b>
	" 傾向値	13.6		15.9		18.2		19.7		20.4		21.5		22.1		20.7			
	材 料 価 格	43.5	40.4	34.6	39.1	36.9	28.9	40.0	32.6	38.3	27.2	39.1	30.4	31.1	34.8	32.6	27.3		34.8
	<b>" 修正値</b>	<b>39.7</b>	<b>36.0</b>	<b>39.0</b>	<b>34.3</b>	<b>36.1</b>	<b>32.6</b>	<b>34.7</b>	<b>32.3</b>	<b>34.7</b>	<b>24.2</b>	<b>39.4</b>	<b>26.7</b>	<b>30.6</b>	<b>35.2</b>	<b>27.9</b>	<b>26.8</b>	<b>-2.7</b>	<b>31.4</b>
	" 傾向値	37.2		39.3		40.3		39.8		38.1		38.0		37.9		36.2			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-2.1	-5.7	-5.8	-4.2	-4.4	-3.8	-4.4	-6.5	-4.3	-6.8	-4.3	-6.5	-6.7	-2.2	-6.5	-4.6		-6.5
	<b>" 修正値</b>	<b>-0.2</b>	<b>-10.7</b>	<b>-4.3</b>	<b>-1.7</b>	<b>-7.2</b>	<b>-0.7</b>	<b>-6.7</b>	<b>-9.7</b>	<b>-4.1</b>	<b>-11.0</b>	<b>-7.6</b>	<b>-5.4</b>	<b>-10.8</b>	<b>-4.3</b>	<b>-6.8</b>	<b>-7.6</b>	<b>4.0</b>	<b>-7.4</b>
前 年 同 期 比	売 上 額	8.5		7.7		10.8		20.0		2.1		2.1		11.1		6.6			
	収 益	-4.3		0.0		-4.4		0.0		-10.6		-8.7		-8.9		-8.9			
雇 用	残 業 時 間	-2.1	-5.8	-7.7	-10.6	-10.9	-7.8	-6.7	-11.4	-17.0	-7.0	-15.3	-15.6	-8.9	-15.2	-10.8	-9.1		-8.7
	人 手	-19.2	-19.3	-26.9	-17.0	-20.0	-23.5	-22.7	-21.0	-25.0	-23.8	-28.9	-27.9	-22.7	-22.2	-17.8	-16.2		-17.8
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	4.3	13.5	13.5	8.5	19.6	13.7	17.8	8.7	12.8	11.4	19.6	10.9	15.9	10.9	8.9	9.3		6.7
	借入しない/借入の予定なし(%)	95.7	86.5	86.5	91.5	80.4	86.3	82.2	91.3	87.2	88.6	80.4	89.1	84.1	89.1	91.1	90.7		93.3
	<b>借入難易度</b>	<b>0.0</b>		<b>5.0</b>		<b>2.7</b>		<b>5.7</b>		<b>2.7</b>		<b>-5.2</b>		<b>-13.9</b>		<b>-11.7</b>			
有効回答事業所数		47		52		46		45		47		46		45		46			

# サービス業

## 転記表 No.2

2025年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期		
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期									
設備投資動向 (%)	現在の設備	-10.7	-7.8	-10.0	-10.8	0.0	-14.0	-6.8	-4.5	-8.9	-4.7	-8.9	-7.1	-4.6	-11.4	-6.7	-7.0	-6.8	
	<b>実施した・予定あり</b>	<b>24.4</b>	<b>24.5</b>	<b>26.0</b>	<b>22.2</b>	<b>31.1</b>	<b>26.0</b>	<b>25.0</b>	<b>25.6</b>	<b>21.7</b>	<b>19.0</b>	<b>26.7</b>	<b>20.0</b>	<b>27.3</b>	<b>25.0</b>	<b>26.7</b>	<b>27.9</b>	<b>27.9</b>	
	事業用土地・建物	-	-	23.1	-	14.3	7.7	18.2	-	10.0	12.5	8.3	-	-	-	-	-	-	
	機械・設備の新・増設	36.4	75.0	38.5	30.0	35.7	61.5	36.4	45.5	20.0	37.5	8.3	33.3	33.3	18.2	41.7	33.3	50.0	
	機械・設備の更改	54.5	25.0	46.2	50.0	42.9	30.8	27.3	45.5	50.0	25.0	41.7	22.2	16.7	36.4	16.7	25.0	25.0	
	事務機器	36.4	25.0	38.5	40.0	35.7	30.8	27.3	36.4	40.0	25.0	33.3	33.3	25.0	36.4	33.3	8.3	25.0	
	車両	45.5	50.0	38.5	50.0	42.9	38.5	36.4	54.5	40.0	50.0	41.7	44.4	58.3	45.5	41.7	41.7	41.7	
	その他	9.1	-	-	20.0	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	75.6	75.5	74.0	77.8	68.9	74.0	75.0	74.4	78.3	81.0	73.3	80.0	72.7	75.0	73.3	72.1	72.1	
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	31.9		34.6		28.3		20.0		19.1		26.1		22.2		21.7			
	人手不足	23.4		28.8		23.9		20.0		21.3		26.1		24.4		23.9			
	同業者間の競争の激化	23.4		23.1		21.7		8.9		12.8		15.2		20.0		17.4			
	大企業との競争の激化	4.3		7.7		4.3		4.4		2.1		2.2		2.2		2.2			
	合理化の不足	2.1		-		2.2		2.2		-		2.2		-		2.2			
	利幅の縮小	21.3		13.5		21.7		15.6		12.8		13.0		6.7		15.2			
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	材料価格の上昇	34.0		26.9		30.4		33.3		36.2		30.4		17.8		30.4			
	料金の値下げ要請	4.3		1.9		2.2		-		2.1		-		2.2		-			
	人件費の増加	10.6		13.5		17.4		4.4		12.8		4.3		11.1		13.0			
	人件費以外の経費の増加	4.3		1.9		4.3		4.4		-		2.2		2.2		-			
	技術力の不足	-		3.8		-		-		-		-		-		-			
	取引先の減少	4.3		3.8		2.2		-		2.1		-		2.2		-			
	商圏人口の減少	4.3		1.9		4.3		2.2		-		2.2		2.2		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		2.2		-			
	駐車場の確保難	2.1		5.8		2.2		2.2		2.1		2.2		2.2		2.2			
	店舗・設備の狭小・老朽化	-		5.8		2.2		4.4		-		2.2		2.2		-			
	代金回収の悪化	2.1		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		2.2		-			
	地場産業の衰退	2.1		-		-		-		-		2.2		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	4.3		-		2.2		4.4		2.1		4.3		2.2		2.2				
問題なし	10.6		13.5		13.0		35.6		36.2		30.4		31.1		32.6				
重点経営施策 (%)	販路を広げる	31.9		32.7		39.1		28.9		29.8		37.0		24.4		21.7			
	経費を節減する	36.2		34.6		30.4		26.7		23.4		28.3		24.4		28.3			
	宣伝・広告を強化する	25.5		23.1		21.7		15.6		19.1		15.2		20.0		17.4			
	新しい事業を始める	2.1		5.8		4.3		2.2		2.1		4.3		2.2		2.2			
	店舗・設備を改装する	2.1		-		-		2.2		2.1		6.5		2.2		4.3			
	提携先を見つける	8.5		5.8		6.5		6.7		6.4		6.5		6.7		4.3			
	技術力を強化する	10.6		11.5		10.9		6.7		6.4		8.7		4.4		6.5			
	機械化を推進する	2.1		1.9		2.2		2.2		2.1		2.2		2.2		2.2			
	人材を確保する	21.3		25.0		21.7		20.0		19.1		26.1		28.9		21.7			
	パート化を図る	-		1.9		-		2.2		-		-		2.2		-			
	教育訓練を強化する	10.6		13.5		4.3		4.4		6.4		6.5		8.9		10.9			
	労働条件を改善する	10.6		9.6		10.9		4.4		4.3		4.3		4.4		4.3			
	不動産の有効活用を図る	2.1		-		-		2.2		2.1		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	14.9		11.5		17.4		33.3		38.3		26.1		28.9		32.6				
有効回答事業所数	47		52		46		45		47		46		45		46				

# 建設業

## 転記表 No.1

2025年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業 況	良 い	20.9	14.9	16.3	11.9	21.7	12.5	24.4	16.3	19.5	17.8	17.4	17.9	18.4	17.4	18.2	15.8		18.2
	普 通	60.5	63.8	58.1	66.7	60.9	72.5	55.6	62.8	58.5	71.1	65.2	66.7	68.4	73.9	61.3	60.5		65.9
	悪 い	18.6	21.3	25.6	21.4	17.4	15.0	20.0	20.9	22.0	11.1	17.4	15.4	13.2	8.7	20.5	23.7		15.9
	D・I	2.3	-6.4	-9.3	-9.5	4.3	-2.5	4.4	-4.6	-2.5	6.7	0.0	2.5	5.2	8.7	-2.3	-7.9		2.3
	修 正 値	<b>4.0</b>	-9.2	<b>1.2</b>	-7.7	<b>0.2</b>	0.9	-1.7	-3.9	<b>-2.9</b>	0.7	<b>2.9</b>	1.8	<b>-0.4</b>	4.9	<b>-7.7</b>	-7.6	-7.3	<b>-3.4</b>
	傾 向 値	-7.3		-3.6		-1.8		-0.1		-0.2		0.4		1.7		0.9			
売 上 額	増 加	18.6	17.0	23.3	16.3	23.9	19.0	20.0	17.4	14.6	17.8	15.2	12.2	21.1	15.2	20.0	13.2		17.8
	変 ら ず	55.8	61.7	53.4	65.1	58.7	66.7	60.0	60.9	56.1	68.9	65.2	70.7	71.0	76.1	62.2	73.6		66.6
	減 少	25.6	21.3	23.3	18.6	17.4	14.3	20.0	21.7	29.3	13.3	19.6	17.1	7.9	8.7	17.8	13.2		15.6
	D・I	-7.0	-4.3	0.0	-2.3	6.5	4.7	0.0	-4.3	-14.7	4.5	-4.4	-4.9	13.2	6.5	2.2	0.0		2.2
	修 正 値	<b>-3.8</b>	-10.6	<b>10.6</b>	-1.7	<b>3.6</b>	8.7	<b>-6.3</b>	-3.3	<b>-10.8</b>	-2.7	<b>-4.1</b>	-4.6	<b>4.5</b>	3.4	<b>-5.4</b>	-0.9	-9.9	<b>-4.8</b>
	傾 向 値	-6.4		-3.9		-2.3		-0.7		-1.1		-2.6		-2.3		-1.2			
受 注 残	増 加	14.0	17.0	20.9	18.6	21.7	16.7	17.8	15.2	17.1	17.8	13.0	17.1	13.2	15.2	13.3	13.2		20.0
	変 ら ず	67.4	63.9	55.8	67.4	65.3	69.0	66.6	69.6	65.8	66.6	74.0	65.8	73.6	71.8	71.1	73.6		68.9
	減 少	18.6	19.1	23.3	14.0	13.0	14.3	15.6	15.2	17.1	15.6	13.0	17.1	13.2	13.0	15.6	13.2		11.1
	D・I	-4.6	-2.1	-2.4	4.6	8.7	2.4	2.2	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	2.2	-2.3	0.0		8.9
	修 正 値	<b>-4.4</b>	-5.4	<b>11.0</b>	2.5	<b>2.2</b>	8.6	<b>-2.4</b>	-2.8	<b>-0.8</b>	-1.4	<b>4.5</b>	-2.4	<b>-8.3</b>	2.6	<b>-6.9</b>	-3.9	1.4	<b>4.2</b>
	傾 向 値	-2.9		-0.9		-0.3		0.2		1.6		2.4		1.6		0.0			
施 工 高	増 加	23.3	19.6	20.9	23.3	19.6	19.0	20.0	15.2	14.6	20.0	15.2	14.6	21.1	17.4	13.3	15.8		20.0
	変 ら ず	62.7	63.0	60.5	60.4	63.0	66.7	62.2	67.4	65.9	68.9	73.9	70.8	71.0	71.7	73.4	76.3		66.7
	減 少	14.0	17.4	18.6	16.3	17.4	14.3	17.8	17.4	19.5	11.1	10.9	14.6	7.9	10.9	13.3	7.9		13.3
	D・I	9.3	2.2	2.3	7.0	2.2	4.7	2.2	-2.2	-4.9	8.9	4.3	0.0	13.2	6.5	0.0	7.9		6.7
	修 正 値	<b>9.4</b>	-2.9	<b>18.7</b>	5.3	<b>-2.7</b>	11.6	<b>-3.2</b>	-3.3	<b>-6.9</b>	2.6	<b>9.8</b>	-2.2	<b>4.8</b>	7.5	<b>-3.8</b>	4.8	-8.6	<b>1.5</b>
	傾 向 値	2.6		6.8		6.0		4.0		2.2		0.7		2.3		3.4			
収 益	増 加	14.0	12.8	16.3	7.0	17.4	9.5	17.8	17.4	17.1	13.3	17.4	17.1	23.7	17.4	17.8	10.5		17.8
	変 ら ず	62.7	63.8	51.1	67.4	58.7	66.7	62.2	60.9	58.5	75.6	58.7	63.4	63.1	60.9	57.8	76.3		66.6
	減 少	23.3	23.4	32.6	25.6	23.9	23.8	20.0	21.7	24.4	11.1	23.9	19.5	13.2	21.7	24.4	13.2		15.6
	D・I	-9.3	-10.6	-16.3	-18.6	-6.5	-14.3	-2.2	-4.3	-7.3	2.2	-6.5	-2.4	10.5	-4.3	-6.6	-2.7		2.2
	修 正 値	<b>-6.2</b>	-14.2	<b>-6.2</b>	-15.2	<b>-11.0</b>	-11.6	<b>-6.8</b>	-5.5	<b>-7.7</b>	-3.9	<b>-4.8</b>	-1.3	<b>-0.3</b>	-6.0	<b>-10.4</b>	-6.5	-10.1	<b>-5.3</b>
	傾 向 値	-20.6		-16.5		-14.8		-11.2		-8.3		-6.9		-3.5		-1.9			
価 格 動 向	請 負 価 格	11.6	6.5	14.3	11.6	19.6	15.0	6.7	6.5	2.5	6.7	15.3	4.9	15.8	2.1	6.7	13.2		11.1
	〃 修 正 値	<b>9.5</b>	4.8	<b>18.8</b>	8.8	<b>13.0</b>	17.2	<b>7.7</b>	6.0	<b>2.6</b>	5.5	<b>15.6</b>	2.9	<b>6.4</b>	2.1	<b>6.1</b>	9.2	-0.3	<b>8.3</b>
	〃 傾 向 値	8.1		11.4		13.1		13.3		11.9		10.9		10.6		10.1			
	材 料 価 格	61.9	60.8	61.9	57.1	45.7	53.7	48.9	47.8	48.9	44.5	54.3	46.4	34.2	43.5	46.7	34.2		40.0
	〃 修 正 値	<b>58.9</b>	55.4	<b>62.4</b>	54.0	<b>47.8</b>	55.1	<b>44.0</b>	47.4	<b>45.8</b>	41.1	<b>51.4</b>	44.4	<b>37.1</b>	42.4	<b>41.5</b>	34.1	4.4	<b>36.2</b>
	〃 傾 向 値	66.3		65.1		62.4		57.2		53.0		50.4		48.0		46.3			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-2.4	-8.9	-4.7	0.0	4.3	-9.8	2.3	2.2	0.0	0.0	2.1	-2.5	-2.7	0.0	-2.2	0.0		-2.2
	〃 修 正 値	<b>-2.0</b>	-9.1	<b>-3.5</b>	-0.9	<b>2.0</b>	-8.4	<b>1.6</b>	1.7	<b>-0.3</b>	-1.0	<b>2.8</b>	-3.5	<b>-4.3</b>	0.7	<b>-2.8</b>	-1.0	1.5	<b>-2.5</b>
	資 金 繰 り	-7.0	-10.6	-14.0	-4.6	6.5	-14.3	-6.7	-4.4	2.5	-6.7	8.7	-2.4	-2.6	2.1	4.4	-7.9		0.0
	〃 修 正 値	<b>-3.7</b>	-13.0	<b>-11.5</b>	-2.4	<b>4.3</b>	-13.1	<b>-9.3</b>	-4.9	<b>4.2</b>	-8.5	<b>7.4</b>	-3.0	<b>-4.7</b>	0.2	<b>3.1</b>	-7.3	7.8	<b>-1.8</b>
前 年 同 期 比	売 上 額	14.0		7.0		2.1		8.9		-2.4		-4.3		15.8		-4.4			
	収 益	-4.6		-2.4		-4.3		0.0		-4.9		-2.2		13.2		-2.2			
雇 用	残 業 時 間	<b>-2.3</b>	0.0	<b>-18.6</b>	-7.1	<b>-6.5</b>	-16.3	<b>-11.2</b>	-2.2	<b>-9.7</b>	-8.9	<b>-4.3</b>	-9.8	<b>-5.3</b>	-2.2	<b>-6.7</b>	-7.9		<b>-4.6</b>
	人 手	<b>-34.9</b>	-42.6	<b>-39.5</b>	-28.6	<b>-28.3</b>	-41.9	<b>-24.5</b>	-28.3	<b>-31.7</b>	-20.0	<b>-32.6</b>	-31.7	<b>-26.3</b>	-35.6	<b>-36.4</b>	-28.9		<b>-37.8</b>
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	23.3	6.4	23.8	7.1	13.0	11.9	22.2	17.4	17.1	15.6	19.6	10.0	15.8	10.9	15.6	10.5		9.1
	借入しない/借入の予定なし(%)	76.7	93.6	76.2	92.9	87.0	88.1	77.8	82.6	82.9	84.4	80.4	90.0	84.2	89.1	84.4	89.5		90.9
	借入難易度	<b>-14.2</b>		<b>-16.2</b>		<b>-17.5</b>		<b>-7.9</b>		<b>-8.1</b>		<b>-11.9</b>		<b>-17.1</b>		<b>-7.7</b>			
有効回答事業所数		43		43		47		45		41		46		38		45			

# 建設業

## 転記表 No.2

2025年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	11月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期			
現在の設備	-4.7	-10.6	-4.7	-7.1	2.1	-7.1	-2.3	0.0	0.0	0.0	-4.3	0.0	-2.7	-4.5	0.0	-2.7			-2.4	
<b>実施した・予定あり</b>	<b>25.6</b>	<b>25.5</b>	<b>31.0</b>	<b>26.2</b>	<b>28.3</b>	<b>29.3</b>	<b>31.1</b>	<b>32.6</b>	<b>31.7</b>	<b>28.9</b>	<b>21.7</b>	<b>27.5</b>	<b>13.2</b>	<b>22.2</b>	<b>28.9</b>	<b>13.2</b>			<b>15.6</b>	
設備投資内容(%)																				
事業用土地・建物	27.3	8.3	30.8	18.2	30.8	25.0	21.4	26.7	7.7	38.5	20.0	9.1	20.0	20.0	30.8	20.0			42.9	
機械・設備の新・増設	45.5	50.0	46.2	36.4	38.5	50.0	42.9	40.0	38.5	38.5	50.0	54.5	60.0	40.0	15.4	60.0			57.1	
機械・設備の更改	27.3	25.0	38.5	27.3	53.8	33.3	14.3	33.3	15.4	30.8	10.0	27.3	-	30.0	15.4	-			14.3	
事務機器	27.3	33.3	15.4	27.3	15.4	16.7	21.4	20.0	46.2	7.7	30.0	36.4	20.0	40.0	15.4	-			-	
車両	54.5	58.3	30.8	36.4	38.5	33.3	50.0	33.3	46.2	53.8	40.0	45.5	20.0	20.0	46.2	40.0			28.6	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	20.0	-	-	20.0			-	
実施しない・予定なし	74.4	74.5	69.0	73.8	71.7	70.7	68.9	67.4	68.3	71.1	78.3	72.5	86.8	77.8	71.1	86.8			84.4	
経営上の問題点(%)																				
売上の停滞・減少	20.9		30.2		27.7		26.7		24.4		30.4		34.2		24.4					
人手不足	44.2		44.2		25.5		37.8		29.3		39.1		34.2		37.8					
大手企業との競争の激化	7.0		4.7		6.4		4.4		4.9		4.3		5.3		2.2					
同業者間の競争の激化	27.9		25.6		21.3		17.8		19.5		19.6		15.8		11.1					
親企業による選別の強化	7.0		-		-		2.2		-		2.2		-		2.2					
合理化の不足	2.3		-		4.3		2.2		2.4		-		-		2.2					
利幅の縮小	20.9		20.9		19.1		20.0		19.5		19.6		15.8		11.1					
材料価格の上昇	46.5		55.8		44.7		42.2		39.0		43.5		44.7		46.7					
下請の確保難	11.6		11.6		17.0		15.6		9.8		13.0		7.9		8.9					
駐車場・資材置場の確保難	-		2.3		2.1		2.2		4.9		2.2		-		4.4					
人件費の増加	9.3		7.0		12.8		11.1		17.1		8.7		13.2		20.0					
人件費以外の経費の増加	4.7		2.3		4.3		2.2		2.4		2.2		2.6		4.4					
技術力の不足	2.3		2.3		4.3		8.9		2.4		2.2		5.3		8.9					
代金回収の悪化	-		2.3		2.1		-		2.4		-		-		-					
天候の不順	2.3		2.3		2.1		4.4		2.4		4.3		10.5		4.4					
地場産業の衰退	-		-		-		2.2		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	2.3		-		-		-		2.4		2.2		2.6		2.2					
その他	2.3		-		-		2.2		2.4		-		2.6		-					
問題なし	9.3		4.7		12.8		13.3		12.2		6.5		2.6		11.1					
重点経営施策(%)																				
販路を広げる	41.9		46.5		40.4		40.0		31.7		43.5		39.5		40.0					
経費を節減する	53.5		53.5		40.4		46.7		46.3		41.3		55.3		48.9					
情報力を強化する	32.6		20.9		31.9		20.0		17.1		26.1		23.7		11.1					
新しい工法を導入する	7.0		2.3		6.4		6.7		2.4		2.2		2.6		2.2					
新しい事業を始める	-		-		2.1		-		-		-		-		-					
技術力を高める	32.6		30.2		27.7		35.6		22.0		26.1		15.8		24.4					
人材を確保する	37.2		39.5		31.9		37.8		34.1		41.3		26.3		35.6					
パート化を図る	-		-		-		-		2.4		-		-		2.2					
教育訓練を強化する	-		-		8.5		4.4		2.4		8.7		2.6		6.7					
労働条件を改善する	4.7		11.6		6.4		4.4		7.3		4.3		2.6		4.4					
不動産の有効活用を図る	2.3		4.7		2.1		4.4		4.9		2.2		7.9		4.4					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	9.3		7.0		10.6		15.6		19.5		10.9		13.2		20.0					
有効回答事業所数	43		43		47		45		41		46		38		45					

# 不動産業

## 転記表 No.1

2025年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		2025年		2025年		対 前期比	2026年 1～3月 期
	1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期					
業 況	良 い	14.3	4.5	17.4	9.5	21.7	13.6	9.1	13.0	8.7	13.6	25.0	17.4	26.1	12.5	9.1	13.0		9.1	
	普 通	66.7	81.9	69.6	85.7	69.6	77.3	81.8	78.3	78.3	77.3	66.7	73.9	69.6	83.3	77.3	74.0		77.3	
	悪 い	19.0	13.6	13.0	4.8	8.7	9.1	9.1	8.7	13.0	9.1	8.3	8.7	4.3	4.2	13.6	13.0		13.6	
	D・I	-4.7	-9.1	4.4	4.7	13.0	4.5	0.0	4.3	-4.3	4.5	16.7	8.7	21.8	8.3	-4.5	0.0		-4.5	
	修 正 値	-3.2	-12.8	6.4	2.5	8.9	9.7	0.5	2.4	-1.5	2.9	9.0	5.5	12.7	5.5	-4.6	-4.1	-17.3	-5.0	
	傾 向 値	-9.0		-4.2		1.4		3.7		3.2		4.8		7.5		8.0				
売 上 額	増 加	14.3	4.5	17.4	19.0	17.4	8.7	18.2	17.4	13.0	22.7	37.5	17.4	21.7	12.5	9.1	8.7		14.3	
	変 ら ず	66.7	63.7	73.9	66.7	69.6	82.6	68.2	65.2	65.3	68.2	41.7	69.6	65.3	58.3	54.5	65.2		71.4	
	減 少	19.0	31.8	8.7	14.3	13.0	8.7	13.6	17.4	21.7	9.1	20.8	13.0	13.0	29.2	36.4	26.1		14.3	
	D・I	-4.7	-27.3	8.7	4.7	4.4	0.0	4.6	0.0	-8.7	13.6	16.7	4.4	8.7	-16.7	-27.3	-17.4		0.0	
	修 正 値	-2.4	-27.4	6.9	-0.8	3.7	-1.3	3.0	5.4	-4.8	12.1	7.0	0.2	3.3	-18.7	-26.9	-16.1	-30.2	-3.8	
	傾 向 値	-13.6		-7.1		-0.3		2.7		2.8		3.3		4.8		1.3				
収 益	増 加	14.3	9.1	13.0	19.0	8.7	8.7	4.5	4.3	4.3	9.1	29.2	8.7	17.4	8.3	4.5	4.3		9.5	
	変 ら ず	61.9	63.6	74.0	66.7	69.6	73.9	81.9	74.0	69.6	81.8	50.0	78.3	65.2	66.7	72.8	65.3		76.2	
	減 少	23.8	27.3	13.0	14.3	21.7	17.4	13.6	21.7	26.1	9.1	20.8	13.0	17.4	25.0	22.7	30.4		14.3	
	D・I	-9.5	-18.2	0.0	4.7	-13.0	-8.7	-9.1	-17.4	-21.8	0.0	8.4	-4.3	0.0	-16.7	-18.2	-26.1		-4.8	
	修 正 値	-4.7	-20.4	0.5	-0.2	-13.1	-6.7	-10.2	-10.8	-16.3	-3.3	-0.4	-9.2	-5.5	-16.6	-19.4	-22.9	-13.9	-9.1	
	傾 向 値	-14.5		-10.2		-6.0		-6.2		-9.4		-9.9		-7.3		-6.8				
価 格 動 向	販 売 価 格	14.3	4.5	26.1	9.5	17.4	26.1	13.7	13.1	21.8	13.7	45.8	17.4	39.1	37.5	27.3	26.1		14.2	
	〃 修 正 値	9.3	1.4	24.0	3.5	24.6	25.3	12.1	18.8	16.2	10.5	34.1	12.3	39.0	27.1	29.5	25.6	-9.5	17.7	
	〃 傾 向 値	12.3		14.6		16.4		17.3		18.8		22.2		27.4		31.8				
	仕 入 価 格	26.3	25.0	38.1	26.3	31.8	28.6	35.0	31.8	23.8	35.0	40.9	14.2	45.5	36.4	36.8	40.9		26.3	
	〃 修 正 値	20.1	20.8	37.3	21.9	38.4	28.1	32.0	37.7	18.9	29.6	34.1	12.4	47.0	30.7	36.4	41.0	-10.6	24.7	
	〃 傾 向 値	29.1		27.0		29.0		31.6		32.5		32.5		34.6		36.5				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	5.0	-14.2	4.6	0.0	0.0	4.6	9.5	4.6	0.0	9.5	4.4	0.0	-8.7	0.0	5.0	-4.3		5.0	
	〃 修 正 値	7.5	-10.2	-1.3	0.9	0.6	0.8	11.2	2.0	2.5	11.5	-2.1	2.5	-6.5	-3.8	4.2	-4.7	10.7	3.6	
	資 金 繰 り	-9.5	-13.6	-13.1	-9.5	-13.0	-13.1	-4.5	-8.7	-9.1	-4.5	0.0	4.3	4.3	-4.1	0.0	-4.4		-4.7	
	〃 修 正 値	-6.8	-13.5	-7.9	-7.5	-12.2	-8.1	-8.2	-9.7	-7.8	-6.6	0.9	5.0	3.6	-2.2	-3.1	-5.4	-6.7	-6.4	
前 年 同 期 比	売 上 額	-9.5		-8.7		4.4		4.5		-4.3		16.6		8.7		-9.1				
	収 益	-9.5		-17.4		-13.1		-4.5		-21.8		0.0		-8.7		-13.7				
雇 用	残 業 時 間	-4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	4.5	4.2	4.3	-4.3	0.0	0.0	-4.5		0.0	
	人 手	0.0	-4.5	-4.3	0.0	-8.7	-8.7	-9.1	-8.7	-4.3	-9.1	-4.2	-4.3	-4.3	-4.2	-13.6	-4.5		-13.6	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	33.3	19.0	36.4	25.0	22.7	42.9	23.8	14.3	22.7	23.8	30.4	31.8	27.3	22.7	14.3	28.6		14.3	
	借入しない/借入の予定なし(%)	66.7	81.0	63.6	75.0	77.3	57.1	76.2	85.7	77.3	76.2	69.6	68.2	72.7	77.3	85.7	71.4		85.7	
	借入難易度	-5.3		-4.7		-9.1		-5.0		-9.1		-9.1		-4.8		0.0				
有効回答事業所数	21		23		23		22		23		24		23		22					



2026年3月発行  
江戸川区 産業経済部 経営支援課 調査計画係  
TEL:03-5662-9014 (直通)

表紙の写真：小岩公園（甲和亭）

出典：江戸川画像文庫 (<https://photo.city.edogawa.tokyo.jp/pages/home.php>) より